

公営住宅建設事業  
市営住宅基町団地D棟建設工事( 建築主体 )

建築設計図  
雲南市

図番	図 面 名 称	図番	図 面 名 称	図番	図 面 名 称	図番	図 面 名 称
A- 1	特記仕様書 ( 1 )	A-1 0	仕上表	A-1 9	展開図	A-2 8	外構平面図 詳細図
A- 2	特記仕様書 ( 2 )	A-1 1	平面図	A-2 0	建具表	A-2 9	自転車置場詳細図
A- 3	特記仕様書 ( 3 )	A-1 2	立面図 断面図	A-2 1	天井伏図	A-3 0	4 連物置詳細図
A- 4	特記仕様書 ( 4 )	A-1 3	1 階平面詳細図	A-2 2	D 棟杭伏図 杭詳細図		
A- 5	特記仕様書 ( 5 )	A-1 4	2 階平面詳細図	A-2 3	基礎伏図 基礎詳細図		
A- 6	特記仕様書 ( 6 )	A-1 5	矩計図	A-2 4	床伏図 小屋伏図		
A- 7	仮設配置図	A-1 6	階段詳細図 ( 1 )	A-2 5	軸組図		
A- 8	配置図 付近見取図	A-1 7	階段詳細図 ( 2 )	A-2 6	筋交い図		
A- 9	C、D 棟建物求積図、表	A-1 8	部分詳細図	A-2 7	柱伏図 小屋裏、床下計算図		

木造建築工事仕様書

I 工事概要

1 工事場所

島根県雲南市三刀屋町三刀屋地内 他

2 地域地区

都市計画区域（☐内・☐外）  
用途地域等（☐第1種住居地域）

3 敷地面積

D棟 662.36㎡

4 建物用途

共同住宅

5 棟別概要

No.	建物名称	建築種別	構 造	階数	建築面積(㎡)	延面積(㎡)
1	市営住宅基町団地D棟	新築	木造	2	136.66	237.15
2						
3						
4						
5						
各 棟 合 計					136.66	237.15

II 工事仕様

1 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築木造工事標準仕様書(平成28年版)」(以下「木標仕」という)による。

2 特記事項

(1) 章及び項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は○印を適用する。

○印の無い場合は、

\*印のあるものを適用する。

○印と⊙印のある場合はともに適用する。

(3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、木標仕の当該項目・図または表を示す。

《 》内表示番号は、標準仕様書の当該項目・図または表を示す。

章

項 目

特 記 事 項

①

① 適用基準等

⊙公共建築工事標準仕様書（平成28年版〔平成28年6月改定〕）  
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

⊙建築工事標準詳細図（平成28年版）  
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

・公共住宅標準詳細設計図集（第4版）  
公共住宅事業者等連絡協議会監修

② 材料の品質等

本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1）～5）の事項を満たすものとする。  
ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1）～5）を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。

1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。  
2）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。  
3）法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。  
4）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。  
5）安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。

なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。  
また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。

ただし、一般社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿(平成\_\_\_\_年版)」及び「同設備機材等評価名簿(平成\_\_\_\_年版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。

③ 特別な材料の工法

標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて、当該製品の指定工法によることができる。

・しまね・ハツ・建設ブランドに登録された下記工法又は製品を使用する。

登録技術	適用箇所

章

項 目

特 記 事 項

4 電気保安技術者  
(1.3.3)

⑤ 発生材の処理等  
(1.3.11)

⑥ 交通安全管理

⑦ 技 能 士  
(1.5.2)

⑧ 化学物質の濃度測定  
(1.5.9)

⑨ 工事写真

⑩ 完成図及びマイクロフィルム

⑪ 保全に関する資料  
(1.7.3)

工事現場における電気保安技術者は、監督職員の指示に従い、電気工作物の保安の業務を行うものとする。

・引き渡しを要するもの（ ）  
・現場において再利用を図るもの（ ）  
産業廃棄物の処理は下記による

項 目	品 目	搬 出 場 所	距 離	処分費	備 考
特定建設資材	コンクリートくず	許可を受けた処分場			
	がれき類	〃			
特別管理産業廃棄物 その他	金属類、ガラスくず	〃			
	廃石膏ボード	〃			
	廃プラスチック	許可を受けた処分場			
	金属、ガラス等	〃			

・建設リサイクル法届出対象工事

以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。  
配置する位置は別に図示する。

名 称	人・日数	交通安全管理の必要な作業等
交通誘導員A		
交通誘導員B	20人	大型車両搬入時
交通整理員		

(注)交通誘導員A、Bは警備業法に定める警備員とし、交通整理員については資格を問わない。

技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的な活用に努めること。

下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。  
測定化学物質名：  
○ホルムアルデヒド ○トルエン ○キシレン ○エチルベンゼン ○スチレン ○パラジクロロベンゼン  
測定方法：  
・営繕工事におけるホルムアルデヒド等測定要領  
・学校施設工事における環境衛生検査の濃度測定要領  
○住宅性能表示制度に基づく測定方法  
(ただし書きによる測定方法を含む)  
測定箇所：各棟2戸(1階1戸、2階1戸)  
測定対象室：DK・洋室

下記のものを提出する。  
仕様は、島根県建築工事写真取扱要領による。

区 分	分 類	サイズ (mm)	提出部数
工事中 (着工前含む)	*カラー	*80×120 程度	各棟1部
	完 成	外部全景 *120×170 程度 *80×120 程度 その他 *80×120 程度	各棟2部
	フィルムカメラを使用した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーベタ焼き又はインデックスプリントとともに提出する。		各棟1部
	デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。		各棟1部

\*写真及びネガフィルムは、市販のJIS A4判の工用用アルバムにて製本し、提出する。

下記のものを、完成後15日以内に提出する。  
仕様は、島根県建築工事完成図取扱要領による。

品 名	仕 様	提出部数
*原図（設計原図の訂正でもよい）		
*竣工図		
模 写 図	製本サイズ（*A3縮小版・原図サイズ）白焼 表装（*レザック表紙（ラミネート仕上）○黒表紙金文字入り）	各棟3部
	*施工図（構造躯体図、設備の配管配線図、監督職員が指示する図面） 製本サイズ（*A3縮小版・原図サイズ）白焼 表装（*レザック表紙（ラミネート仕上）・黒表紙金文字入り）	
図	*電子データ（画像データ、CADデータ）（CD-R等）	各棟1部
	*マイクロフィルム（島根県マイクロフィルム仕様書による）	

設計に関するCADデータを貸与するが、著作権者は、\_\_\_\_雲南市にある。なお、貸与されたデータは、当該工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。

① 仮設工事

② 土 地 業

③ 基 礎 工 事

⑫ 特定元方事業者の指名

⑬ 施工図及び施工計画書

⑭ 耐荷重及び耐外力

⑮ 火災保険

⑯ 工事実績情報の登録

⑰ 関連他工事

⑱ 住宅瑕疵担保責任保険

① 手すり先行足場  
(2.2.4(b))

2 監督事務所  
(2.3.1)

③ 工 事 用 水

④ 工事用電力

⑤ 仮囲い及び出入口

⑥ 養生シート

7 洗 車 場

8 木製安全施設製品  
(県産木材製品)

③ 土 地 業

④ 基 礎 工 事

下記の者に、労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名を行う。  
○ 本工事の受注者  
・ 関連他工事の受注者（ ）  
提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における使用権は発注者に委譲するものとする。  
建築基準法に基づき定められた区分等  
基準風速 V0(m/s) ○30 ・32 ・34  
地表面粗土区分 ・Ⅰ ○Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ  
積雪荷重 告示第1455号、島根県建築基準法施行細則による  
契約約款第51条における保険の加入期間は、工事着手時から工事完成期日後、40日とする。  
工事受注時 契約締結後10日以内  
登録・内容の変更時 変更契約締結後10日以内  
工事完成時 工事完成後10日以内  
電気設備工事 機械設備工事  
保険料 4戸分 現場検査 2回

「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月24日策定）」による。  
面 積： ㎡程度  
仕 上 げ：  
備 品：  
構内既存の施設  
○利用できる(有償) ・利用できない  
構内既存の施設  
○利用できる(有償) ・利用できない  
設置箇所・材質・構造及び設置期間は図示による。  
設置範囲 ・図示の位置 ○外部足場全面  
養生シートの種別  
・養生シート  
・防炎Ⅰ類 ・防炎Ⅱ類  
・ネット状養生シート  
・防炎Ⅰ類 ・防炎Ⅱ類  
○防音シート  
設置箇所・材質・構造及び設置期間は図示による。  
・工事用標示板（表示板1,400mm×1,100mm用） 台  
・工事用看板（表示板1,400mm×500mm用） 2台  
・工事用バリアード 5台

埋戻し ・A種 \*B種 ・C種 ・D種 《表3.2.1》  
盛 土 ・A種 \*B種 ・C種 ・D種 《表3.2.1》  
(C種の場合の詳細は、現場説明書による。)  
指定処分 ・A ・B ・C ○D ・E ・F  
(詳細は、現場説明書による。)  
工法等（ ）  
存置 ・する ・しない  
・図示による  
・鉛直載荷試験 ・水平載荷試験  
試験杭の位置及び載荷荷重等は図示による。  
試験の方法及び報告書の記載事項等は図示による。  
平板載荷試験  
試験位置及び載荷荷重は図示による。  
試験の方法及び報告書の記載事項等は図示による。  

杭の種類	*PHC杭	○小口径鋼管杭	
規格名称	JIS A 5373	JIS A 5525	
曲げ強度による区分	図示による	図示による	
寸 法 (径×長さ)	図示による	図示による	
設計支持力 (kN/本)	図示による	図示による	
先端部形状	開放形	閉鎖形	
継手の工法	溶接継手	溶接継手	
杭頭の処理	図示による	図示による	

工 法 ・プレ・リング併用打込み工法（掘削長・径は図示による）  
・セメントミルク工法（支持地盤は図示による）  
・特定埋込杭工法（支持地盤は図示による）  
○小口径鋼管杭地盤改良工法（支持地盤は図示による）  
杭の精度  
水平方向の位置ずれ  
杭径の1/4かつ100mm以下 ・

⑧ 場所打ちコンクリート杭地業  
(4.5節)

⑨ 砂 利 地 業  
(4.6.2節)

⑩ 床下防湿層  
(4.6.5節)

11 その他の地業

⑫ 鉄筋の種類  
(5.2.1)

⑬ 溶 接 金 網  
(5.2.2)

⑭ 継 手  
(5.3.4)

⑮ 定着長さ  
(5.3.4)

16 圧接完了後の試験  
(5.4.9)

⑰ コンクリートの種類と強度  
(6.2.1～2)  
(6.10.1～2)

⑱ レーミストコンクリート  
(6.2.1)  
(6.4.1～2)

⑲ 構造体コンクリートの仕上り  
(6.2.5(b))

工 法 ・アースドリル工法（支持地盤は図示による）  
・リバーシ工法（支持地盤は図示による）  
・オールケーシング工法（支持地盤は図示による）  
・場所打ち鋼管コールド杭工法（支持地盤は図示による）  
・掘込杭工法（支持地盤は図示による）  
コンクリート  
種別 ・A種 ・B種 《表4.5.1》  
設計基準強度 N/㎠  
構造体コンクリート強度と供試体の強度差を考慮した割り増し  
・行う（・3N/㎠<sup>2</sup>・ ） \*行わない  
杭の精度  
水平方向の位置ずれ  
杭径の1/4かつ100mm以下 ・  
材 料 ・切込砂利または切込砕石  
\*再生クラッシャーラン  
施工箇所（土間基礎下、土間下）  
施工範囲は図示による。  
・地盤改良  
工 法  
・深層混合処理工法  
・浅層混合処理工法  
・路床改良工法  
セメント及びセメント系固化工材を使用した改良土の試験  
・六価クロム溶出試験  
配合設計段階 検体 施工後段階 検体  
・タンクリーチング試験  
・ラップルコンクリート  
《6.14節》無筋コンクリートを適用する。  
設計基準強度 N/㎠<sup>2</sup>、スランプ ㎠  

種類の記号	径
*SD295A	D10 D13 D16
*SD345	D19以上
・	
・	

寸法 \*6.0φ×100×100 ○6.0φ×150×150  
施工箇所（土間部、嵩上げ土間部）  
継手の工法  

部位	継手工法と適用径の範囲
・柱主筋	*ガス圧接（D19以上） ・
・梁主筋	*ガス圧接（D19以上） ・
○基礎スラブ、耐圧スラブ	*ガス圧接（ ） ○重ね継手
○土圧壁など	○重ね継手（ ） ・
○耐震壁	○重ね継手 ・
・杭主筋	*重ね継手 ・

鉄筋の継手位置は鉄筋コナリ造配筋指針・同解説（（一社）日本建築学会）による

柱に取り付ける梁の引張り鉄筋  
\*40dと標準仕様書 表5.3.4の定着長さのうち大きい値とする  
・  
上記以外の鉄筋  
\*40dと標準仕様書 表5.3.4の定着長さのうち大きい値とする  
・  
抜取試験の方法  
\*超音波探傷試験 ・引張試験  
受注者が検査機関と直接締結した契約書等の写しを提出する。  
\*普通コンクリート  

設計基準強度 (Fc)	気乾単位容積質量	スランプ	適用箇所
*21N/㎠ <sup>2</sup>	*2.3t/㎠ <sup>3</sup> 程度	18	土間基礎、土間等
*21N/㎠ <sup>2</sup>	*2.3t/㎠ <sup>3</sup> 程度	15	物置、自転車置場、ゴミ箱

・軽量コンクリート  

設計基準強度 (Fc) (N/㎠ <sup>2</sup> )	種 別	所要気乾単位容積質量 (t/㎠ <sup>3</sup> )	適用箇所
	・1種		
	・2種		
	・1種		
	・2種		

種別 \*Ⅰ類 ・Ⅱ類 《表6.2.1》  
打放し仕上りの種別（合板せき板を用いる場合） 《表6.2.4》

種 別	適用箇所
・A 種	
○B 種	外部基礎仕上
・C 種	

図面番号

工 事 名

図面種別

縮 尺

ツカサ設計事務所

(1) 30  
A-1

公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事(建築主体)

特記仕様書(1)

Des 一級建築士登録(大臣)No.151920  
事務所(知事)No.1655 陶山利幸



章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																					
⑫ タ イ ル 工 事	1 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地《11.1.3》	伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地の設置位置 外壁 ・ 図示による ・ 《表11.1.1》による 伸縮調整目地の設置位置 屋内 ・ 《11.1.3(b)》による	⑭ 金 属 工 事	1 あと施工アンカー《14.1.3(b)》	あと施工アンカーの種類 ・ 金属系アンカー ・ 粘着性アンカー 引抜き耐力の確認試験 ＊ 機械的簡易引抜試験機による引張試験 ・ 行わない 設計用引張強度	7 仕上塗材仕上げ(15.8.2)	<table><tr><th colspan="5">(表15.8.1)</th></tr><tr><th>種 類</th><th>呼び名</th><th>仕上げの形状</th><th>工 法</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 薄付け 仕上塗材</td><td>・ 外装薄塗材Si</td><td>・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状</td><td>・ 吹付け ・ ロータ塗り</td><td></td></tr><tr><td>・ 外装薄塗材E</td><td>・ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状 ・ さざ波状</td><td>・ 吹付け</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・ 可とう形 外装薄塗材E</td><td>・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状</td><td>・ 吹付け ・ ロータ塗り</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 防水形 外装薄塗材E</td><td>・ 凹凸状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状</td><td>・ 吹付け ・ ロータ塗り</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・ 外装薄塗材S</td><td>・ 砂壁状</td><td>・ 吹付け</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 内装薄塗材W</td><td>・ 京壁状じゅらく</td><td>・ 吹付け</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・ 厚付け 仕上塗材</td><td>・ 外装厚塗材C ・ 内装厚塗材C</td><td>・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ ひき起こし</td><td>・ 吹付け ・ こて塗り</td><td></td></tr><tr><td>・ 外装厚塗材E</td><td>・ 吹放し ・ 凸部処理</td><td>・ 吹付け</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・ 複層 仕上塗材</td><td>・ 複層塗材CE ・ 複層塗材Si ・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 可とう形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材S ・ 防水形複層塗材RE</td><td>・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸状</td><td>・ 吹付け ・ ロータ塗り</td><td></td></tr><tr><td>・ 軽量骨材 仕上塗材</td><td>・ 吹付用軽量塗材 ・ こて塗用軽量塗材</td><td>・ 砂壁状 ・ 平たん状</td><td>・ 吹付け ・ こて塗り</td><td></td></tr></table>	(表15.8.1)					種 類	呼び名	仕上げの形状	工 法	備 考	・ 薄付け 仕上塗材	・ 外装薄塗材Si	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ロータ塗り		・ 外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状 ・ さざ波状	・ 吹付け		・ 可とう形 外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ロータ塗り			・ 防水形 外装薄塗材E	・ 凹凸状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ロータ塗り		・ 外装薄塗材S	・ 砂壁状	・ 吹付け			・ 内装薄塗材W	・ 京壁状じゅらく	・ 吹付け		・ 厚付け 仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 内装厚塗材C	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ ひき起こし	・ 吹付け ・ こて塗り		・ 外装厚塗材E	・ 吹放し ・ 凸部処理	・ 吹付け		・ 複層 仕上塗材	・ 複層塗材CE ・ 複層塗材Si ・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 可とう形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材S ・ 防水形複層塗材RE	・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸状	・ 吹付け ・ ロータ塗り		・ 軽量骨材 仕上塗材	・ 吹付用軽量塗材 ・ こて塗用軽量塗材	・ 砂壁状 ・ 平たん状	・ 吹付け ・ こて塗り		6 鋼 製 建 具(16.4.2～3)	外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ 耐震ドアセット 面内変形追従性の等級 ・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 鋼板 ・ JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 ・ JIS G 3317 溶融亜鉛－5％アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯																																																																																																												
	(表15.8.1)																																																																																																																																																																												
	種 類	呼び名		仕上げの形状	工 法			備 考																																																																																																																																																																					
	・ 薄付け 仕上塗材	・ 外装薄塗材Si		・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ロータ塗り																																																																																																																																																																								
		・ 外装薄塗材E		・ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状 ・ さざ波状	・ 吹付け																																																																																																																																																																								
・ 可とう形 外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ロータ塗り																																																																																																																																																																											
	・ 防水形 外装薄塗材E	・ 凹凸状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ロータ塗り																																																																																																																																																																										
・ 外装薄塗材S	・ 砂壁状	・ 吹付け																																																																																																																																																																											
	・ 内装薄塗材W	・ 京壁状じゅらく	・ 吹付け																																																																																																																																																																										
・ 厚付け 仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 内装厚塗材C	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ ひき起こし	・ 吹付け ・ こて塗り																																																																																																																																																																										
	・ 外装厚塗材E	・ 吹放し ・ 凸部処理	・ 吹付け																																																																																																																																																																										
・ 複層 仕上塗材	・ 複層塗材CE ・ 複層塗材Si ・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 可とう形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材CE ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材S ・ 防水形複層塗材RE	・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸状	・ 吹付け ・ ロータ塗り																																																																																																																																																																										
	・ 軽量骨材 仕上塗材	・ 吹付用軽量塗材 ・ こて塗用軽量塗材	・ 砂壁状 ・ 平たん状	・ 吹付け ・ こて塗り																																																																																																																																																																									
② タ イ ル《11.2.2》《11.3.2》《11.4.2》	タイルの種類 ＊ 一般品 ・ 再生材利用タイル <table><tr><th>施工箇所</th><th>形状寸法 (mm)</th><th>吸水率による区分</th><th>試験項目の有無</th><th>備 考 (参考品番等)</th></tr><tr><td>外階段 段鼻</td><td>100×100</td><td>○ I 類 ・ II 類 ・ III 類</td><td>○ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ○ 無釉</td><td></td></tr><tr><td>内部 玄関床</td><td>100×100</td><td>○ I 類 ・ II 類 ・ III 類</td><td>・ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ○ 無釉</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>・ I 類 ・ II 類 ・ III 類</td><td>・ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ・ 無釉</td><td></td></tr></table> ＊ タイルの色は特記無き限りメーカー標準色とする。 役物使用箇所（形状は図示による） 内装 ＊ 出隅 ＊ 天端 ・ 外装 ＊ 出隅 ＊ 窓台 ＊ マグサ ・ （標準一体成型品以外は接着成型品とする） タイルの試験張り ＊ 行わない ・ 行う（ ） タイルの見本焼き ＊ 行わない ・ 行う（ ）	施工箇所	形状寸法 (mm)	吸水率による区分	試験項目の有無	備 考 (参考品番等)	外階段 段鼻	100×100	○ I 類 ・ II 類 ・ III 類	○ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ○ 無釉		内部 玄関床	100×100	○ I 類 ・ II 類 ・ III 類	・ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ○ 無釉				・ I 類 ・ II 類 ・ III 類	・ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ・ 無釉		② ステンレスの表面仕上げ《14.2.1》	屋外 ＊ #400 ・ HL ○ 図示による 屋内 ・ #400 ＊ HL ・ No.2B ○ 図示による	⑧ セラミック材塗り《15.4.2》	複層仕上塗材の上塗材の種類 (表15.8.2) <table><tr><th>仕上塗材の種類</th><th>樹 脂</th><th>溶 媒</th><th>外 観</th></tr><tr><td>・</td><td>＊ アクリル系 ・ シリカ系 ・ ポリウレタン系 ・ アクリルシリコン系 ・ ふっ素系</td><td>＊ 水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系</td><td>＊ つやあり ＊ つやなし ＊ メタリック</td></tr></table>	仕上塗材の種類	樹 脂	溶 媒	外 観	・	＊ アクリル系 ・ シリカ系 ・ ポリウレタン系 ・ アクリルシリコン系 ・ ふっ素系	＊ 水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系	＊ つやあり ＊ つやなし ＊ メタリック	8 ステンレス製建具(16.6.2～4)	外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級 ・ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ 耐震ドアセット 面内変形追従性の等級 ・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 ステンレス鋼板 ＊ SUS304 表面仕上げ ・ HL ・ #400 ・ 曲げ加工 ＊ 普通曲げ ・ 角出し曲げ（・a角 ・b角 ・c角）																																																																																																																																										
施工箇所	形状寸法 (mm)	吸水率による区分	試験項目の有無	備 考 (参考品番等)																																																																																																																																																																									
外階段 段鼻	100×100	○ I 類 ・ II 類 ・ III 類	○ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ○ 無釉																																																																																																																																																																										
内部 玄関床	100×100	○ I 類 ・ II 類 ・ III 類	・ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ○ 無釉																																																																																																																																																																										
		・ I 類 ・ II 類 ・ III 類	・ 有 ＊ 無 ・ 施釉 ・ 無釉																																																																																																																																																																										
仕上塗材の種類	樹 脂	溶 媒	外 観																																																																																																																																																																										
・	＊ アクリル系 ・ シリカ系 ・ ポリウレタン系 ・ アクリルシリコン系 ・ ふっ素系	＊ 水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系	＊ つやあり ＊ つやなし ＊ メタリック																																																																																																																																																																										
3 セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り《11.2.7》	モルタル塗りのコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒らし工法（高圧洗浄） 壁タイル張りの工法 外装タイル ・ 密着張り ・ 改良積上げ張り ・ 改良圧着張り ユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り	③ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理《14.2.2》	《表14.2.1》 <table><tr><th>適 用 箇 所</th><th>表面処理の種類</th><th>皮膜又は複合皮膜の種類</th></tr><tr><td></td><td>・ A-1種 ・ A-2種 ・</td><td>・ AA15 ・</td></tr><tr><td></td><td>・ B-1種 ・ B-2種 ・</td><td>・ B ・</td></tr><tr><td></td><td>・ C-1種 ・ C-2種 ・</td><td>・ AA6 ・</td></tr><tr><td></td><td>・ D 種</td><td></td></tr></table> 《表14.2.2》 <table><tr><th>表面処理方法</th><th>種 別</th><th>適 用 箇 所</th></tr><tr><td rowspan="3">溶融亜鉛めっき</td><td>・ A 種</td><td></td></tr><tr><td>・ B 種</td><td></td></tr><tr><td>・ C 種</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">電気亜鉛めっき</td><td>・ D 種</td><td></td></tr><tr><td>・ E 種</td><td></td></tr><tr><td>・ F 種</td><td></td></tr></table>	適 用 箇 所	表面処理の種類	皮膜又は複合皮膜の種類		・ A-1種 ・ A-2種 ・	・ AA15 ・		・ B-1種 ・ B-2種 ・	・ B ・		・ C-1種 ・ C-2種 ・	・ AA6 ・		・ D 種		表面処理方法	種 別	適 用 箇 所	溶融亜鉛めっき	・ A 種		・ B 種		・ C 種		電気亜鉛めっき	・ D 種		・ E 種		・ F 種		① 共通材料(15.2.3～4)	○ ラス 素材による区分（ ） 種類（ ） 単位体積当りの質量（ ） ・ 木質系セメント板 木毛セメント板 ・ HW ・ MW ・ NW	⑩ 木 製 建 具(16.7.2) (16.7.4)	フラッシュ戸の材料 表面材の合板の種類 ＊ 図示による（既製品） かまち戸の材料 かまち及び鏡板の樹種 ＊ 図示による ふすまの材料 ＊ I 形 ・ II 形 上張りの種類 ＊ 図示による 縁仕上 ・ 塗り縁 ・ 生地縁（素地） ・ 生地縁（ウレタンクリヤー塗装） 枠及びくつずりの材料 ＊ 図示による																																																																																																																																						
適 用 箇 所	表面処理の種類	皮膜又は複合皮膜の種類																																																																																																																																																																											
	・ A-1種 ・ A-2種 ・	・ AA15 ・																																																																																																																																																																											
	・ B-1種 ・ B-2種 ・	・ B ・																																																																																																																																																																											
	・ C-1種 ・ C-2種 ・	・ AA6 ・																																																																																																																																																																											
	・ D 種																																																																																																																																																																												
表面処理方法	種 別	適 用 箇 所																																																																																																																																																																											
溶融亜鉛めっき	・ A 種																																																																																																																																																																												
	・ B 種																																																																																																																																																																												
	・ C 種																																																																																																																																																																												
電気亜鉛めっき	・ D 種																																																																																																																																																																												
	・ E 種																																																																																																																																																																												
	・ F 種																																																																																																																																																																												
	4 接着剤による陶磁器質タイル張り《11.2.7》	モルタル塗りをを行うコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒らし工法（高圧洗浄）	⑤ 鉄鋼の亜鉛めっき《14.2.3》	⑤ 共通材料(15.2.3～4)	○ ラス 素材による区分（ ） 種類（ ） 単位体積当りの質量（ ） ・ 木質系セメント板 木毛セメント板 ・ HW ・ MW ・ NW	⑩ 木 製 建 具(16.7.2) (16.7.4)	フラッシュ戸の材料 表面材の合板の種類 ＊ 図示による（既製品） かまち戸の材料 かまち及び鏡板の樹種 ＊ 図示による ふすまの材料 ＊ I 形 ・ II 形 上張りの種類 ＊ 図示による 縁仕上 ・ 塗り縁 ・ 生地縁（素地） ・ 生地縁（ウレタンクリヤー塗装） 枠及びくつずりの材料 ＊ 図示による																																																																																																																																																																						
5 陶磁器質タイル型枠先付け《11.4.3》	・ タイルシート法 ・ 目地樹法 ・ 棧木法	⑤ 左官工事	② 下 地(15.2.3)	ラス系下地 ○ 直張りラスモルタル下地 ○ 直張りラスシート下地 ・ 通気構法単層下地 ・ 通気構法二層下地	⑩ 木 製 建 具(16.7.2) (16.7.4)	フラッシュ戸の材料 表面材の合板の種類 ＊ 図示による（既製品） かまち戸の材料 かまち及び鏡板の樹種 ＊ 図示による ふすまの材料 ＊ I 形 ・ II 形 上張りの種類 ＊ 図示による 縁仕上 ・ 塗り縁 ・ 生地縁（素地） ・ 生地縁（ウレタンクリヤー塗装） 枠及びくつずりの材料 ＊ 図示による																																																																																																																																																																							
⑬ 屋 根 及 び と い 工 事	① 共通材料(13.2.2)	下葦材料 ＊ 改質アスファルトルーフィング下葦材（一般タイプ） ・ アスファルトルーフィング940  改質アスファルトルーフィングの積雪寒冷地対策 ・ 行う ○ 行わない	⑮ 左 官 工 事	③ モルタル塗り(15.3.2)	既調合モルタル ○ 使用する ・ 使用しない 既製目地材 ○ 設ける ・ 設けない 適用箇所（ ） 形状 ・ 図示による ・ 外壁タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	⑩ 建 具 工 事	1 防 火 戸(16.1.3)	煙感知器連動とする防火戸の解錠機構は別途とする。 ＊ 扉にラッチ受座用切込開口補強を行う ・ 枠に解錠機構用切込開口補強を行う																																																																																																																																																																					
	2 金属板葺(13.2.2～8)	工法 ・ 平葺（一文字葺） ・ 心木あり瓦棒葺 ・ 心木なし瓦棒葺 ・ 横葺 ・ 立平葺  金属板の種類 ＊ 塗装溶融55％7ℳニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯（屋根用） ・ ポリ塩化ビニル被覆金属板（用途 A 種、下地鋼板 SG） ・ 溶融55％7ℳニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯（屋根用） ・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（屋根用） ・  金属板の厚さ ＊ 図示による 雪止め ＊ 設置する ・ 設置しない		4 せっこうプラスター塗り(15.4.3)	上塗り ・ 既調合プラスター（上塗り用） ・ しっくい塗り			⑩ 建 具 工 事	2 防犯建物部品(16.1.6)	・ 適用する（ ）																																																																																																																																																																			
	③ 粘土瓦葺(13.4.2～3)	製法による区分 ＊ ゆう葉がわら ・ いぶしがわら 形状による区分 ＊ J 形 ○ S 形 ・ F 形 寸法による区分 ・ 49A ・ 49B ・ 53A ＊ 53B ・ 産地による区分 ＊ 石州瓦 役物瓦の種類 ○ がんぶり ・ のし瓦 ・ 軒瓦 ○ そで瓦 雪止め瓦 ＊ 使用する ・ 使用しない 棟の工法 ○ 7寸丸伏せ棟 ・ のし一体棟 ・ のし積み棟		5 しっくい塗り(15.6.2)	・ 現場調合しっくい ・ 既調合しっくい 製造所（ ） 種類（ ）					⑩ 建 具 工 事	③ アルミニウム製建具(16.2.2)	外部に面する建具 ○ 木造用サッシ（住宅用サッシ） 種類 ○ A 種 ・ B 種 (表16.2.1) 表面処理 ・ B-1 種 ・ B-2 種(色調： ) 複合皮膜の種類 ・ A 1 ・ A 2 ○ 防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級 ○ T-1 ・ T-2 ・ T-3 ○ 断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級 ○ H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ 耐震ドアセット 面内変形追従性の等級 ・ D-1 ・ D-2 ・ D-3 結露水の処理方法 ＊ 建具製造所の仕様による ・																																																																																																																																																																	
	4 スレート葺(13.5.2～3)	屋根スレートの材料 種類、寸法及び形状、色彩等 ＊ 図示による  雪止め瓦 ＊ 使用する ・ 使用しない		6 小舞壁塗り(15.7.2～8)	のり ・ 土壁用 ＊ つのまた ・ ・ 砂壁用 ＊ ふのり ・  色土 ・ 土物仕上に用いる色土の種類（ ） ・ 大津仕上に用いる色土の種類（ ）  色砂 種類（ ） 工程の種類 ＊ A 種 ・ B 種  仕上げ工法 ・ 土物仕上げ 種類（ ） ・ 大津仕上げ 種類（ ）							⑩ 建 具 工 事	④ 網 戸(16.2.3(e))	種類 ○ 可動式 ・ 固定式 表面処理 ・ B-1 種 ○ B-2 種(色調： ) 防虫網の材質 ○ ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ 合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製																																																																																																																																																															
	5 アスファルトシングル葺(13.6.2～3)	品質、形状、色調及び寸法 ＊ 図示による 軒先及びけらば等に曲面を設ける場合の半径 ＊ 50mm 雪止め瓦 ＊ 使用する ・ 使用しない		⑩ 建 具 工 事	5 樹 脂 製 建 具(16.3.2) (16.3.4)									性能及び構造 種別 ＊ A 種 ・ B 種 ・ C 種 (表16.3.1) ・ 防音ドアセット、防音サッシ 遮音性の等級 ・ T-A 種(T-1) ・ T-B 種(T-2) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ 断熱性の等級 ・ H-A 種(H-4) ・ H-B 種(H-5) ・ H-C 種(H-6)																																																																																																																																																															
⑥ と い(13.7.2)	といの材料 ・ 金属板 種類（ ） ・ 鋼板 ○ 硬質塩化ビニル樹脂 ・ ＊ 詳細は図示による	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事			5 樹 脂 製 建 具(16.3.2) (16.3.4)	表面色 ＊ 標準色 ・ 特注色																																																																																																																																																																						
⑦ 施工保証書	建築板金工事に係る施工保証 ○ 屋根の防水 10年間 ○ 雨どい 5年間 ○ 壁の防水 10年間 上記期間の施工保証書を提出し、期間内に受注者の責任により漏水したときは、受注者の負担により直ちに補修することを確約する。						⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事					⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事	⑩ 建 具 工 事

[illegible]

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																									
	⑩ キッチンキャビネット	規格 ・ 一般品（製造所等） <table><tr><th colspan="2">材 質</th><th rowspan="2">寸 法（mm）</th></tr><tr><th>品 名</th><th></th></tr><tr><td>○ 流し台</td><td>* ステンレス ・</td><td>* 木製 ・</td><td>L＝ 1350</td></tr><tr><td>○ コンロ台</td><td>* ステンレス ・</td><td>* 木製 ・</td><td>L＝ 750</td></tr><tr><td>・ 調理台</td><td>* ステンレス ・</td><td>* 木製 ・</td><td>L＝</td></tr><tr><td>○ 吊戸棚</td><td></td><td>* 木製 ・</td><td>L＝ 900 450 H＝ 600</td></tr><tr><td>○ レンジフード ・ 換気フード</td><td></td><td>* 鋼製 ・</td><td>L＝ 750</td></tr></table> <p>流し台は、トラップ（水封50mm以上）、網かご、包丁差し付きとする。 トラップへの配水管接続 ・ 本工事 ○ 別途工事 ・ 水切棚 材質 ＊ ステンレス ・ アルミニウム 段数 ○ 1段 ・ 2段 寸法（mm） L＝ 600</p>	材 質		寸 法（mm）	品 名		○ 流し台	* ステンレス ・	* 木製 ・	L＝ 1350	○ コンロ台	* ステンレス ・	* 木製 ・	L＝ 750	・ 調理台	* ステンレス ・	* 木製 ・	L＝	○ 吊戸棚		* 木製 ・	L＝ 900 450 H＝ 600	○ レンジフード ・ 換気フード		* 鋼製 ・	L＝ 750		○ 郵便受箱 ＊「性能基準」の性能を有するもの 種別 ○ A型 ・ B型 材質 ＊ ステンレス製 形状 ・ 縦型 ○ 横型 数量 各棟 （ 4 ）戸用 （ 1 ）箇所 ・「性能基準」によらないもの  ○ 掲示板 ＊ アルミ製 ビニールレザー張り 種別 ○ キョウワナスタKS-EX362S-6090 600×900（同等品以上）  ○ 物干し金物 形式 ・ 丸棒型 ○ 公共住宅型（自在型） 材質 ＊ 7ℳニウム製 ・ 鋼製  ○ クーラースリーブキャップ 材質 ＊ 7ℳニウム製 ○ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 スリーブ径（mm）（止水板付） ＊ 100 ○ （ 75 ）  ○ 目隠し ○ 図示 YKK ウインバイザー（ポリカタイプ）（参考品番：ELG 1809-P）  ○ 室外機置場 ○ 図示 YKK 室外機置場（パンチ有り）（参考品番：JFB 0906-06-N）  ○ 軒天通気見切縁（45分耐火仕様） ニチハ（株）（同等品）	21 舗装工事	1 路 床 《22.2.2～5》  路床の構成 ・ 遮断層 厚さ mm ・ 凍上抑制層 厚さ mm 材料 ・ フィルター層 厚さ mm 路床安定処理 ・ 添加材料による安定処理 種類 ・ セメント系安定材 ・ 普通セメント ・ 高炉セメントB種 ・ 石灰系安定材 （処理厚さ mm 目標CBR ・ 5以上）  盛土に用いる材料 《表3.2.1》 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 遮断層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量10%以下） ・ 凍上抑制層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量10%以下） フィルター層に用いる材料 ・ 川砂、海砂又は良質な砂質土（75μmふるい通過量6%以下） ・ 試験 ・ 路床土のCBR試験 ・ 路床締固め度試験 ・ 砂の粒度試験 ・ 現場CBR試験 路盤の厚さ ＊ 図示による  路盤の厚さ試験 ＊ 行う ・ 行わない 路盤の締固め度試験 ＊ 行う ・ 行わない  舗装の構成 ＊ 図示による 種別 ・ 再生加熱アスファルト混合物 ・ 加熱アスファルト混合物 ・ 広域舗装舗装再生加熱アスファルト混合物（混合率 5%） 加熱アスファルト混合物等の種類 《表22.4.5》 表層 ＊ 密粒度アスファルト混合物（13） ・ 密粒度アスファルト混合物（13F） 基層 ＊ 粗粒度アスファルト混合物（20） シーリングコート ・ 行う ＊ 行わない アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ＊ 行わない  舗装の構成及び厚さ ＊ 図示による 早強セメント（寒冷期） ・ 使用する ＊ 使用しない コンクリート版の厚さの試験 ・ 行う ＊ 行わない  舗装の構成及び厚さ ＊ 図示による 舗装の種類 ＊ 加熱系 ・ アスファルト混合物 ・ 石油樹脂系混合物 （顔料の添加量 ・ ） ・ 添加する着色骨材又は自然石 ・ ・ 常温系 ・ 樹脂系混合物 ・ ニート工法 ・ 塗布工法 配合その他  透水性アスファルト舗装の厚さ ＊ 図示による 透水性アスファルト混合物の抽出試験 ・ 行う ＊ 行わない  舗装の構成及び厚さ ＊ 図示による ・ 標準詳細図による（9- ） ・ コンクリート平板 種類 ・ 普通平板 ・ 透水平板 ・ 保水性平板 寸法（mm） ＊ 300×300×60 ・ ・ インターロック型ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ れんが製 種類 ＊ 普通 ・ 透水性 ・ 保水性 ・ 視覚障害者用 曲げ強度 ＊ 5MPa以上 ・ 3MPa以上 ・ 4MPa以上 色彩 ＊ カラー ・ ナチュラル 形状 ・ 正方形 ・ 長方形 ・ 六角形 ・ 厚さ（mm） ・ 60 ・ 80 ・ 100 製造所等： クッション材 ＊ 砂 ・ から練りモルタル ・ 舗石 種類 ・ 形状、寸法 ＊ 図示による ・  ・ A種（施工箇所： ） ・ B種（施工箇所： ）	22 植栽工事	1 植栽地の確認等 《23.1.3》  2 植 栽 基 盤 《23.2.2～4》  植栽基盤整備工法 樹木 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 芝、地被類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 排水 ・ 暗きよ ・ 開きよ ・ 排水層 ・ 縦穴排水 土壌改良材（適用箇所は図示による） ・ バーク堆肥 製品は以下の各項目を満たすものとする ① 有機物の含有量（乾物） 70%以上 ② 炭素窒素比〔C/N比〕 35以下 ③ 陽イオン交換容量〔CEC〕（乾物） 70meq/100g以上 ④ pH 5.5～7.5 ⑤ 水分 55～65% ⑥ 幼植物試験の結果 生育阻害その他異常が認められない ⑦ 窒素全量〔N〕（現物） 0.5%以上 ⑧ リン酸全量〔P2O5〕（現物） 0.2%以上 ⑨ カリ全量〔K2O〕（現物） 0.1%以上 ・ 下水汚泥コンポスト 製品は以下の各項目を満たすものとする ① 有機物の含有量（乾物） 35%以上 ② 炭素窒素比〔C/N比〕 20以下 ③ pH 8.5以下 ④ 水分 50%以下 ⑤ 窒素全量〔N〕（現物） 0.8%以上 ⑥ リン酸全量〔P2O5〕（現物） 1.0%以上 ⑦ アルカリ分（現物） 15%以下  3 支 柱 材 《23.3.2(c)》 ・ 間伐材 ・ 真竹 ・ 加圧式防腐処理丸太 （防腐剤：CUAZ-2、CUAZ-3、AAC-1、AAC-2、NZN、ACQ）  4 新植樹木の枯損補償 《23.3.4》 補償期間 ＊ 引き渡しの日から1年間  5 移植樹木の枯損処置 《23.3.6》 枯損処置を行う期間 ＊ 引き渡しの日から1年間
	材 質		寸 法（mm）																														
	品 名																																
	○ 流し台	* ステンレス ・	* 木製 ・	L＝ 1350																													
	○ コンロ台	* ステンレス ・	* 木製 ・	L＝ 750																													
	・ 調理台	* ステンレス ・	* 木製 ・	L＝																													
	○ 吊戸棚		* 木製 ・	L＝ 900 450 H＝ 600																													
	○ レンジフード ・ 換気フード		* 鋼製 ・	L＝ 750																													
	⑪ 点 検 口	○ 天井点検口 寸法（mm） ＊ 450×450 ・ 材質 ＊ アルミニウム ・ ○ 床点検口 寸法（mm） ＊ 600×600 ・ 材質 ○ ＊ ステンレス ○ アルミニウム	20 排水工事	1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による	23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																											
	18 屋上点検口	形式 ＊ 公共住宅標準詳細設計図集による 材質 ＊ ステンレス ・ 鋼製 形状 ・ 丸形（600φ） ・ 角形（600角）		1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による	23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																											
	19 天井裏換気パイプ	材質 ＊ 塩化ビニル ・ ステンレス 径（mm） ＊ 50 ・ 外部付属品 ・ アミ ・ エルボ ・ イゲタ		1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による	23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																											
	20 床下換気孔	材質 ・ ステンレス ・ 合成樹脂 寸法（mm） ・ 防虫網 ・ ステンレス製 ・ 合成樹脂製		1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による	23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																											
⑫ 階段及び廊下手すり	規格 ○ ＊ 性能基準による ○ 一般品 握り部材質 ○ 合成樹脂 ・ ステンレス ・ 木 ○ 集成 握り部径（mm） ○ 34 ・ 38 ・ 40	1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による		23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																												
⑬ 補助手すり	規格 ・ 標準詳細図による ○ 一般品 握り部材質 ・ 合成樹脂被覆ステンレス ・ ステンレス ○ 木 握り部径（mm） ○ 34 ・ 38 ・ 40	1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による		23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																												
23 タオル掛け	形式 ＊ 一般品（製造所： ） ・ 公共住宅標準詳細設計図集（＊A ・ B ・ C ・ D） 材質 ・ ステンレス ・ 樹脂被覆ステンレス 寸法（mm） ・ L=300 ・ L=450 ・ L=600 ・	1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による		23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																												
⑭ 浴室ユニット	規格 ・ 性能基準による（・一般型 ○ 高齢者対応型） ○ 住宅性能3以上） ・ 一般品 製造所等 外形呼び寸法 ○ 1216 ・ 1616 ・	1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による		23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																												
⑮ 窯業系サイディング工事 （19.3.2）	サイディング材 種類 ○ 窯業系サイディング（金具通気工法） 形状 ○ 図示による 厚さ ○ 16  工法 ・ 縦張り工法 ○ 横張り工法	1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による		23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																												
26 複合金属サイディング工事 （19.3.3）	サイディング材 種類 ・ 形状 ・ 厚さ ・  工法 ・ 縦張り工法 ・ 横張り工法	1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による		23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																												
⑯ その他	○ 表示板 室名札 ナスタKS-N227A（同等品以上） 材質 ＊ アル板 ○ （アルミニウム） 文字書 ＊ アル書き ○ （シート貼り） 寸法（mm） ＊ 80×240 ○ （250×125） 支持具 ＊ アル製 ・ （ ）  ○ 棟番号表示 ・ 切抜文字 ・ アル製 ○ ステンレス製 ○ 文字寸法（mm） W＝300 H＝700  ○ 新聞受け ○ 図示 キョウワナスタ KS-NP460S（参考品番）	1 排 水 管 《21.2.1》  2 側溝、排水樹等 《21.2.2(f)》  排水樹 ・ 既製コンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・ 現場打ちコンクリート樹 ・ 建築工事標準詳細図による ・ 鳥根県機械設備施工標準図（平成12年版）による ・ 図示による ・  樹ふた ・ 既製コンクリート製 ・ 鋳鉄製 種類 ・ 水封型 ・ 簡易密閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 安全荷重（kN） ・ 5 ・ 15 ・ 50 ・ グレーチング 材質 ・ 鋼製 ＊ ステンレス ・ 騒音防止 （ ・ 固定式 ・ ゴム式 ） ・ 一般 メイン・ビッチ 一般型 ・ 細目型 耐荷重 ・ T-2 ・ T-6 ・ T-25 ハスリッパ ・ 適用する ・ 適用しない  3 埋戻しに用いる 材料 《21.2.1(m)》  4 街きよ、緑系、側溝 《21.4.3》 形状・寸法 ＊ 図示による		23 屋外整備工事	1 間知石及びコンクリート 間知ブロック積み 《20.4.2》 ・ 間知石 材質 ・ 花こう岩 ・ ・ コンクリート間知ブロック 面の形状 ・ 長方形 ・ 正方形 ・ 六角形 質量区分 ・ A ・ B  2 旗 ざ お 材質 アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 操作方法 ・ ロープ型 ・ ハンドル型 ・ 製造所：  3 フェンス 種類 ・ メッシュフェンス ・ ネットフェンス ・ 目隠しフェンス ・ 格子フェンス 表面処理 ・ 亜鉛めっき＋粉体塗装 ・ 溶融亜鉛めっき  4 バリカー 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ 擬石製 ・ 製造所：  5 視覚障がい者誘導用 注意喚起用ブロック 材質 ・ コンクリート製 ・ 磁器質タイル製 ・ 合成ゴム製 ・ 寸法（mm） ＊ 300×300 形状 JIS T 9251 による  6 屋外掲示板 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 形式 ・ 自立型 ・ 外壁設置型 寸法（mm） 製造所：																												

図面番号	工 事 名			図面種別	縮 尺	
（5）30	公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事（建築主体）			特記仕様書（5）		
A-5						

ツカサ設計事務所

Des 一級建築士登録（大臣）No. 151920 陶山利幸  
事務所（知事）No. 1655



ツカサ設計事務所

Des 一級建築士登録（大臣）No. 151920  
事務所（知事）No. 1655 陶山利幸



章

使用材料表1（5軸組工法（壁構造系）工事（5・2・2））

特記事項

・「集成材の日本農林規格」による構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	強度等級	材面の品質	接着性能(使用環境)
			・特級・1級・2級	・A・B・C
			・特級・1級・2級	・A・B・C
			・特級・1級・2級	・A・B・C

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	芯材の樹種	化粧薄板の樹種	化粧薄板の厚さ(mm)
			・
			・
			・

・「単板積層材の日本農林規格」による構造用単板積層材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	接着性能(使用環境)	曲げヤング係数区分
		・特級・1級・2級	・1・2	
		・特級・1級・2級	・1・2	
		・特級・1級・2級	・1・2	

○「製材の日本農林規格」による目視等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	構造材の種類	等級	含水率(%)
柱・間柱	・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ	○乙種	・1級○2級・3級	・15○20
垂木	・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ	○乙種	・1級○2級・3級	・15○20
桁・梁	○構造材Ⅰ・構造材Ⅱ	・乙種	・1級○2級・3級	・15○20
桁・梁	・構造材Ⅰ○構造材Ⅱ	・乙種	・1級○2級・3級	・15○20
	・構造材Ⅰ・構造材Ⅱ	・乙種	・1級・2級・3級	・15・20

○「製材の日本農林規格」による機械等級区分構造用製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	曲げ性能等級	含水率(%)
柱	柱	E-70	・15○20
桁・梁	桁・梁	E-110以上	・15○20
			・15・20

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定された製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率(%)

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	等級	形状	含水率(%)
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13
		・特級・1級・2級	・耳付材	・10・13

＊加工前に、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・無等級材（寸法は図示による）

施工場所	樹種	含水率(%)	材面の品質
		・	
		・	
		・	

＊加工前に、縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認し、報告書を監督職員に提出する。

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」による甲種枠組材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級
			・特級・1級・2級・3級
			・特級・1級・2級・3級

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」による乙種枠組材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級
			・コンストラクション・スタンダード・2Fイリイ
			・コンストラクション・スタンダード・2Fイリイ

・「枠組壁工法構造用製材の日本農林規格」によるMSR製材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	曲げ応力等級

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたMSR製材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級	含水率(%)

・「枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による甲種たて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級
			・特級・1級・2級・3級
			・特級・1級・2級・3級

・「枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による乙種たて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級
			・コンストラクション・スタンダード・2Fイリイ
			・コンストラクション・スタンダード・2Fイリイ

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたたて継ぎ材

施工場所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級	含水率(%)

特記事項

・木質接着成形軸材料（詳細は図示による）

・木質複合軸材料（詳細は図示による）

・木質断熱複合パネル（詳細は図示による）

・木質接着複合パネル（詳細は図示による）

○「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工場所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種	接着の程度	板面の品質	強度等級の適用	強度等級の適用
屋根下地材	○12	・2級・1級		・1類・特類	・C-D	○適用する ・適用しない	○適用する ・適用しない
床下地材		・2級・1級		・1類・特類	・C-D	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
		・2級・1級		・1類・特類	・C-D	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない

・パーティクルボード

施工場所	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	接着剤 による区分	難燃性 による区分	厚さ(mm)
		・13	・U・M・P		・
					・
					・

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル

施工場所	等級	厚さ(mm)
	・1級・2級・3級・4級	・
	・1級・2級・3級・4級	・
	・1級・2級・3級・4級	・

特記事項

・木質接着成形軸材料（詳細は図示による）

・木質複合軸材料（詳細は図示による）

・木質断熱複合パネル（詳細は図示による）

・木質接着複合パネル（詳細は図示による）

○「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工場所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種	接着の程度	板面の品質	強度等級の適用	強度等級の適用
屋根下地材	○12	・2級・1級		・1類・特類	・C-D	○適用する ・適用しない	○適用する ・適用しない
床下地材		・2級・1級		・1類・特類	・C-D	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
		・2級・1級		・1類・特類	・C-D	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない

・パーティクルボード

施工場所	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	接着剤 による区分	難燃性 による区分	厚さ(mm)
		・13	・U・M・P		・
					・
					・

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル

施工場所	等級	厚さ(mm)
	・1級・2級・3級・4級	・
	・1級・2級・3級・4級	・
	・1級・2級・3級・4級	・

建築工事仕様書

Ⅱ 工事仕様

1 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版〔平成28年6月改定〕」(以下「標準仕様書」という)による。ただし、改修工事に関しては「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版〔平成28年6月改定〕」(以下「改修標準仕様書」という)による。

2 特記事項

(1) 章及び項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は○印を適用する。

○印の無い場合は、＊印のあるものを適用する。

○印と◎印のある場合はともに適用する。

(3) 特記事項に記載の( )内表示番号は、標準仕様書の当該項目・図または表を示す。

章

項目

特記事項

⑦ 鉄骨工事

① 鉄骨製作工場(7.1.3)

＊指定性能評価機関によるグレードの指定

・S・H以上・M以上・R以上○J以上

・監督職員が承諾する製作工場

2 施工管理技術者(7.1.4)

＊1級鉄骨製作管理技術者

・監督職員が承諾するもの

③ 鋼材(7.2.1)

鋼材の材質等(表7.2.1)

種類の記号

○SS400・SN400A・SM490A・SSC400・STKR400

④ 高力ボルト(7.2.2)(7.3.2)(7.4.1～9)

高力ボルトの種類

＊トルシア形・JIS形・溶融亜鉛めっき

⑤ アンカーボルト(7.2.4)(7.10.3)

材質(構造用)＊SNR400(建方用)＊SS400

構造用アンカーボルト及びアカーフレムの形状及び寸法

＊図示による

建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法(表7.10.1)

・A種・B種・C種

⑥ 柱底均しモルタル(7.2.9)(7.10.3)

材料＊無収縮モルタル・モルタル(表7.2.6)

厚さ＊図示による

工法＊A種・B種・図示による(表7.10.2)

⑦ 溶接部の確認(7.6.10)

溶接施工管理技術者が確認する。

8 溶接部の試験(7.6.11)

＊完全溶込み部の超音波探傷試験

・放射線透過試験

受注者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。

9 錆止め塗装(7.8.1～4)

塗料の種類

鉄鋼面＊A種・B種(表18.3.1)

亜鉛めっき鋼面・A種・B種・C種(表18.3.2)

⑩ 鉄鋼の亜鉛めっき(標仕14.2.3)

(標仕表14.2.2)

表面処理方法

種類

○A種鉄骨階段

・B種

・C種

電気亜鉛めっき

・D種

・E種

・F種

11 耐火被覆の種類及び性能(7.9.2～7)

種類

・張りりモルタル塗り・耐火材吹付け・耐火板張り

性能

・耐火材巻付け

・30分耐火・1時間耐火・2時間耐火・3時間耐火

12 溶融亜鉛めっき高力ボルト接合(7.2.2)(7.3.2)(7.12.4)

摩擦面の処理

プラスト処理

項目

特記事項

⑧ コンクリートブロックALCパネル押出成形セメント板工事

① コンクリートブロック帳壁及び塀(8.3.2)

(表8.3.1)

適用箇所	断面形状及び圧縮強さによる区分
間仕切壁、地下二重壁、外壁、塀	＊空洞ブロック16
	・型枠状ブロック20
衛生配管用裏積みブロック	＊空洞ブロック08
	・空洞ブロック16

＊図示による

用途区分	表面加工区分	厚さ(mm)	単位荷重(×9.8N/m <sup>2</sup> )	工法種別	耐火性能	備考
外壁用	＊平パネル・意匠パネル	＊100・120	・120・150・200・300	・A種	・1時間	
間仕切用	＊平パネル・意匠パネル	＊100・120	・65	・C種・D種・E種	・1時間	
屋根用	＊平パネル	＊100・120	・100	＊F種	・30分間	
床用	＊平パネル	＊100・120○73○36	・240・360	＊F種	・1時間・2時間	クリオニ化威(参考)

4 押出成形セメント板(ＥＣＰ)(8.5.2～5)

使用箇所	表面形状	厚さ(mm)	耐火性能	工法種別	備考
外壁	・フラットパネル・デザインパネル・ダイバースパネル	・35・50・60・75		・A種・B種	
間仕切壁	・フラットパネル・デザインパネル・ダイバースパネル	・35・50・60・75・100		・B種・C種	

パネル開口の限度

	開口の大きさ	切断後のパネルの残り部分の幅
・開口幅	長辺	
	短辺	
・切り欠き	長辺	
	短辺	

⑨ 防水工事

① 塗膜防水(9.5.3)

(表9.5.1～2)

種別	施工箇所
・X-1	
○X-2	1.2階バルコニー・1.2階共用廊下
・Y-1	
・Y-2	

○床は防滑仕上げとする。

種別X-1における脱気装置

＊設ける(種類・設置数量は主材料製造所の指定による)

・設けない

種別Y-2における保護層

・設ける

・設けない

シーリング材の種類及び施工箇所

図示以外は、表9.7.11による

接着性試験

＊簡易接着性試験・引張接着性試験○行わない

種別	施工箇所
○シーリングMS-2	10～15建具廻り
○シーリングMS-2	10～15外壁ジョイント目地

室内の防水施工部分については、水張り試験を行う。

下記防水工事施工部分について、10年間の施工保証書を提出し、期間内に請負者の責任により漏水したときには、請負者の負担により直ちに補修することを確約する。

・アスファルト防水・改質アスファルトシート防水

・合成高分子系ルーフィングシート防水○塗膜防水

・ケイ酸質系塗布防水

3 漏水試験

④ 施工保証書

⑩ 金属工事

① ステンレスの表面仕上げ(14.2.1)

(表14.2.1)

適用箇所	表面処理の種類	皮膜又は複合皮膜の種類
	・A-1種・A-2種	・AA15
	・B-1種・B-2種	・B
	・C-1種・C-2種	・AA6
	・D種	

2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理(14.2.2)

施工箇所	材料の種類	表面処理の仕上げ	備考
外階段手摺	ステンレス	#400	

③ 手すり(14.8.2)

図面番号

工事名

図面種別

縮尺

(6)30A-6

公営住宅建設事業市営住宅基町団地D棟建設工事(建築主体)

特記仕様書(6)

ツカサ設計事務所

Des

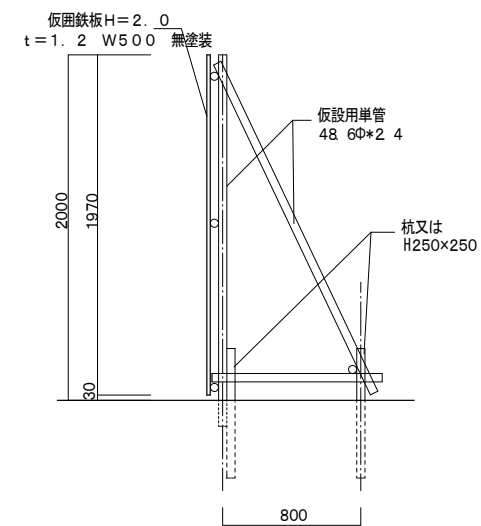
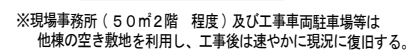
一級建築士登録(大臣)No.151920  
事務所(知事)No.1655

陶山利幸

障

1

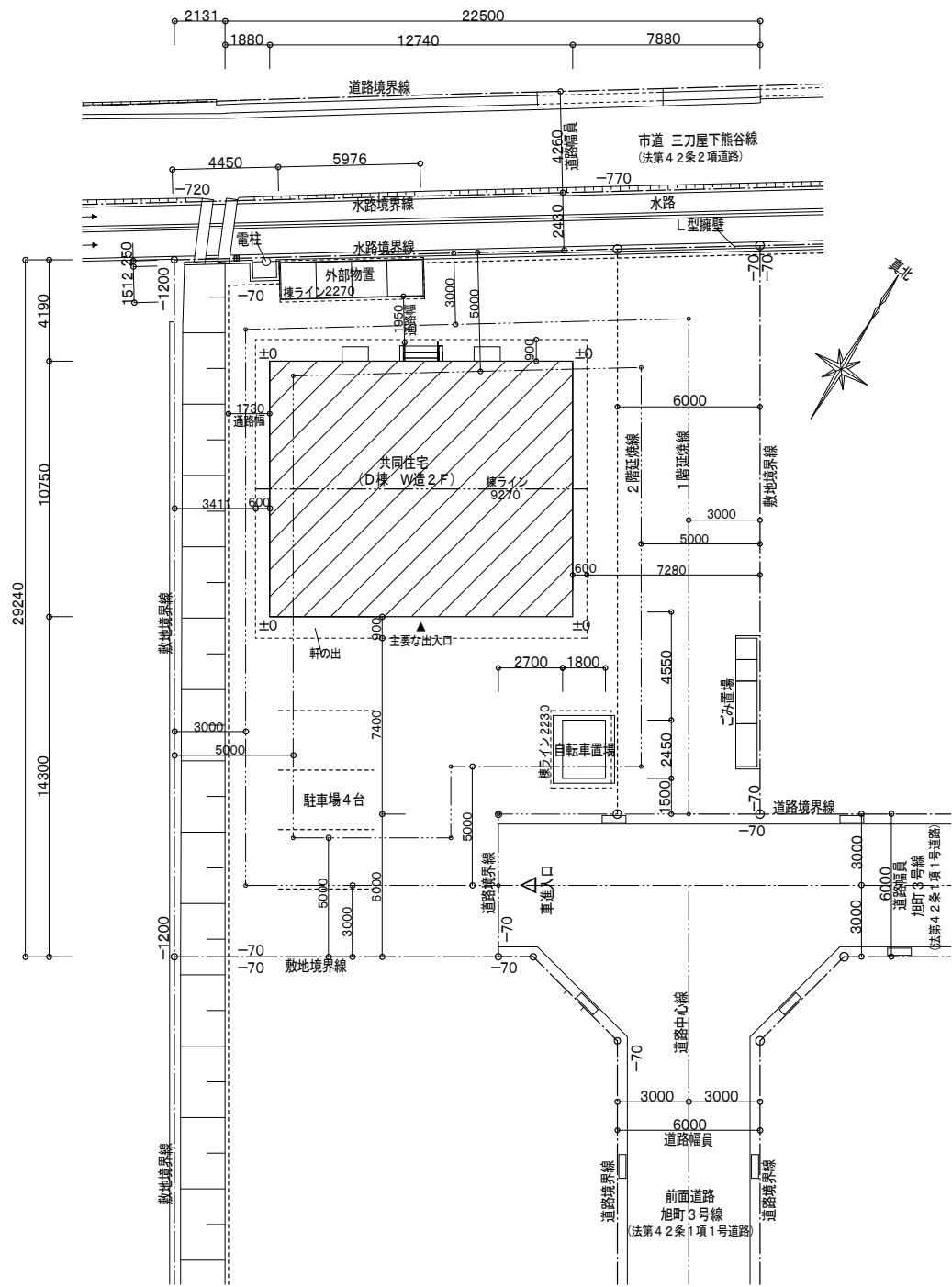




仮囲断面参考図 1:30

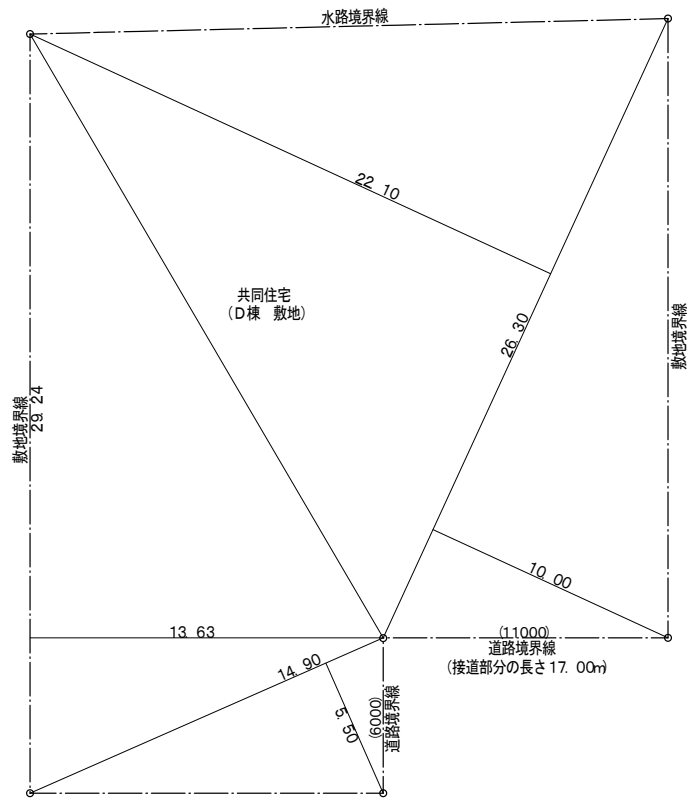
凡例	参考施工長さ m	
名称	C 棟	D 棟
仮囲い 存置期間≧150日	78.40	84.30





配置図 1:200  
建築基準法施行条例第4条に  
規定するがけは存在しない

※道路斜線制限  
前面道路(幅員6.00m+7.40m)×1.25=16.75m  
建物最高の高さ(9.27m)の為道路斜線制限に適合  
※隣地斜線制限  
建物最高の高さ(9.27m)の為隣地斜線制限(20.0m)に適合



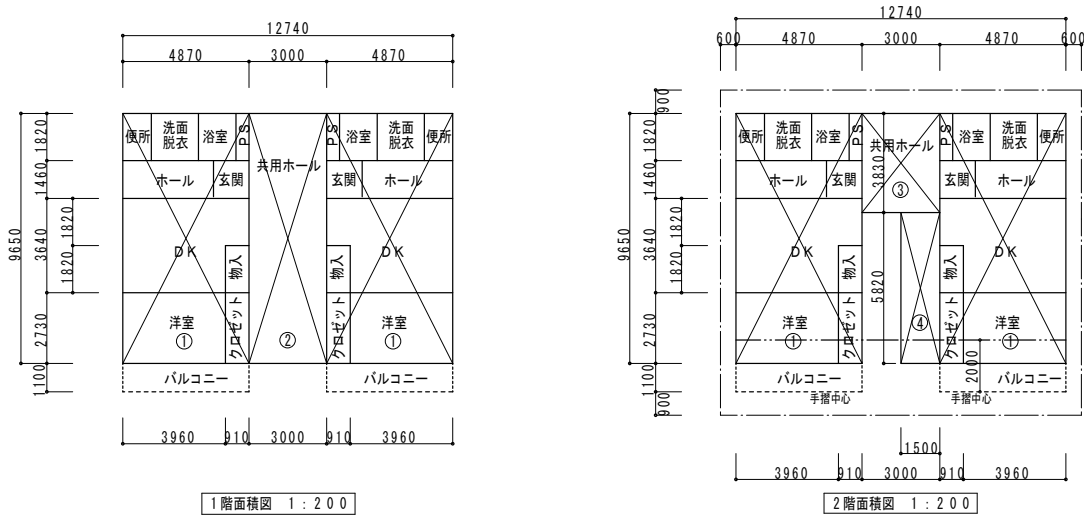
敷地面積求積図 1:200

敷地面積		
共同住宅 (D棟 敷地)	29.24×13.63=	398.54
	14.90×5.50=	81.95
	26.30×22.10=	581.23
	26.30×10.00=	263.00
合計		1324.72×1/2=662.36
		662.36㎡



付近見取図

住戸 面積求積表（建築基準法）



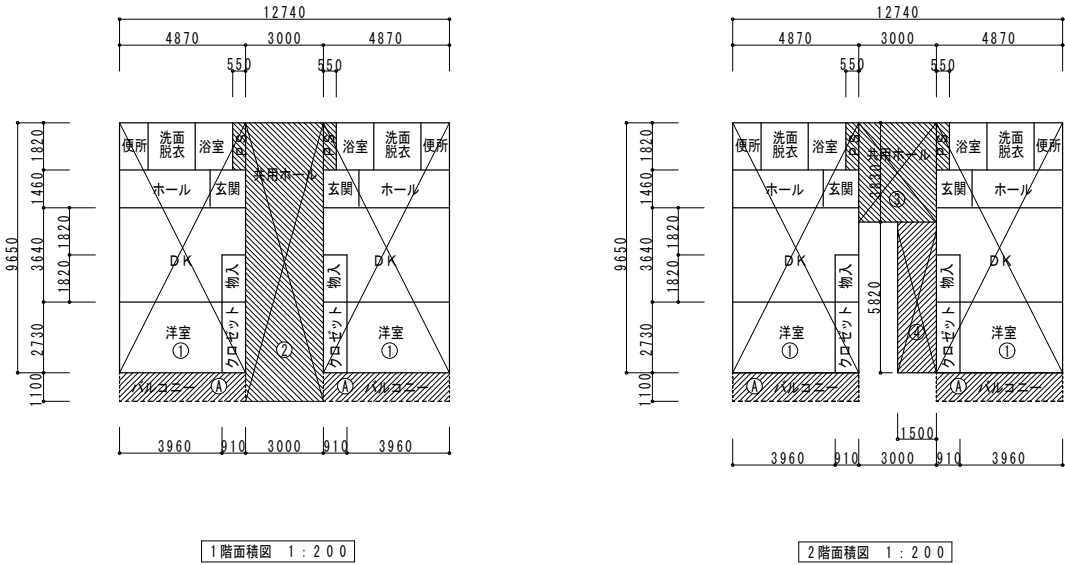
面積求積表（建築基準法）

建築面積			
①	4.870 × 9.650 × 2	=	93.991
②	3.000 × 9.650	=	28.950
④	4.870 × 1.100 × 2	=	10.714
⑤	3.000 × 1.000	=	3.000
計			136.655
建築面積			136.66㎡

1階床面積求積表				2階床面積求積表			
①	4.870 × 9.650 × 2	=	93.991	①	4.870 × 9.650 × 2	=	93.991
②	3.000 × 9.650	=	28.950	③	3.000 × 3.830	=	11.490
				④	1.500 × 5.820	=	8.730
			122.941				114.211
			計				計
			122.94㎡				114.21㎡
							合計（延べ床面積）
							237.15㎡
1階居室面積 1DK				2階居室面積 1DK			
洋室	2.730 × 3.960	=	10.811	洋室	2.730 × 3.960	=	10.811
DK	3.640 × 3.960	=	14.414	DK	3.640 × 3.960	=	14.414
	1.820 × 910	=	1.656		1.820 × 910	=	1.656
			計				計
			26.88㎡				26.88㎡
	26.88㎡ × 2戸		53.76㎡		26.88㎡ × 2戸		53.76㎡
合計				合計			
107.52㎡				107.52㎡			

建物求積図（公営住宅法に依る面積計算）

住戸別・共用部分面積 求積表									
	タイプ	種別	番号	計算式	面積 (㎡)	タイプ別面積 (㎡)	戸数	小計 (㎡)	合計 (㎡)
住戸部分 バルコニー部分	1DK	専用	①	4.870 × 9.650 =	46.996	45.995	4	183.980	
			P.S	▲ 1.820 × 0.550 =	▲ 1.001				
		バルコニー	④	4.870 × 1.100 × 1/3 =	1.786	1.786	4	7.144	191.124
共用部分 P.S	共用部分	P.S	②	3.000 × 10.750 =	32.250	32.25			
			③	3.000 × 3.830 =	11.490				
			④	1.500 × 5.820 =	8.730				
	P.S	P.S		1.820 × 0.550 × 2 =	2.002	2.002	2.002		
	合計				54.472	34.252	22.222	56.474	
	タイプ	種別	計算式						平均床面積
戸当たり面積	1LDK	1～2階	(191.124 + 56.474) × 1/4						61.900



Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事（建築主体）

NO (9)30 A-9 Nam D棟建物求積図、表 Scale 1:200

外部仕上表														
屋 根	石州瓦洋瓦（耐風・耐震仕様）ニューセラECO程度 棟瓦、雪止瓦3段 軒先：スワロー工業（KK）S瓦用S-160-SUS同等品 構造用合板12張りの上 改質アスファルトルーフィング下基材（ゴマス）	外 壁	窯業系（防火構造・工場塗装品）サイディングt=16 通気金具工法施工 材質：木片混入セメントケイ酸カルシウム板 ニチハ、モエンエクセラード16（同等品以上） 認定番号：PC030BE-9201 柱・コーナー部分壁同材使用 透湿防風シート下地 基礎通気水切（ガルバリウム鋼板製）O. 4 軒天通気水切（ガルバリウム鋼板製）O. 4	軒 樋	軒樋：カラー硬質塩化ビニール製120角受金具@450 SUS製 集水器：硬質塩化ビニール既製品	1階共用廊下	床：モルタル金こて仕上 目地切り 幅木：モルタル塗H=150 壁：外壁に準ずる 一部天井：軒天に順ずる							
				堅 樋	堅樋：カラー硬質塩化ビニール管VU75φつかみ金物SUS製@1000 樋下カバー共	2階共用廊下	床：ウレタン塗膜防水（X-2）防滑仕上 下地調整剤塗り平ラス張りの上防水モルタル塗り 幅木：ラスカットボードt7.5 防水モルタル塗 H=150 壁：外壁に準ずる 壁：外壁に準ずる 天井：軒天に順ずる							
庇鼻・破風板	パルプ繊維混入セメント板t=16（メーカー塗装品） 金具通気工法			庇	カラーアルミ既製品（出幅400） YKKコンクリートバイザー程度	スロープ	スロープ床：モルタル刷毛引き仕上 幅木：根回り仕上 壁：外壁に準ずる							
軒 天	防火構造 防火軒天t12（無孔板：工場塗装品） 材質：パルプ混入セメント板t=12 ニチハ、軒天12（同等品以上） 認定番号：QF03ORS-0156			床下換気	基礎バックキン工法									
根廻り	コンクリート打放し B種 目違い処理 コーン処理	バルコニー手摺	笠木付彩木いたばり手摺 H890MBタイプ 笠木巾W=210 MINO（株）AYMB0821PS同等	小屋裏換気孔	アルミ製小屋裏換気ガラリ									
				ボンベ置	モルタル金こて仕上 目地切り									
内部仕上表														
階	部位 室名	床		幅木		腰・壁		天井			備 考	室名	階	
		仕上	床高	仕上	高さ	仕上		仕上	天井高	廻り縁				
1階	玄関	磁器100角タイル張り モルタル下地塗り コンクリート下地	1FL [-130]	ラスカットボードt7.5 モルタル塗 上部：特殊樹脂シート貼り既成幅木	130 9×60	外壁面：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 石膏ボード厚12.5 1重張り	2.530	MDF 9×35	玄関框 手すり	玄関	1階	
	廊下	複合フローリング厚12張り 下地構造用合板厚12（東立て床組工法）	1FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 石膏ボード厚12.5 1重張り	2.400	MDF 9×35	手すり用下地	廊下		
	DK	複合フローリング厚12張り 下地構造用合板厚12（東立て床組工法）	1FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 流し廻り：2方化粧ケイカル板厚3.0張り（NM-O871）		ビニールクロス貼り 強化石膏ボード厚15+15 2重張り	2.400	MDF 9×35	キッチンユニット クーラー用スリーブ カーテンレール 出隅：MDF35×35×9	DK		
	洋室	複合フローリング厚12張り 下地構造用合板厚12（東立て床組工法）	1FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 強化石膏ボード厚15+15 2重張り	2.400	MDF 9×35	クーラー用スリーブ カーテンレール	洋室		
	脱衣室	ビニル床シート貼り厚1.8 下地耐水合板厚12張り+構造用合板t=12（東立て床組工法）	1FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：防水石膏ボード12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：防水石膏ボード12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 防水石膏ボード厚12.5 5張り 一重張り	2.300	MDF 9×35	タオル掛、洗面化粧台、洗濯パン（設備工事）	脱衣室		
	UB	ユニットバス仕様 バリアフリータイプ1216	1FL [-20]		9×60	ユニットバス仕様 防水石膏ボード厚12.5張り		防水石膏ボード厚12.5 5張り 一重張り			オプション仕様）窓額縁キット、 握りバー、L型手すり、シャッター式風呂蓋 サーモ付シャワー水栓、1ハンドルバス混合水栓	UB		
	WC	ビニル床シート貼り厚1.8 下地耐水合板厚12張り+構造用合板t=12（東立て床組工法）	1FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：防水石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：防水石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 石膏ボード厚12.5 5張り 一重張り	2.300	MDF 9×35	棚板 タオル掛、L型手すり（設備工事）	WC		
	押入・物入 クローゼット	複合フローリング厚12 構造用合板厚12下張り 根太下地	1FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	押入ボード厚9.5張り 下張り石膏ボード厚12.5張り		押入ボード厚9.5張り	2.400	MDF 9×35	中棚 枕棚	押入・物入 クローゼット		
2階	玄関	100角タイル張り 防水モルタル塗り 下地ALC厚36+厚7.3mm	2FL [-130]	ラスカットボードt7.5 防水モルタル塗 上部：特殊樹脂シート貼り既成幅木	130 9×60	外壁面：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 石膏ボード厚12.5 1重張り	2.530	MDF 9×35	玄関框 手すり	玄関	2階	
	廊下	複合フローリング厚12張り 下地構造用合板厚12 フリースロアー（2重床工法）	2FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 石膏ボード厚12.5 1重張り	2.400	MDF 9×35	手すり用下地	廊下		
	DK	複合フローリング厚12張り 下地構造用合板厚12 フリースロアー（2重床工法）	2FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 流し廻り：2方化粧ケイカル板厚3.0張り（NM-O871）		ビニールクロス貼り 石膏ボード厚12.5 1重張り	2.400	MDF 9×35	キッチンユニット クーラー用スリーブ カーテンレール 出隅：MDF35×35×9	DK		
	洋室	複合フローリング厚12張り 下地構造用合板厚12 フリースロアー（2重床工法）	2FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：石膏ボード厚12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 石膏ボード厚12.5 1重張り	2.400	MDF 9×35	クーラー用スリーブ カーテンレール	洋室		
	脱衣室	ビニル床シート貼り厚1.8 下地耐水合板厚12張り+構造用合板t=12 フリースロアー（2重床工法）	2FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	60	外壁面：防水石膏ボード12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：防水石膏ボード12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 防水石膏ボード厚12.5 1重張り	2.300	MDF 9×35	タオル掛、洗面化粧台、洗濯パン（設備工事）	脱衣室		
	UB	ユニットバス仕様 バリアフリータイプ1216	2FL [-20]			ユニットバス仕様 防水石膏ボード厚12.5張り		防水石膏ボード厚12.5 5張り 一重張り			オプション仕様）窓額縁キット、 握りバー、L型手すり、シャッター式風呂蓋 サーモ付シャワー水栓、1ハンドルバス混合水栓	UB		
	WC	ビニル床シート貼り厚1.8 下地耐水合板厚12張り+構造用合板t=12 フリースロアー（2重床工法）	2FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	外壁面：防水石膏ボード12.5張りの上ビニールクロス貼り 間仕切：防水石膏ボード12.5張りの上ビニールクロス貼り		ビニールクロス貼り 石膏ボード厚12.5 1重張り	2.300	MDF 9×35	棚板 タオル掛、L型手すり（設備工事）	WC		
	押入・物入 クローゼット	複合フローリング厚12 構造用合板厚12下張り フリースロアー（2重床工法）	2FL [±0]	特殊樹脂シート貼り既成幅木	9×60	押入ボード厚9.5張り 下張り石膏ボード厚12.5張り		押入ボード厚9.5張り	2.400	MDF 9×35	中棚 枕棚	押入・物入 クローゼット		
共通	PS	防水モルタル金ゴテ押え		防水モルタル塗り		防水ボード厚12.5張り 下張り石膏ボード厚12.5張り		防水石膏ボード厚12.5 1重張り				PS	共通	
	バルコニー	床：ウレタン塗膜防水（X-2）防滑仕上 下地調整剤塗り 平ラス張りの上 防水モルタル塗り 透湿防水シート（1階のみ）構造用合板2重t12+t12 防水モルタル金ゴテ押え、塗床（防滑）仕上げ 下地ワイヤメッシュφ6-100□張りの上平ラス張り 階段ノンスリップ：SUS304製、W35 ケ込み：亜鉛メッキ		防水モルタル塗り ラスカットボードt7.5下地		外壁に順ずる		軒天に順ずる		別図参照	物干し金物	バルコニー		
	階段			階段ササrah析 PL-12		外壁に順ずる		1階天井裏：階段表現し 2階天井：軒天に順ずる		別図参照	巻摺：SUSFB8×32	階段		
特記事項					防火認定材料リスト			熱貫流率等による基準		省エネルギー対策等級：等級4 地域（区分Ⅳ		本工事に使用する断熱材		
令114条界壁部分	令114条界壁部分は両面強化石膏厚12.5ボード+石膏ボード12.5張りグラスウール24kg品厚50+50（2重）充填とする				石こうボード	t=12.5 NM-8619	部位	断熱材の種類		熱伝導率λ（W/m・K）	厚さ（mm）	熱抵抗値 （m <sup>2</sup> ・K/W）		
外壁・防火構造	外壁：窯業系（工場塗装）サイディングt=16+断熱材+（内部石膏ボード12.5、天井裏、小屋裏部分9.5張りとする）				石こうボード	t=9.5 QM-9828	屋根または天井（天井）		住宅用グラスウール断熱材10K相当	0.05	200	4.000		
軒天・防火構造	外部仕上り表による				化粧石こうボード	t=12.5 NM-8614								
建材 接着剤	建材、接着剤は全てF☆☆☆☆表示品を使用すること				化粧石こうボード	t=9.5 QM-9824	壁（外壁）		住宅用グラスウール断熱材16K相当	0.045	100	2.222		
ビニールクロス	ビニールクロスはホルムアルデヒド吸収分離タイプとする		1階天井裏	住宅用グラスウール（24k）t=50 敷込	防水石こうボード	t=12.5 NM-9639	壁（界壁）		住宅用グラスウール断熱材24K相当（50×2重）	0.038	100	2.632		
内部壁板胴縁	壁下地は全て胴縁 60×12@255を取り付けとすること				強化石こうボード	t=12.5-15 NM-8615	床	1階の床下	フェノールフォーム 1種1号 旭化成 60J-S1 同等品以上	0.022	60	2.727		
面材t12	東邦亜鉛（株）ソフトカームSF-1200アスファルト基材 面密度31.2Kg（同等品以上）				無石綿セメントけい酸カルシウム板	t=6.0 NM-9029	土間床等の 外周部	外気に接する部分	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種	0.028	50	1.786		
塗り床	ウレタン塗し延べ工法t=1.5 防滑仕上 住友ゴム、グリップコート U-20E（同等品以上）				不燃化粧ケイ酸カルシウム板	t=5.0 NM-0871		その他の部分	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種	0.028	25	0.893		
仕上・下地凡例					パルプ繊維混入セメント板 t=16.0 NM-2390			Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事（建築主体）						
SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	UC	ウレタン樹脂ワニス塗り		ロックウール化粧吸音板 t=15.0 NM-2390			NO (10)30 A-10 Nam 仕上表 Scale						
CL	クリヤラッカー塗り	OS	オイルステイン塗り		ビニルクロス QM-9410									
VE	塩化ビニル樹脂エナメル塗り	SUS	ステンレス製		外壁：窯業系（防火）サイディングt=16 通気金具工法施工									
AE	アクリル樹脂エナメル塗り				JTC法人防火構造番号：PC030BE-9201			ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録（大匠）No. 151920 事務所（知事）No. 1655 陶山利幸						

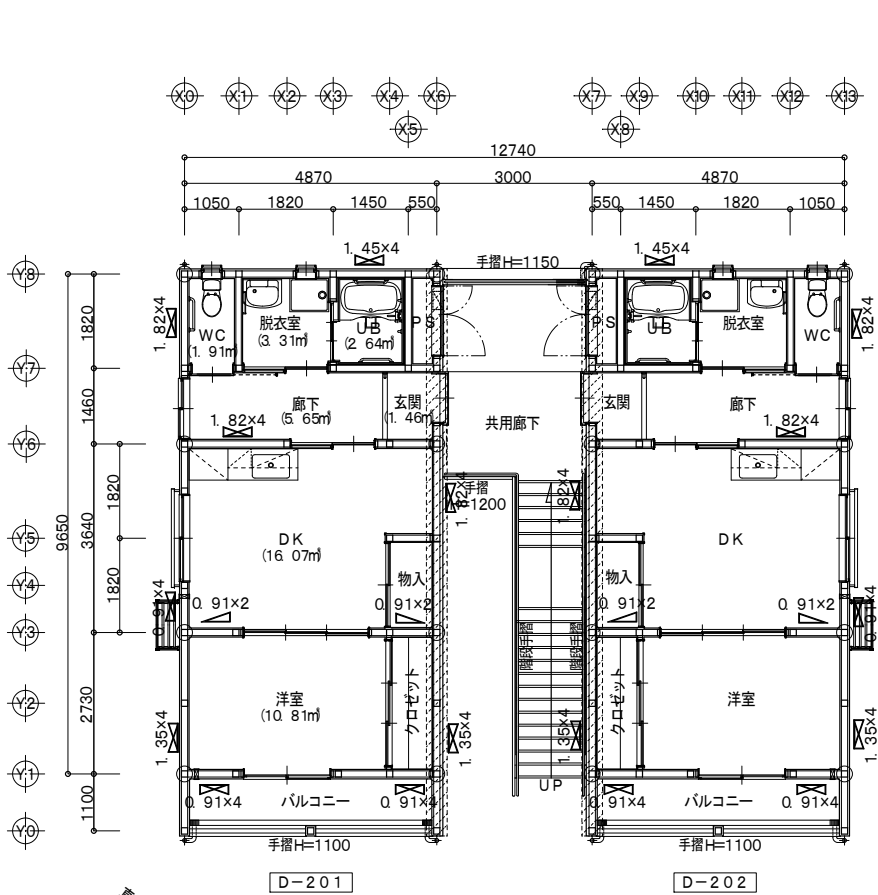


ツカサ設計事務所

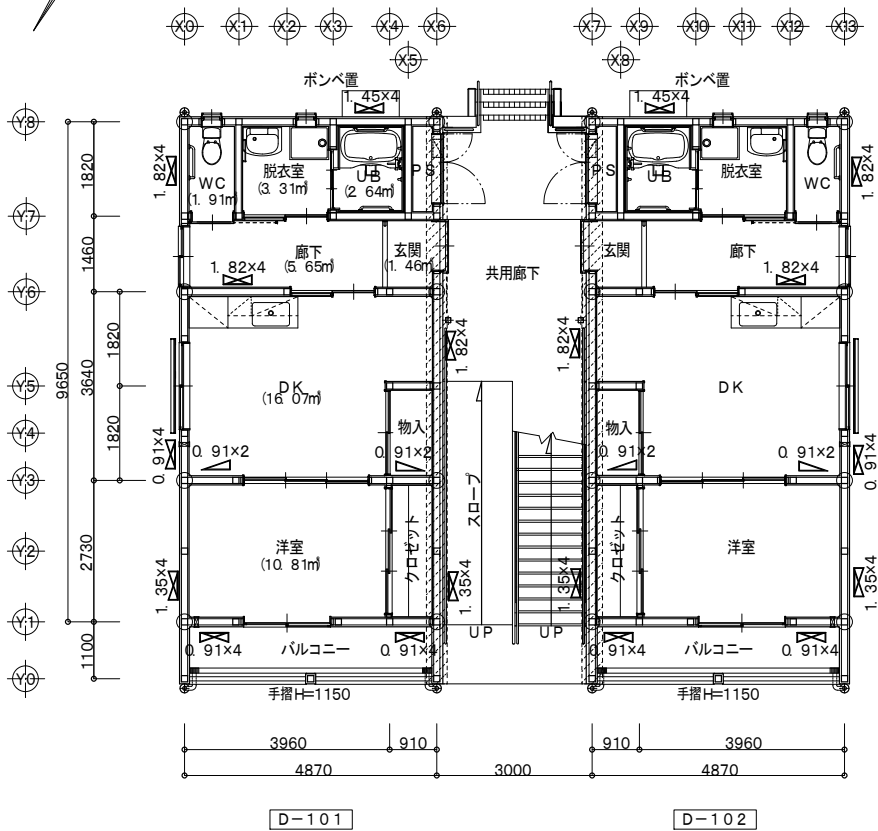
Des 一級建築士登録（大匠）No. 151920  
事務所（知事）No. 1655

陶山利幸

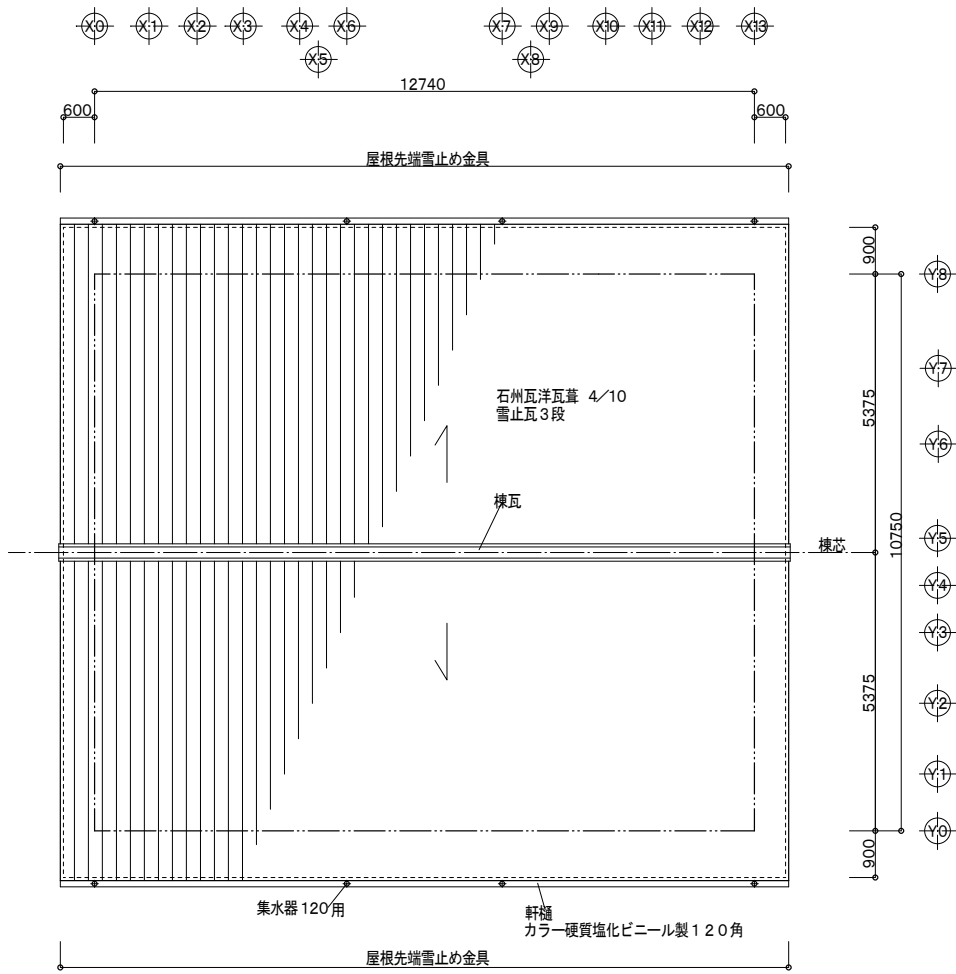




2階平面図 1:100



1階平面図 1:100



屋根伏図 1:100

屋根先端雪止め金具  
スワロー工業 (KK)  
S瓦用S-160 (同等品以上)  
ステンレス製 (21cr)  
瓦1枚毎に設置

凡 例	
	— 通し柱 120×120 (杉材)
	□ — 管柱 120×120 (杉材)
	≡ — 筋交い 90×45 (タスキ)
	柱頭 ≡ 柱脚 — 筋交い 90×45
	■ — 防火上主要な間仕切壁位置
※ 使用建材及びクロスは全て (小屋裏共) F☆☆☆☆材料とする。 ※ 建物の構造耐力上主要な軸組に関しては、施行令46条に適合させる。 又、構造耐力上主要な部分である継ぎ手又は仕口は施行令47条に適合させる。 ※ 柱の接合、筋交いの接合は国土交通省告示1460号による接合方法とする。 接合金物はZマーク表示金物、及び同等品以上とする。	
	外壁防火構造 延焼の恐れのある部分 (他の外壁も) の外壁の防火構造を示す 窯業系 (防火構造・工場塗装品) サイディング t=16 通気金具工法施工 ニチハ、モエンエクセラード16 (同等品以上) 認定番号: PC030BE-9201 壁内: 断熱材住宅用グラスウール16k100mm 内壁: 石膏ボード12.5張り (1階2階天井裏部分は9.5とする)
	防火上主要な 間仕切壁 施行令114条の間仕切り壁 (準耐火構造壁) 建告1358号第1.ハ (1). (ii) 両面共強化石膏厚12.5ボード+石膏ボード12.5張り (小屋裏迄) 界壁: 断熱材グラスウール (24K) t50+50充填 ※階段側: 窯業系サイディング t=16 (外壁と同等品) ※小屋裏隔壁を貫通する配管及び風道への措置 貫通する配管設備については設備図による。

【 流し台配管スペース付きセット 参考資料 数量は一所帯分を示す 】

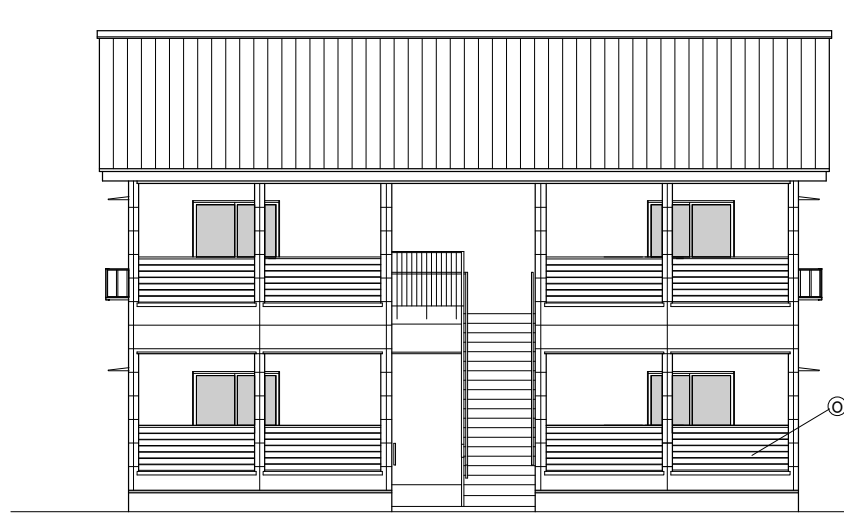
名 称	参考品名: パナソニック	サイズ (mm)	数量
シンク下用開き内引出し付	QMLWY135FUPR	1350×487×827	1
コンロ下用開き (テーブルコンロ用)	QMLWY075GAWT	750×487×652	1
ステンレスカウンター段落ち (テーブルコンロ用)	QM1350DSY1L2	1350×600×23	1
ステンレスカウンター段落ち (加熱機器側)	QM0750DSZ3TF2	750×600×18	1
取付部品セット	QM225HSSKB		1
ウォール開き	QMLWY90WA6T	900×370×600	1
ウォール開き不燃	QMLWY45WA6T	450×370×600	1
フードブーツ型シロッコW750銀	QMS73AH2F2	750×605×400	1
ブーツ上幕板W750H200銀	QMS73AHPM752F	750×80×200	1
混合水栓泡沫一般地用ホワイト	QMFS327		1
フロアエンドパネルD600用	QMLW060PEFSK	20×602×905	1
キッチンボードネオナイフ柄ホワイト	QMCKYS31		2
キッチンボード取付セットホワイト	QMCKBA05		2
ジョイナー3mm見切り用ホワイト	QMCKBA03D03		1
排水ジャバラホースセット	QMS400B2		1
ウォールエンドパネル	QMLW090PEWSK	20×375×900	1
APシリーズ シロッコ用L型ダクト	QMLD15	176×176×199	1
上幅木扉柄H195	QMLW240PHTFB2	2400×4×195	1
水切り棚	QM1A57H	570×250×250	1

【 UB1216参考資料 数量は一所帯分を示す 】

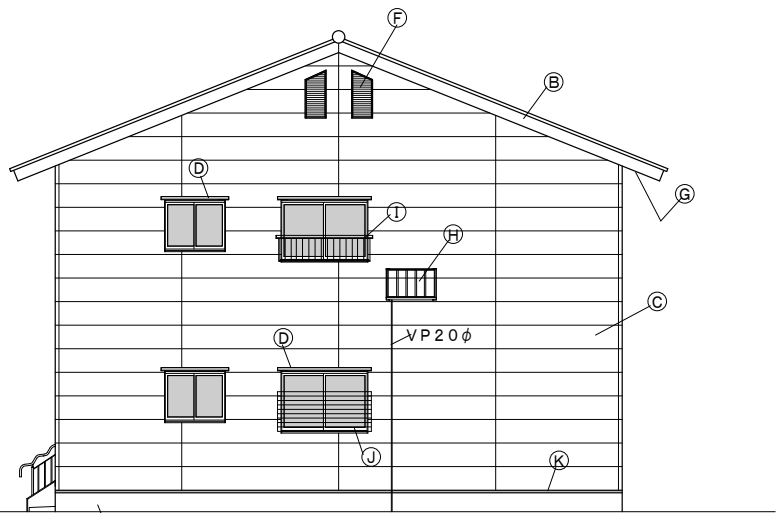
名 称	参考品名: LIXIL	数量
BL認定品浴室ユニット (長寿社会対応型)	BY-1216SBF/BL+HGLR1	1
カラーコーディネート: G		1
壁 Lパネル (マット) / ホワイト	LE301	1
床 FRPモザイクパターン単色	カラー未定	1
浴槽 FRP浴槽 (エプロンE-1200A (11) / FW1)	B-1200P4B/NW1+C	1
水栓 ノルマーレ壁付サーモ水栓	BF-HE145TX (250) -PU	1
スプレーシャワー	BF-6JBP-PU1	1
ドア 2枚引戸 (800W)	SDY-8002000L (33) /W	1
照明 円筒形照明 (蛍光ランプ) (1灯)	EFD-C1-1A	1
タオル掛	TB-400E-K	1
雑排水方向未定VP		1
雑排水トラップ (ABS樹脂製)	TP-47 (1)	1
コーナー棚 (2段)	NT-180A/W1	1
巻フタ	BL-S72117SG-V2	1
接続金具	KU-42-SET	1
握りバー (樹脂被覆I型)	8928-BTYPE-L800/W	2
握りバー (樹脂被覆I型)	8928-BTYPE-L600/W	1
シャワーフック	BF-30C-PU	1
天井換気扇	UF-28A	1
取付費		1

T i t 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事 (建築主体)

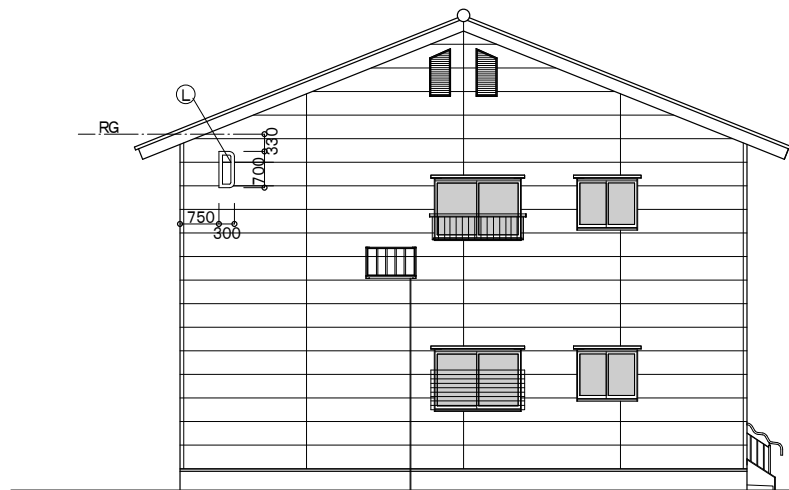
NO (11) 30 A-11 Nam 平面図 Scale 1:100



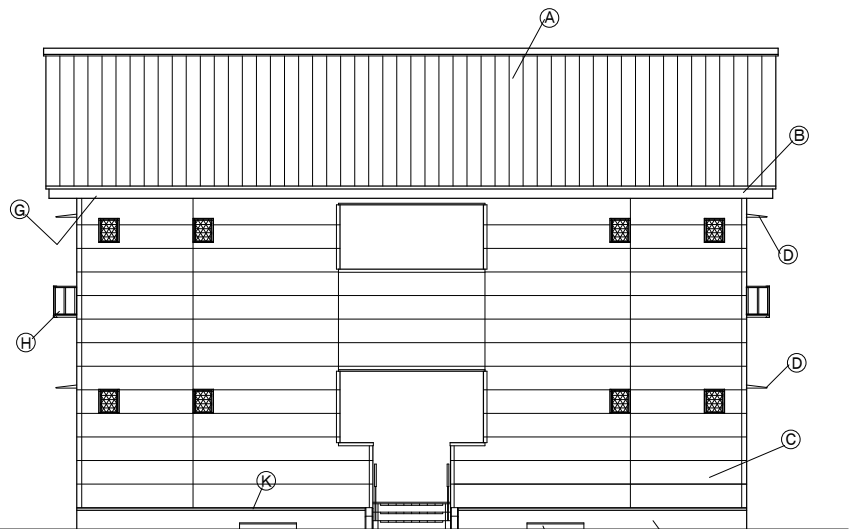
南立面図 1:100



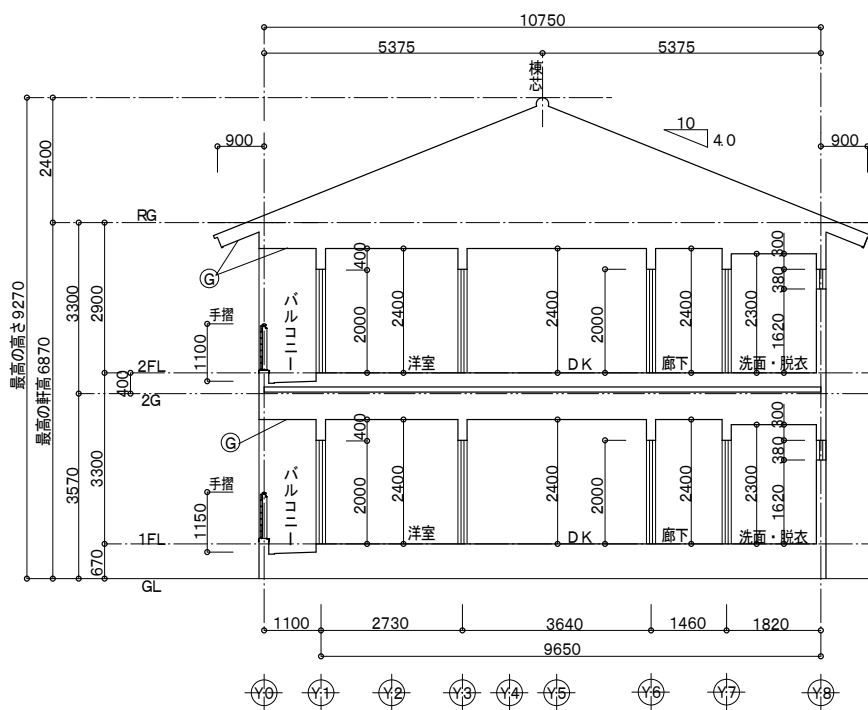
西立面図 1:100



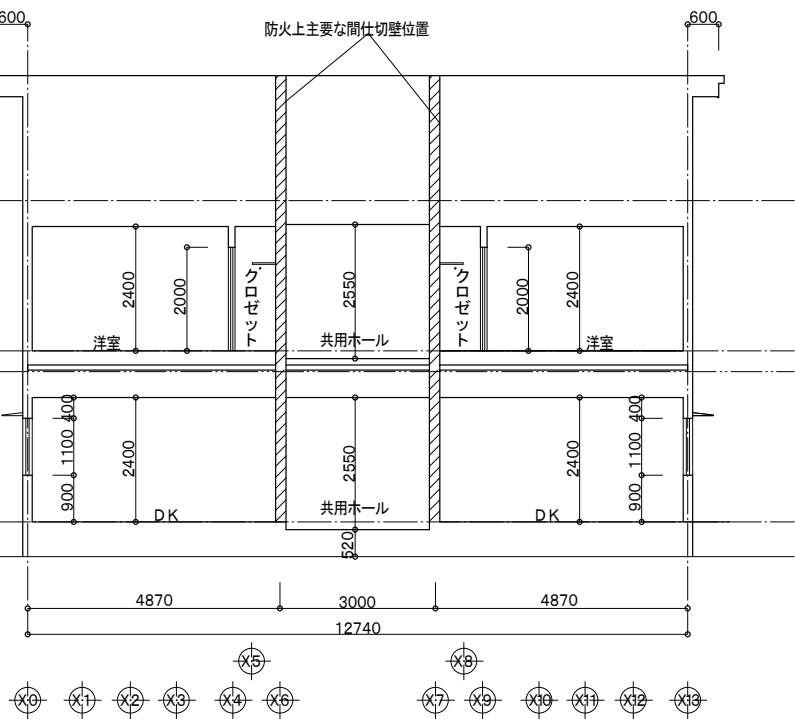
東立面図 1:100



北立面図 1:100



断面図 1:100



凡 例	
(A)	屋根：石州瓦葺き乾式工法
(B)	鼻隠し、破風板：パルプ繊維混入セメント板 t 16（塗装品）
(C)	外壁（延焼の恐れのある部分の防火構造壁部分共） 窯業系（防火構造・工場塗装品）サイディング t = 16 通気金具工法施工 材質：木片混入セメントケイ酸カルシウム板 ニチハ、モエンエクセラード 16（同等品以上） 認定番号：PC030BE-9201 柱・コーナー部分壁同材使用 透湿防風シート下地 基礎通気水切（ガルバリウム鋼板製）0.4 断熱材 t 100 透湿防風シート下地 基礎通気水切（ガルバリウム鋼板製）0.4 内壁：石膏ボード 12.5 張り（1 階 2 階天井裏・小屋裏部分は P B t = 9.5 張りとする）
(D)	庇 アルミ既製品
(E)	根廻り：コンクリート打ち放し
(F)	アルミ製小屋裏換気ガラリ
(G)	防火構造 防火軒天 t = 12（無孔板：工場塗装品） 材質：パルプ混入セメント板 t = 12 ニチハ、軒天 12（同等品以上） 認定番号：QF030RS-0156
(H)	空調室外機置場（既製品）
(I)	窓用手すり H = 500（アルミ製）
(J)	目隠しガラリ（ポリカ製）
(K)	カラーガルバリウム鋼板製通気水切 W = 40
(L)	棟番号表示 SUS 製 300 × 700 × 50（C 棟も準ずる）
(M)	ボンベ置 モルタル金こて仕上 目地切り
(O)	笠木付彩木いたばり手摺 H 890 MB タイプ 笠木巾 W = 210 MINO（株）AYMB0821PS 同等

T i t 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地 D 棟建設工事（建築主体）

NO (12) 30 A-12 Nam 立面図 断面図 Scale 1:100

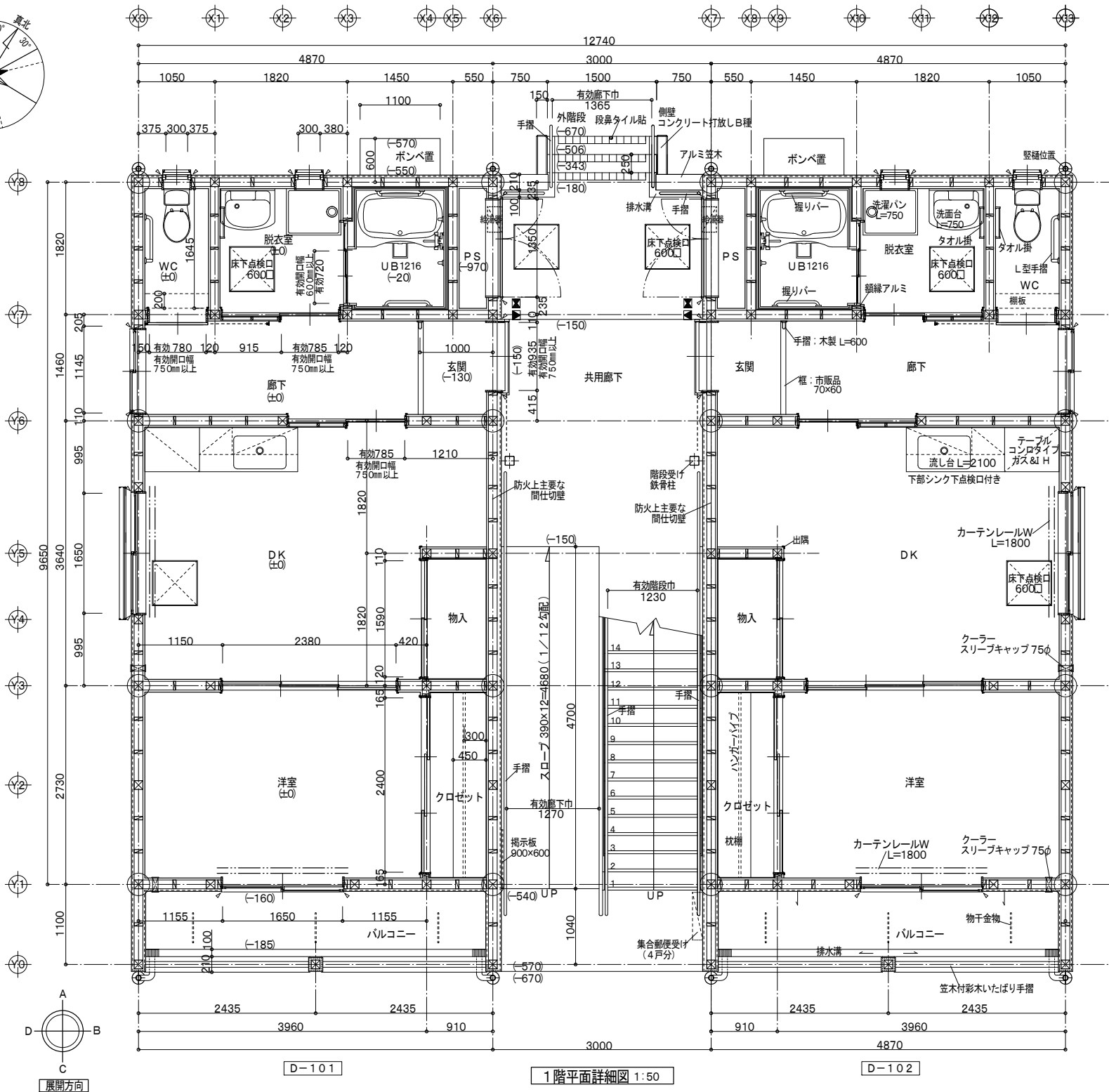
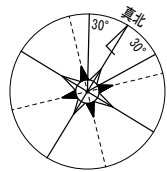


ツカサ設計事務所

Des 一級建築士登録（大臣）No. 151920  
事務所（知事）No. 1655

陶山利幸





凡 例			
	外壁防火構造 延焼の恐れのある部分（他の外壁も）の外壁の防火構造を示す 窯業系（防火構造・工場塗装品）サイディング t=16 通気金具工法施工 ニチハ モエンエクセラード16（同等品以上） 認定番号：PC030BE-9201 壁内：断熱材住宅用グラスウール16k100mm 内壁：石膏ボード12.5張り（1階2階天井裏部分は9.5とする）		シーリングの位置を示す
			壁樋 カラー塩ビVU75φ 樋下カバー共 全体：8ヶ所
	防火上主要な 間仕切壁 施行令第114条の間仕切り壁（準耐火構造壁） 建告1358号第1.ハ（1）.（ii） 両面共強化石膏厚12.5ボード+石膏ボード12.5張り（小屋裏迄） 界壁：断熱材グラスウール（24K）t50+50充填 ※階段側：窯業系サイディング t=16（外壁と同等品） ※小屋裏隔壁を貫通する配管及び風道への措置 貫通する配管設備については設備図による。		バルコニー用横引きドレン（鋳物製） カラー塩ビVP75φ用 全体：9ヶ所
			クーラースリプキャップ75φ 1戸：2ヶ所
	防火上主要な 間仕切壁 施行令第114条の間仕切り壁（準耐火構造壁） 建告1358号第1.ハ（1）.（ii） 両面共強化石膏厚12.5ボード+石膏ボード12.5張り（小屋裏迄） 界壁：断熱材グラスウール（24K）t50+50充填 ※階段側：窯業系サイディング t=16（外壁と同等品） ※小屋裏隔壁を貫通する配管及び風道への措置 貫通する配管設備については設備図による。		室名札 住居ナンバー付き 1戸：1ヶ所
			新聞受け 1戸：1ヶ所

評価事項		仕様基準	等級	C・D棟 専用部分
			3	施工内容
手すり	日常生活空間内	便所	●	設備工事
		浴室	●	UB工事内
		設置（浴槽出入りのためのもの）		
		設置（浴室出入り、浴槽内での立ち座り、姿勢保持 洗い場の立ち座りのためのもの）		
	玄関	設置（靴等の着脱のためのもの）	－	手すり設置
転落防止	脱衣室	設置（衣服着脱のためのもの）	－	手すり設置下地準備
	各部位に応じた基準に基づき設置		●	設置する
通路及び出入口の幅員	日常生活空間内	通路	●	有効幅員780mm（柱等の箇所は750mm）以上
		出入口の幅員	●	浴室 600mm以上
		浴室以外	●	750mm以上
寝室便所及び浴室	日常生活空間内	浴室の広さ	●	内法で短辺1.3m以上かつ広さ2.0㎡以上（共同住宅 等は1.2m以上かつ広さ1.8㎡以上）
		便所の介助スペース	●	内法で長辺1.3m以上
		便器	●	腰掛け式
		特定寝室の広さ	●	内法で9㎡以上

評価事項		高齢者などへの配慮	等級	C・D棟 専用部分
			3	施工内容
共用廊下	共用廊下の床	段差のない構造	●	段差無し
	共用廊下の床に高低差が生じる場合の構造	勾配1/12以下の傾斜路を設置する	●	1/12以下
		傾斜路の構造	－	任意設置
	傾斜路の構造	幅：規制無し	－	基準法に適合
		段の構造	－	階段無し
	段の構造	幅：規制無し	－	階段無し
		同一等級の「階段の構造」の基準に適合	（●）	階段無し
	共用廊下の手すり	少なくとも片側手すり	●	両側設置
	外部開放廊下の転落防止用手すり	床面から1,100mmの位置に設置	●	床面から設置
	手すり子の間隔110mm以下		●	110mm以下
共用階段	基準法適合	建築基準法施行令第119条及び令第126条第1項に適合	●	適合
	階段の構造	勾配等	－	R=184.5
		勾配7/11以下	●	踏面250mm
		踏面240mm以上	●	550mm≤619≤650mm
		550mm≤2R+T≤650mm	●	20mm
	蹴込み	30mm以下	●	食い込み無し
		形式等	●	食い込み無し
	手すり	片側手すり	●	両側設置
		床面から1,100mmの位置に設置	●	床面から1200に設置
	外部階段の転落防止用手すり	手すり子の間隔110mm以下	●	110mm以下
	基準法適合	建築基準法施行令第23条から令第27条まで及び令第126条第1項に適合	●	適合

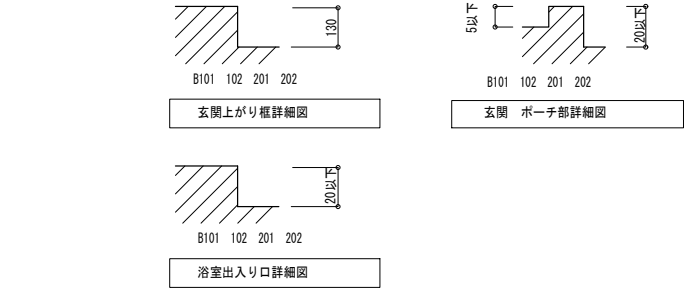
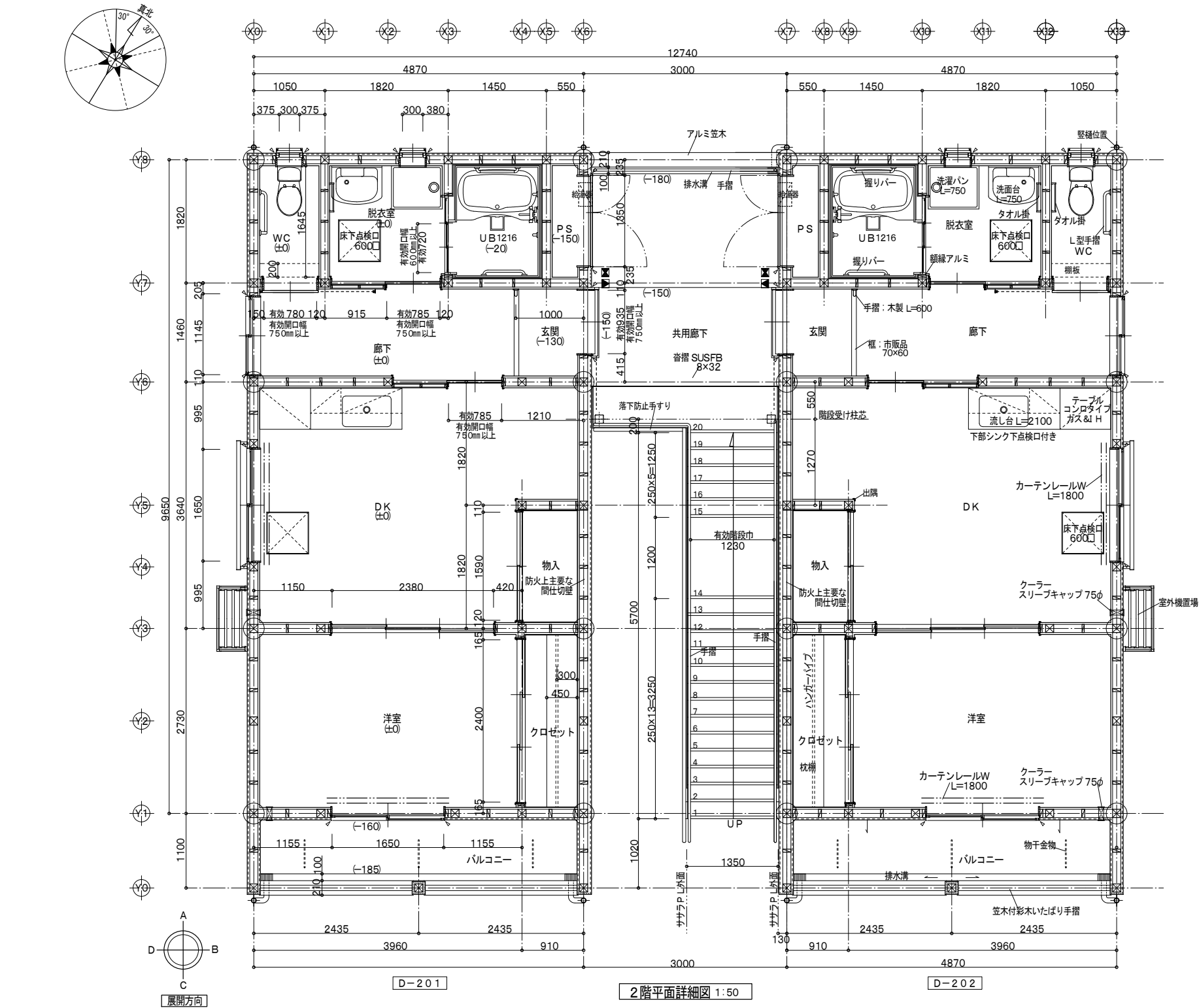
共用 外階段	勾配等	け上げ	－	R=195
		踏面240mm以上	●	踏面250mm
		550mm≤2R+T≤650mm	●	550mm≤640≤650mm
	蹴込み	30mm以下	●	20mm
		形式等	●	食い込み無し
手すり	片側手すり		●	両側設置

屋外防水区分表			
1階 バルコニー	床：ウレタン塗膜防水（X-2）防滑性仕上 防水モルタル金こて押え 平ラス張り 透湿防水シート 下地構造用合板2重 t12×t12	2階 バルコニー 共用廊下	床：ウレタン塗膜防水（X-2）防滑性仕上 防水モルタル金こて押え 平ラス張り 下地調整材塗り A L C版 t=73 下地構造用合板+ t12

T i t 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事（建築主体）

NO (13) 30 A-13 Nam 1階平面詳細図 Scale 1:50

ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録（大匠）No. 151920 事務所（知事）No. 1655 陶山利幸



棚 区 分 表				
部 位	中棚	枕棚	ハンガーパイプ	棚板
物入	◎	◎		
クロゼット		◎	◎	
WC				◎
中棚 Bulls 中棚 Cｼｰｽﾞ D926×W1800 (同等品以上) 枕棚 Bulls 枕棚 Cｼｰｽﾞ D450×W2700 (同等品以上) ハンガー Bulls ハンガーパイプセットC上吊りタイプ φ32 L=2700 パイプ (同等品以上) 棚板 880×30×200 メラミン板フラッシュ仕上				

木材仕上 区分表			
部 位	特 記	材 種	種 別
敷居、框	島根県産	桧	A 種 (仕上材)
畳寄	島根県産	桧	A 種 (仕上材)
枠	島根県産	杉	A 種 (仕上材)
額縁、見切	島根県産	杉	A 種 (仕上材)
外部 (広小舞等)	島根県産	桧	A 種 (仕上材)
A 種は上小節 (同等品以上) とする			

手すり 区分表		
屋外階段手すり	波型 φ34 SUS304 2ヶ所	自立型
スロープ手すり	φ34 7&#246;芯樹脂被膜 耐候性	壁 付
共用廊下手すり	φ34 7&#246;芯樹脂被膜 耐候性	壁 付
東 階段手すり	φ34 7&#246;芯樹脂被膜 耐候性	壁 付
西 階段手すり	φ34 7&#246;芯樹脂被膜 耐候性	鋼製手すりに取付
北 階段落下防止手すり	鋼製 笠木C-938 ナカハンドレール (同等品以上)	自立型
内部玄関手すり	自然木加工塗装品 35φ×L600	壁 付

防湿フィルム t=0.1張り	
1階・2階 外壁廻り 断熱材内側	施工範囲 各戸 浴室・P Sを除く全ての室 ※重ねは50mm以上とする
1階・2階 天井下地部分	施工範囲 各戸 浴室・P Sを除く全ての室 ※重ねは50mm以上とする

凡 例				
	外壁防火構造 延焼の恐れのある部分 (他の外壁も) の外壁の防火構造を示す 窯業系 (防火構造・工場塗装品) サイディング t=16通気金具工法施工 ニチハ モエンエクセラード16 (同等品以上) 認定番号: PC030BE-9201 壁内: 断熱材住宅用グラスウール16k100mm 内壁: 石膏ボード12.5張り (1階2階天井裏部分は9.5とする)		シーリングの位置を示す	
			壁隠 カラー塩ビVU75φ 全体: 8ヶ所	
			バルコニー用横引きドレン (鋳物製) カラー塩ビVP75φ用 全体: 9ヶ所	
	防火上主要な 間仕切壁 施行令第114条の間仕切り壁 (準耐火構造壁) 建告1358号第1.ハ (1). (ii) 両面共強化石膏厚12.5ボード+石膏ボード12.5張り (小屋裏迄) 界壁: 断熱材グラスウール (24K) t50+50充填 ※階段側: 窯業系サイディング t=16 (外壁と同等品) ※小屋裏隔壁を貫通する配管及び風道への措置 貫通する配管設備については設備図による。		クーラースリープキャップ75φ 1戸: 2ヶ所	
			室名札 住居ナンバー付き 1戸: 1ヶ所	
			新聞受け 1戸: 1ヶ所	

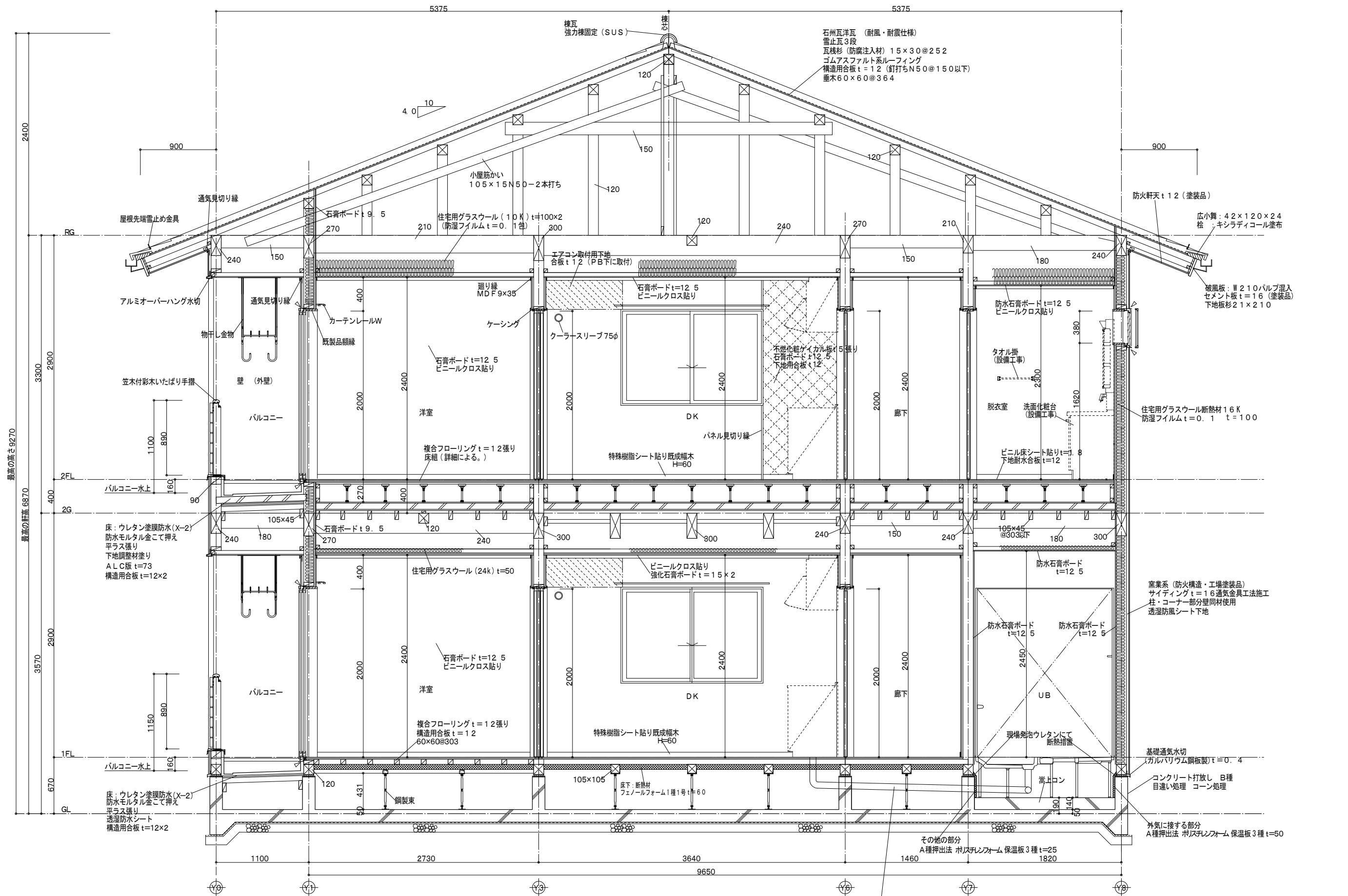
屋外防水区分表			
1階 バルコニー	床: ウレタン塗膜防水 (X-2) 防滑性仕上 防水モルタル金こて押え 平ラス張り 透湿防水シート 下地構造用合板2重 t12+t12	2階 バルコニー 共用廊下	床: ウレタン塗膜防水 (X-2) 防滑性仕上 防水モルタル金こて押え 平ラス張り 下地調整材塗り A L C版 t=73 下地構造用合板+ t12

T i t 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事 (建築主体)

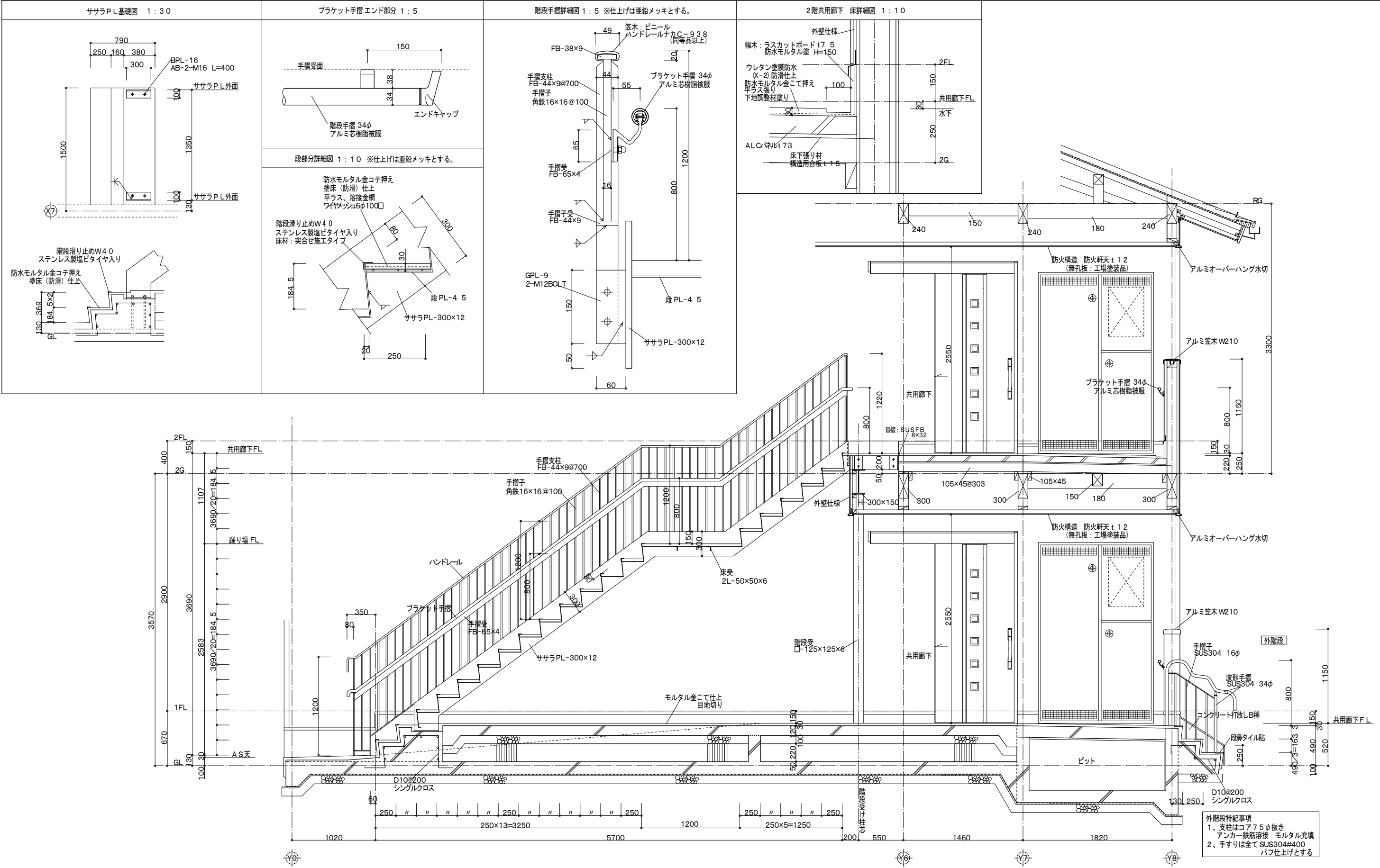
NO (14) 30 Nam 2階平面詳細図 Scale 1:50  
A-14

ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録 (大臣) No. 151920 事務所 (知事) No. 1655 陶山利幸



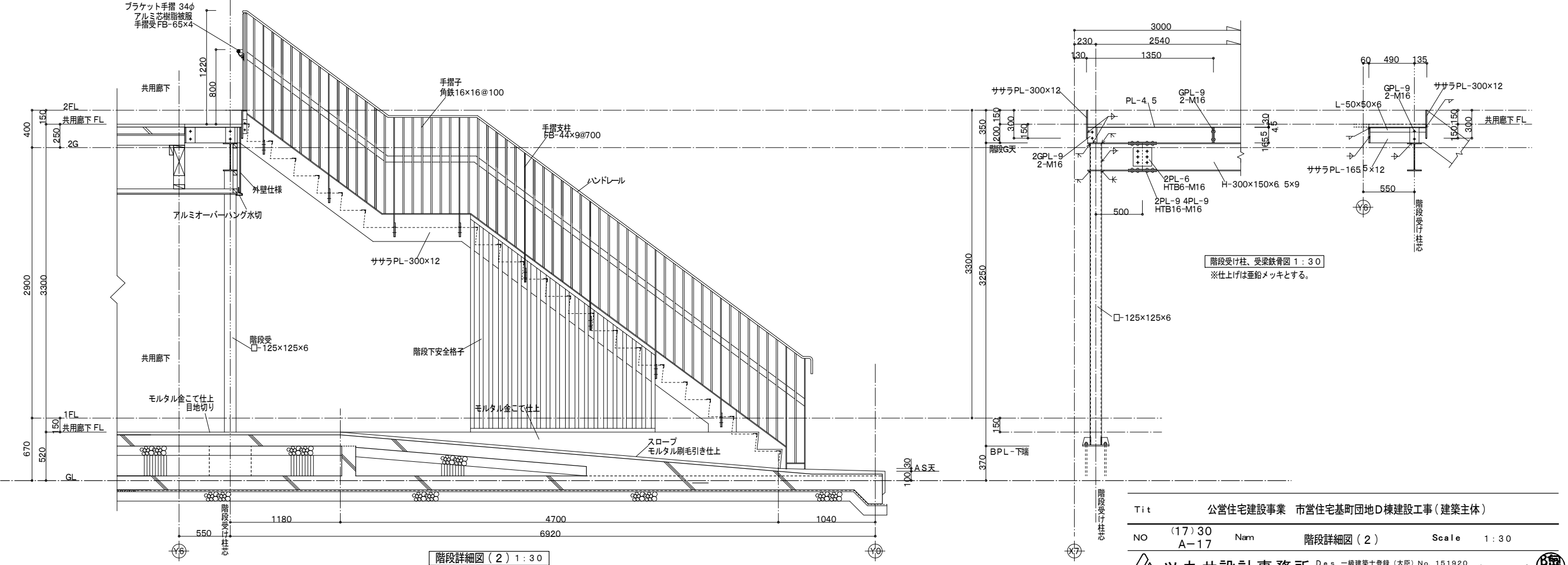
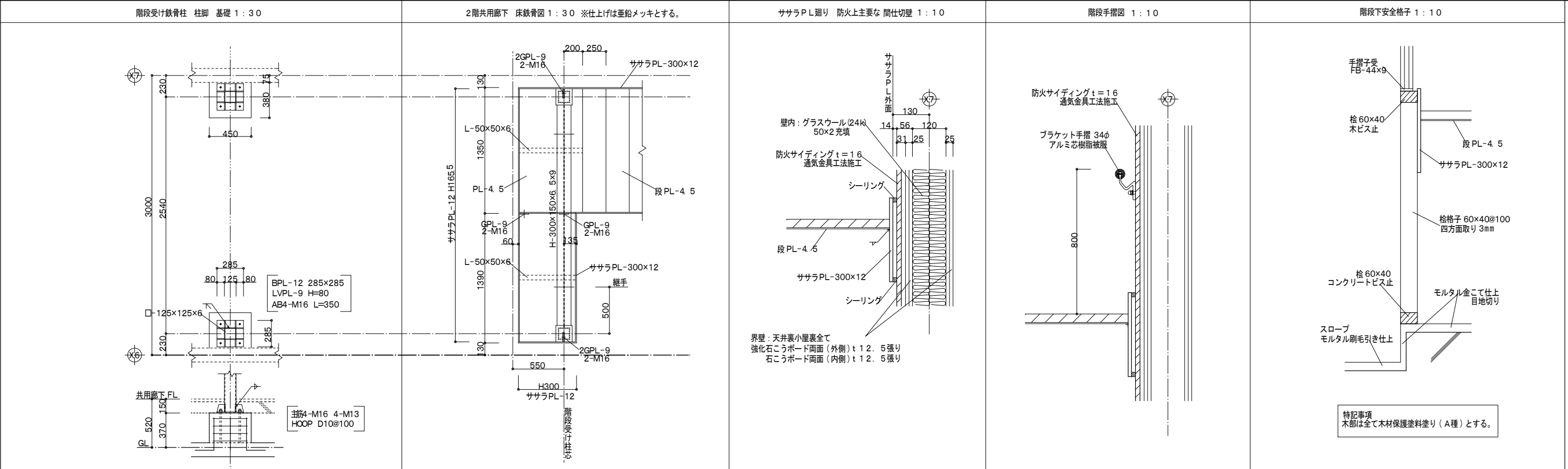


配管注意事項 共用配管・専用配管共  
・排水管・給水管・給湯管・ガス管  
をコンクリートに埋め込まないこと（基礎などの貫通部を除く）  
・排水管・給水管・給湯管・ガス管  
の上にコンクリートを打設しないこと（外部土間コンを除く）  
・排水管の内部に凹凸やたわみが無いこと

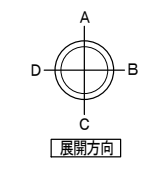
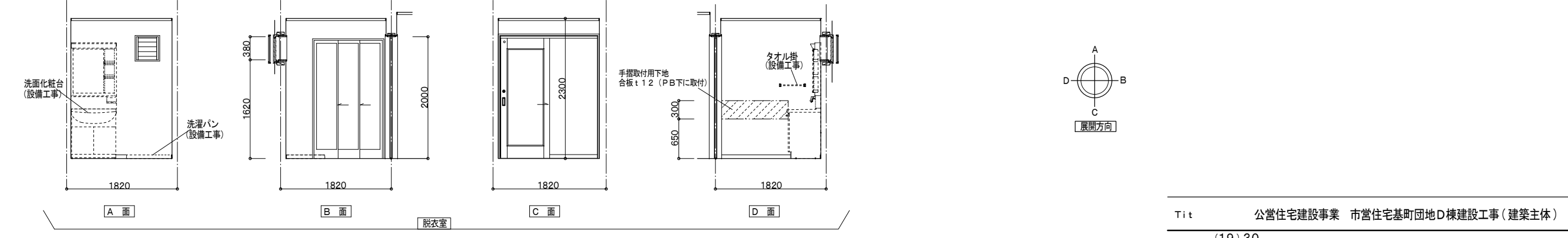
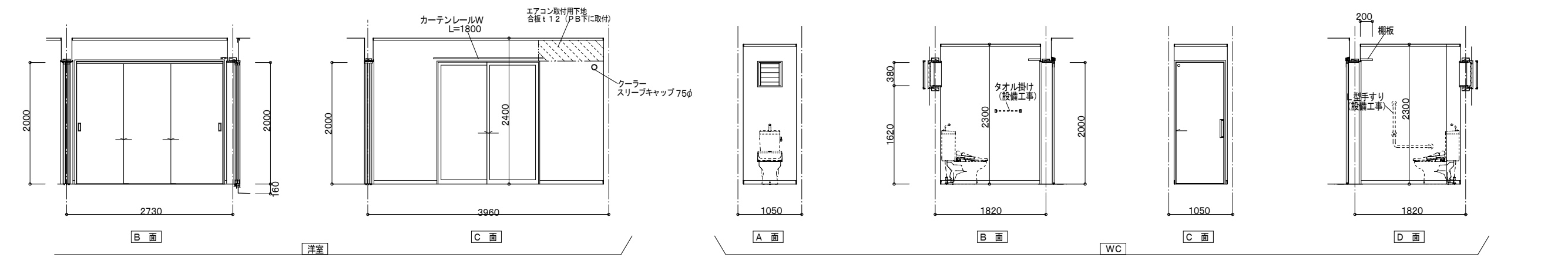
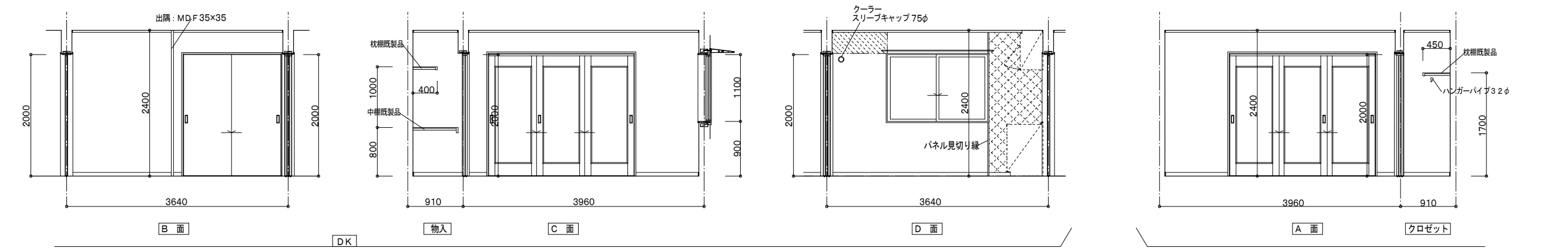
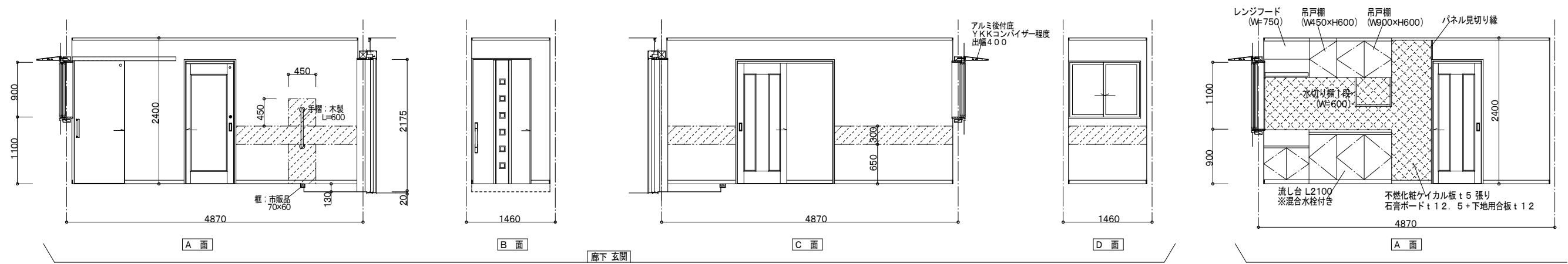


階段詳細図(1) 1:30

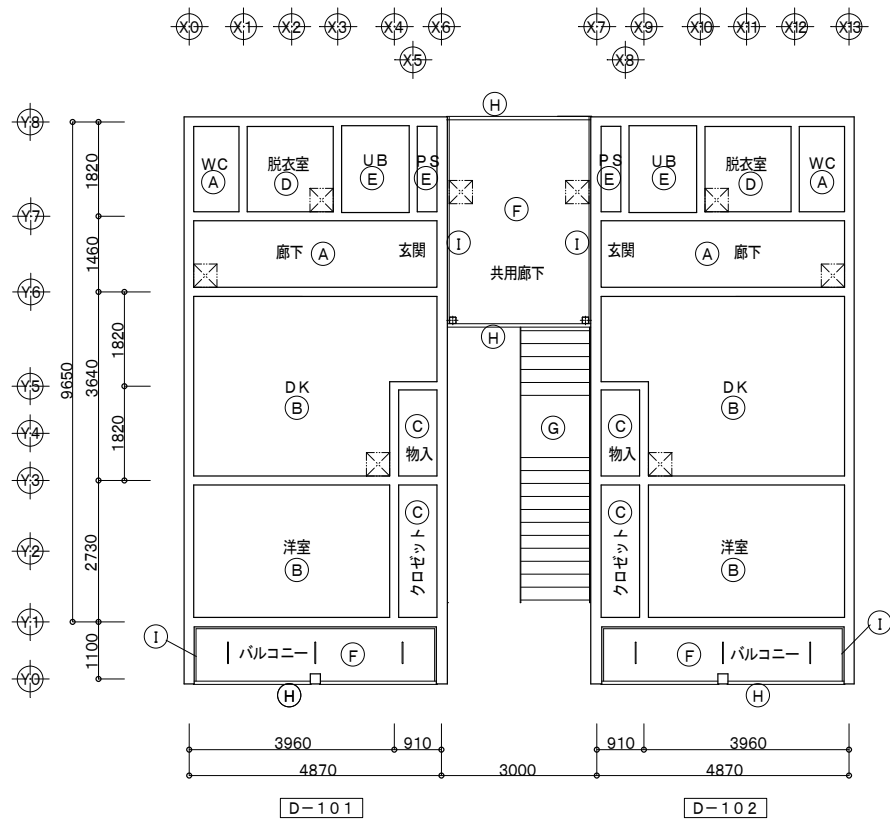
Tit		公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事 (建築主体)			
NO	(16) 30 A-16	Nam	階段詳細図 ( 1 )	Scale	1 : 30





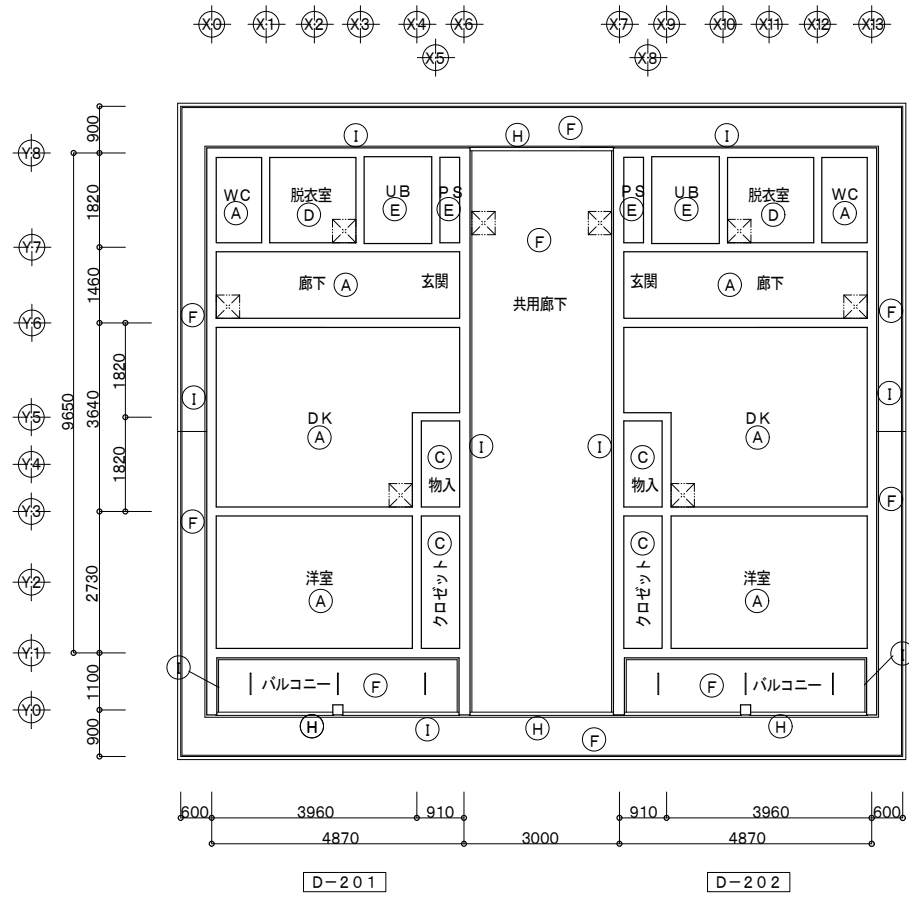


符 号	見込・数量	AD1		戸	枠	玄関						AW1	戸	枠	洋室						AW2	戸	枠	DK						AW3	戸	枠	廊下						AW4	戸	枠	脱衣室 WC						AG1	戸	枠	小屋裏換気											
名 称	材 種	アルミ製ハンガー式片引き玄関戸				ポリエステル系 カラー鋼板（断熱材入）		アルミ製引き違い掃き出し窓					カラーアルミ		アルミ製引き違い窓					カラーアルミ		アルミ製引き違い窓					カラーアルミ		ダブルガラスルーバー窓					カラーアルミ		アルミ既製品ガラリ																										
備 考	材 種	複層ガラス（メーカー仕様による）						LOW-Eペアガラス LOWE5+A+t11+FL6 遮熱断熱複層透明タイプ ブルー					カラーアルミ		LOW-Eペアガラス LOWE3+A+t6+FL3 遮熱断熱複層透明タイプ ブルー					カラーアルミ		LOW-Eペアガラス LOWE3+A+t6+FL3 遮熱断熱複層透明タイプ ブルー					カラーアルミ		型板t6+型板t=6																																	
形状・寸法	形状・寸法												サッシ性能 T1以上							サッシ性能 T1以上							サッシ性能 T1以上							サッシ性能 T1以上							サッシ性能 T1以上																					
符 号	見込・数量	SD1		戸	枠	PS	WD1					戸	枠	脱衣室	WD2					戸	枠	WC	WD3					戸	枠	DK	WD4					戸	枠	物入	WD5					戸	枠	DK																
名 称	材 種	鋼製2段開き戸				鋼板 t=1.6		フラッシュ片引き戸					既製品 ケーシング 3方枠共		アウトセットフラッシュ片引き戸					既製品 ケーシング 3方枠共		フラッシュ片引き戸					既製品 ケーシング 3方枠共		フラッシュ2枚引き違い戸					既製品 ケーシング 3方枠共		フラッシュ3枚引き違い戸					既製品 ケーシング 3方枠共																					
備 考	備 考	製作工場：亜鉛メッキ焼付け塗装						規格確認窓							規格確認窓							規格品樹脂板																																								
形状・寸法	形状・寸法												サッシ性能 T1以上							サッシ性能 T1以上							サッシ性能 T1以上							サッシ性能 T1以上							サッシ性能 T1以上																					
符 号	見込・数量	WD6		戸	枠	押入																																																								
名 称	材 種	フラッシュ3枚引き違い戸				既製品 ケーシング 3方枠共																																																								
備 考	備 考	付属金物一式 大型引手 埋込取付（アルミ）																																																												
形状・寸法	形状・寸法																																																													
<div>建具特記事項</div> <div>1）建具寸法は全て基準寸法を示すので施工図を作成し係員の承認を得て決定すること。</div> <div>2）建具金物は特記なき限りステンレス SUS304とし見本品により決定する。</div> <div>3）網戸はサランネット製とする。</div> <div>4）出入口の下枠はステンレス SUS304とする。</div> <div>5）外部サッシ廻りは全てシーリングを充填すること。</div> <div>6）サッシは特記無き限り半外付・アルミアングルビースー体型とする。</div> <div>7）サッシは特記無き限り既製品を使用する。</div> <div>8）ガラスの固定はコーナードを使用する。</div>																																																														
Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事（建築主体）																																																														
NO (20)30 A-20 Nam 建具表 Scale 1:100 1:50																																																														
ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録（大臣）No. 151920 事務所（知事）No. 1655 陶山利幸																																																														



1階天井伏図 1:100

凡 例	
Ⓐ	ビニルクロス張り 石膏ボード厚12.5 1重張り
Ⓑ	ビニルクロス張り 強化石膏ボード厚15+15 2重張り
Ⓒ	押入ボード厚9.5張り
Ⓓ	ビニルクロス張り 防水石膏ボード厚12.5 1重張り
Ⓔ	防水石膏ボード厚12.5 1重張り
Ⓕ	防火軒天 t 12 (塗装品)
Ⓖ	階段表現し
Ⓗ	アルミオーバースタング水切
Ⓘ	防火通気見切縁 (有効換気面積 100cm <sup>2</sup> /m)
⊠	天井点検口 450×450 枠アルミ製
┃	物干し金物 アルミ製自在物干し金物



2階天井伏図 1:100

Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事 (建築主体)

NO (21)30 A-21 Nam 天井伏図 Scale 1:100



ツカサ設計事務所

Des 一級建築士登録 (大匠) No. 151920  
事務所 (知事) No. 1655 陶山利幸





ボーリング柱状図

調査名 公営住宅建設事業 基町団地地質調査業務

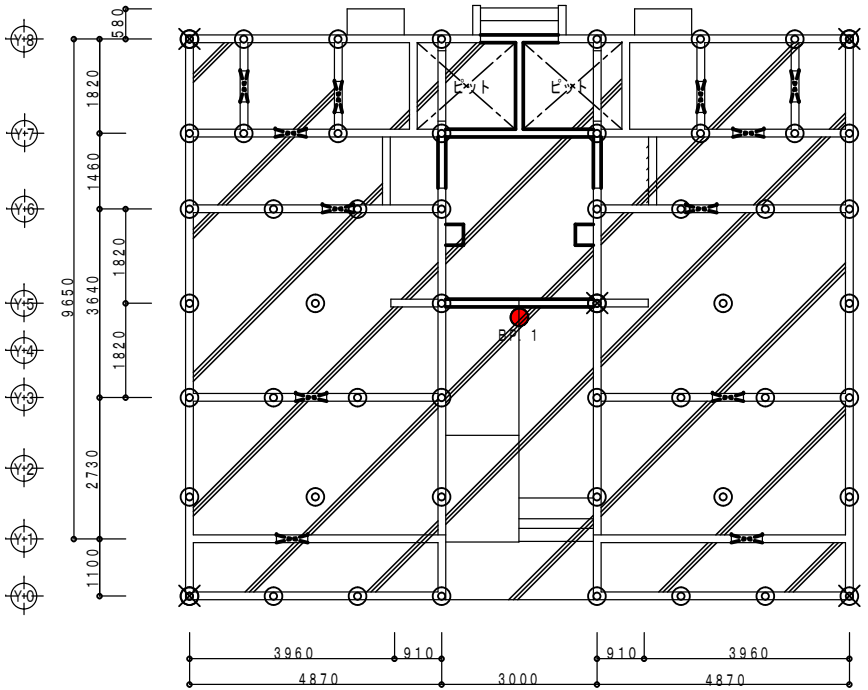
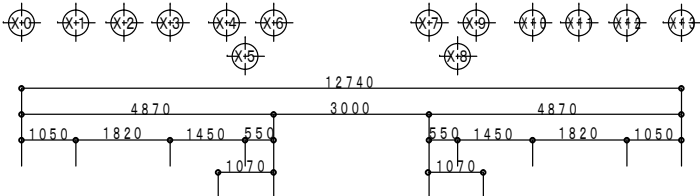
ボーリング No

事業・工事名

シート No

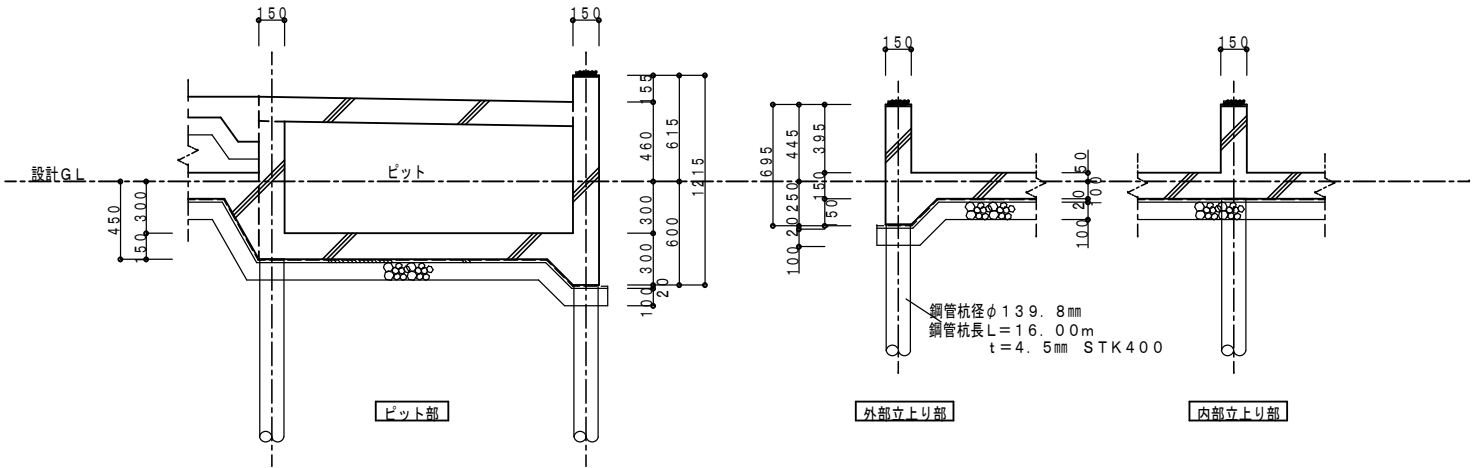
ボーリング名	B.P.1		調査位置	島根県雲南市三刀屋町三刀屋地内					北緯	35°17'33.5"				
発注機関	雲南市役所					調査期間	平成30年7月12日～30年7月20日			東経	132°52'48.7"			
調査業者名	伴星技術株式会社 電話 (0934-42-1245)		主任技師	星野 公甘		現代理人	コ定者 ア鑑定者 大国 周治		ボーリング責任者	神田 智幸				
孔口標高	39.10m	角			方			地盤勾配			使用試験機	鉦研OP-1型	ハンマー落下用具	半自動モンケン
総掘進長	23.00m	度			向			エンジン	ヤンマーNFD9		ポンプ	東邦BG-3型		

標尺	層高	深度	柱状	土質	色	相対	相対	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験	試験採取	室内試験	進捗			
										深	10mごとの 打撃回数 / 貫入量			深					試験名 および結果	深	採取
											0	10	20								
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	事	(m)	10	20	30	(cm)	(m)	号	法	( )				
1				粘土(シルト質砂)	灰褐色	硬い		主にマサ土による造成地。層圧で増える軟化層下層。高圧に木片混入する。GL-1.70m以下、細粒分少ないきれいな細砂で田舎土と思われる。	2/29	3.15	3	3	3	3	1.15						
2		32.80	2.80	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトの層をシーム状に挟む細砂。下部に硬い砂層が現れる。GL-3.40mの層に砂質シルトが混入する。	2/29	4.45	3	3	4	3	1.45						
3		36.25	0.45	シルト	灰褐色	硬い		含水量多く軟弱な粘質土。有機物を伴う。厚さ約5mm以下の細砂層に砂質シルト状を呈す。	2/29	3.15	3	3	3	3	1.15						
4		38.10	1.35	シルト	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-5.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	3.55	3	3	2	3	1.55						
5				シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-6.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	4.45	3	3	1	3	1.45						
6				シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-7.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	4.45	3	3	1	3	1.45						
7		39.90	3.90	砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	7.45	3	3	3	3	2.45						
8				砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	8.15	3	3	3	3	3.15						
9				砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	8.45	3	3	3	3	3.45						
10		39.95	2.95	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-11.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	10.15	3	3	2	3	3.15						
11		42.25	2.25	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-13.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	11.15	3	3	2	3	4.15						
12		44.50	2.25	砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	12.15	3	3	3	3	5.15						
13		46.75	2.25	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-18.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	13.15	3	3	3	3	6.15						
14		49.00	2.25	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-20.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	14.15	3	3	3	3	7.15						
15		51.25	2.25	砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	15.15	3	3	3	3	8.15						
16		53.50	2.25	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-25.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	16.15	3	3	3	3	9.15						
17		55.75	2.25	砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	17.15	3	3	3	3	10.15						
18		58.00	2.25	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-30.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	18.15	3	3	3	3	11.15						
19		60.25	2.25	砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	19.15	3	3	3	3	12.15						
20		62.50	2.25	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-35.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	20.15	3	3	3	3	13.15						
21		64.75	2.25	砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	21.15	3	3	3	3	14.15						
22		67.00	2.25	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-40.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	22.15	3	3	3	3	15.15						
23		69.25	2.25	砂質シルト	灰褐色	硬い		砂質シルトとシルトが交互する軟弱粘質土。細砂を不均質に混入する。中～粗砂のレンズを挟む。	2/29	23.15	3	3	3	3	16.15						
24		71.50	2.25	シルト質砂	灰褐色	硬い		シルトと互層を成すルーズな粘砂質土であり、砂は細砂を主体とする。有機物を含む厚さ約2cmの中砂のレンズを挟み、GL-45.60mの層に砂質シルトを呈す。底部は細粒分少ない中～粗砂。	2/29	24.15	3	3	3	3	17.15						



D棟杭伏図 1:100

凡例・特記事項	
	小口径鋼管杭地盤改良工法 鋼管杭径φ139.8mm 鋼管杭長L=16.00m×52本 t=4.5mm STK400 先端拡径径φ350
	同 上 試験杭位置 5ヶ所
	ボーリング調査位置

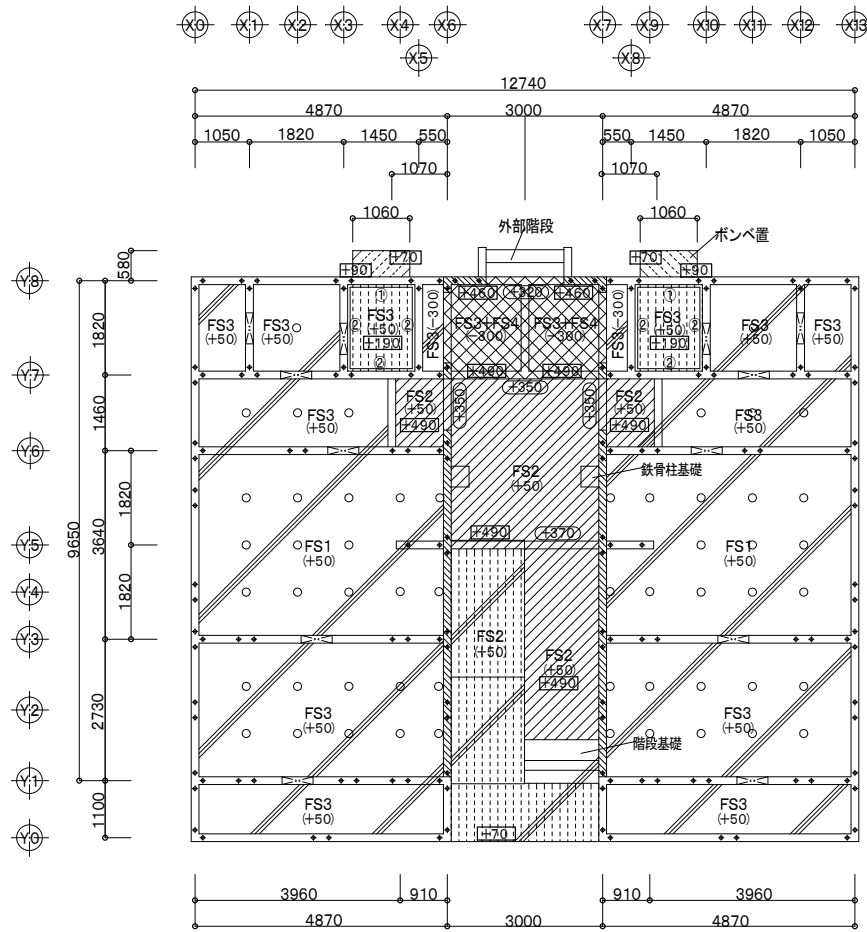


杭詳細図 1:30

Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事(建築主体)

NO (22 30 A-22 Nam D棟杭伏図 杭詳細図 Scale 1:100 1:30

ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録 (大臣) No. 151920 陶山利幸  
事務所 (知事) No. 1655

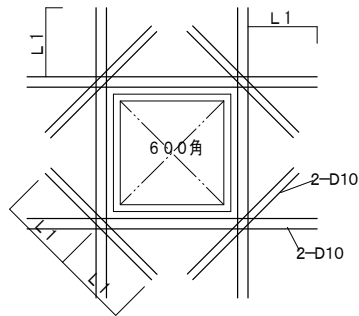


基礎伏図 1:100

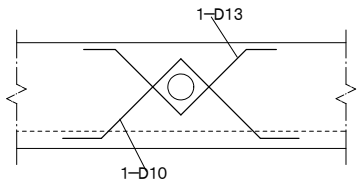
凡 例 ・ 特 記 事 項					
部位	記号	基礎	鉄筋	短辺方向 スラブスパン	備考
	FS1	べた基礎 t=150	D13@150シングルクロス	3.64以下	防湿シート敷込 t=0.15 クッション砂 t=20 土間碎石 t=100
	FS2	べた基礎 t=150	D13@150シングルクロス	3.00以下	防湿シート敷込 t=0.15 クッション砂 t=20 土間碎石 t=100
	FS3	べた基礎 t=150	D13@150シングルクロス	2.73以下	防湿シート敷込 t=0.15 クッション砂 t=20 土間碎石 t=100
	FS3	べた基礎 t=150	D13@150シングルクロス	2.73以下	防湿シート敷込 t=0.15 クッション砂 t=20 土間碎石 t=100
	FS4	スラブ t=140	上端 D13@200クロス 下端 D10@200クロス	2.73以下	スラブ、外廻り部：ポリスチレンフォーム t=20 打込み
	FS2	べた基礎 t=150	D13@150シングルクロス	3.00以下	防湿シート敷込 t=0.15 クッション砂 t=20 土間碎石 t=100
		土間上コン t=120	ワイヤメッシュ 6φ150□		盛土（残土利用） t=220 土間碎石 t=100
	FS2	べた基礎 t=150	D13@150シングルクロス	3.00以下	防湿シート敷込 t=0.15 クッション砂 t=20 土間碎石 t=100
	スロープ	嵩上コン t=20~220 土間上コン t=120	ワイヤメッシュ 6φ150□		
	FS3	べた基礎 t=150	D13@150シングルクロス	2.73以下	防湿シート敷込 t=0.15 クッション砂 t=20 土間碎石 t=100
		嵩上コン t=140	ワイヤメッシュ 6φ150□		
	ポンベ置	土間コン t=120	ワイヤメッシュ 6φ150□		防湿シート敷込 t=0.15 クッション砂 t=20 土間碎石 t=100
	立上り部	W=150 H=GL+445		⊕	AB-M12 L=400 (埋め込み 250) 柱芯より 150 の位置
	立上り部	W=150 H=GL+615		○	床束 (鋼製束 受座タイプ) 亜鉛メッキ品 L型 (クッション付き)
(+000)	内寸法は設計GL (±0) からのコンクリート天端高を示す。				立上り部人通口 490×395
	内寸法は設計GL (±0) からの嵩上コン、土間コンのコンクリート天端高を示す。		基礎天端		セルフレベリング t=10 基礎パッキン敷詰 t=20 W=120
(+000)	内寸法は設計GL (±0) からの土間下、スラブ下の立上り部のコンクリート天端高を示す。				
外部階段 階段基礎 鉄骨柱基礎	各詳細図による。		使用材料	コンクリート 4FC21 鉄筋 SD295A	

浴室部分の断熱措置

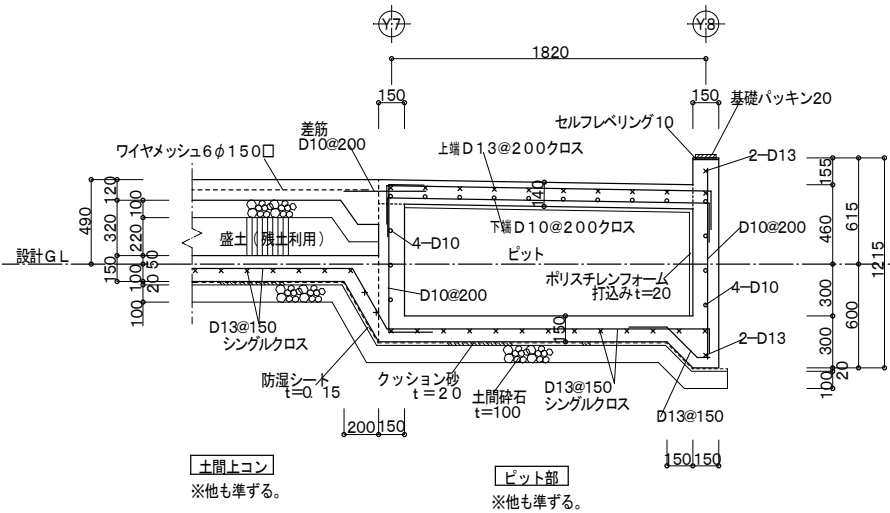
記号	部位	基礎立上り断熱材の種類	厚さ	基礎パッキン周囲隙間措置
①	外気に接する部分	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板 3種	50	現場吹付ウレタン措置
②	その他の部分	A種押出法ポリスチレンフォーム保温板 3種	25	現場吹付ウレタン措置



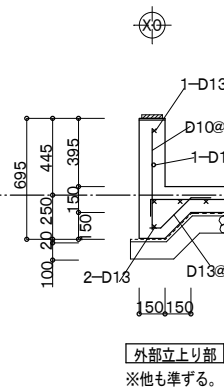
スラブ開口部補強筋 1:30



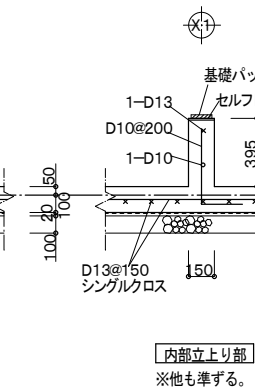
基礎立上り部開口部補強筋 1:30



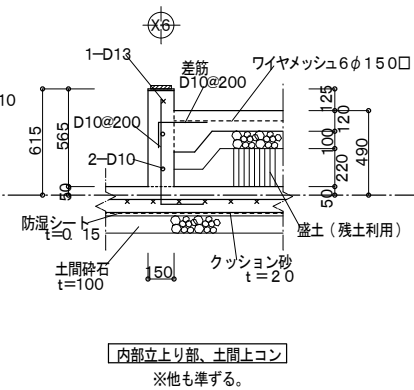
基礎詳細図 1:30



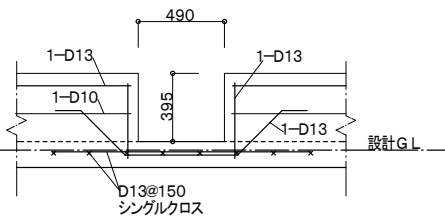
外部立上り部  
※他も準ずる。



内部立上り部  
※他も準ずる。



内部立上り部、土間上コン  
※他も準ずる。



人通口開口部補強筋 1:30

Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事 (建築主体)

NO (23) 30 A-23 Nam 基礎伏図 基礎詳細図 Scale 1:100 1:30

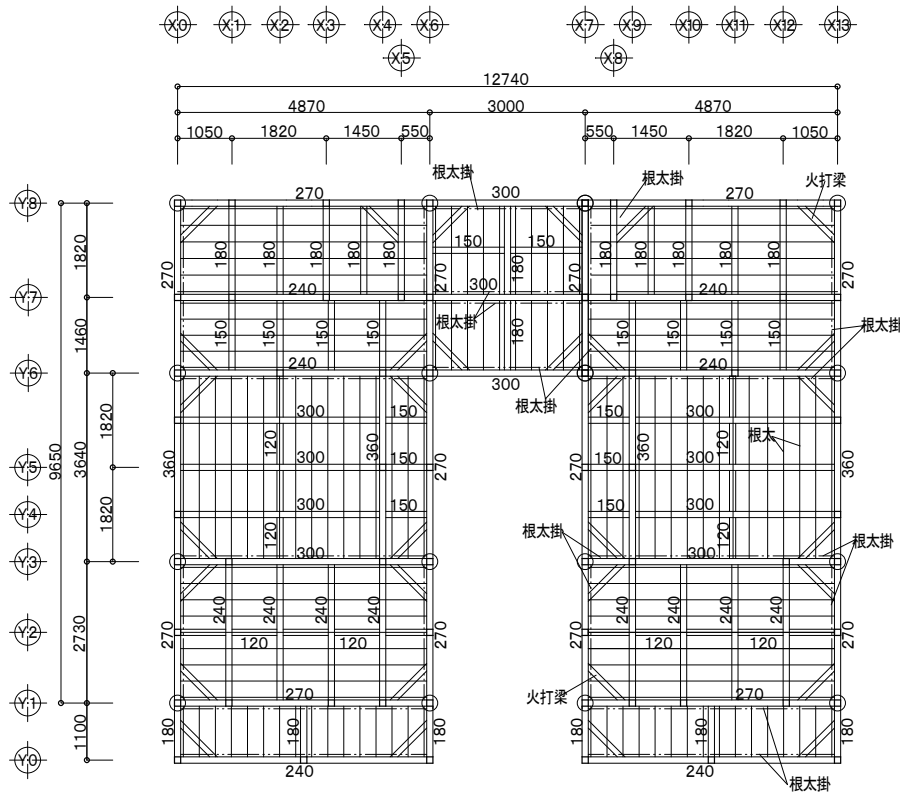


ツカサ設計事務所

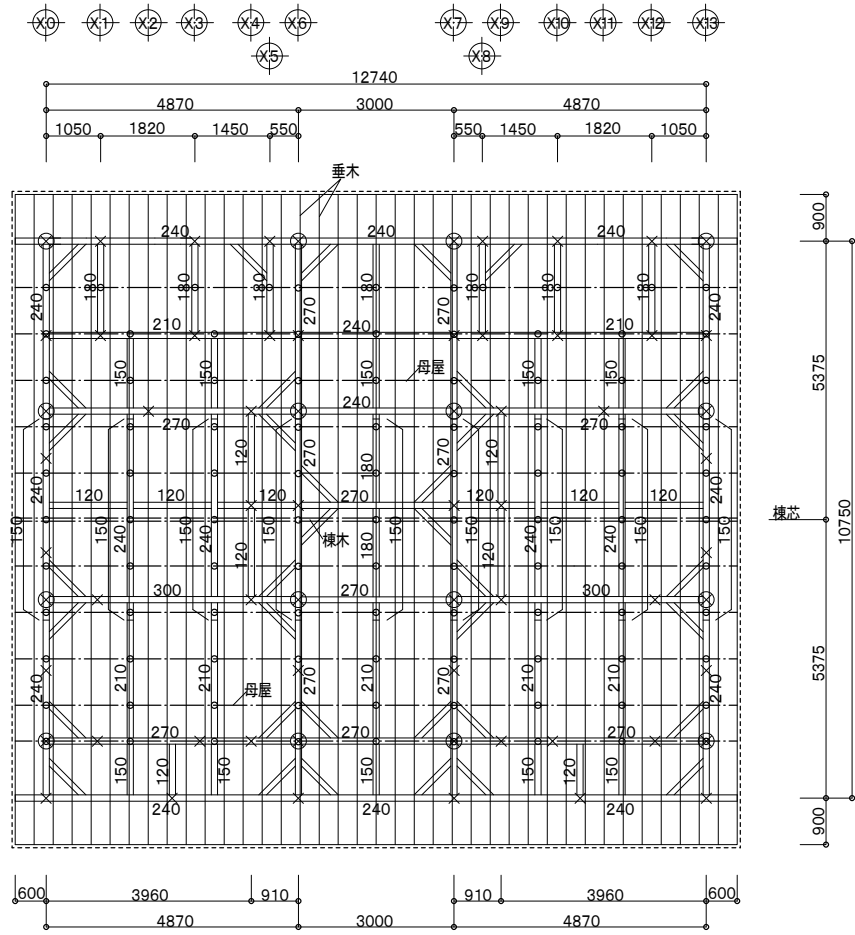
Des 一級建築士登録 (大匠) No. 151920  
事務所 (知事) No. 1655

陶山利幸

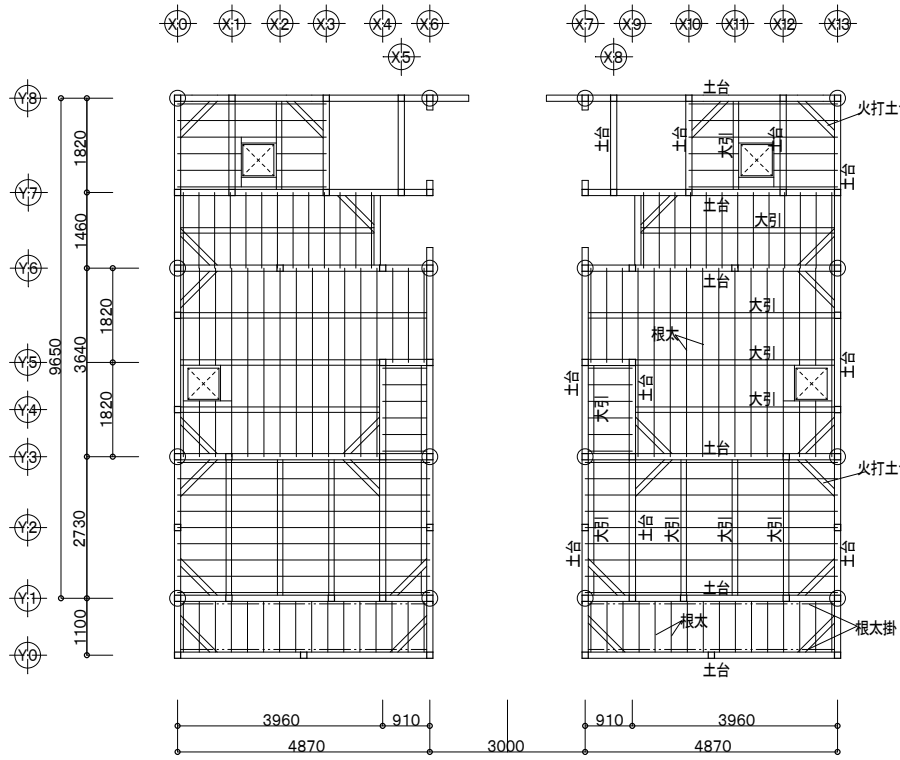




2階床伏図 1:100



2階小屋伏図 1:100



1階床伏図 1:100

1階床組 部材リスト				
	部 位	特 記	部 材 寸 法	備 考
1階床組み・軸組	土台	桧 防腐注入材	120×120	
	火 打 土 台	桧 特一等	45× 90	
	⊕ 柱 (通柱)	杉 特一等	120×120	
	□ 柱 (管 柱)	杉 特一等	120×120	
	大引	杉 特一等	105×105	
	根太	桧 芯持ち間伐材	60× 60	@303以下
	根太掛	杉 特一等	45×105	
	間柱 (外部)	杉 特一等	45×120	@455
	間柱 (内部)	杉 特一等	30×120	@455
	筋かい	米松 特一等	90×45	
特記事項 (1)	床下点検口	600×600	受材 4 5 × 1 5 0	断熱外枠受 3 0 × 3 0
	特記事項 (2)			
特記事項 (2)	※アンカーボルトは次の位置に設ける。			
	1. 耐力壁の両端の柱に近接して (柱芯より 1 5 0)			
	2. 土台の継手及び仕口箇所の上木端部			
	3. 間隔 1. 8 2 m以内			
	4. 埋込み長さ L= 2 5 0			
	※使用金物は日本住宅・木材技術センターのZ金物相当とすること			
	※配管により土台を欠く場合は、両側にアンカーボルトを設け			
	土台と基礎を緊結する			
	※コンクリート土間は、配管維持管理時に除去しても基礎コンクリートに			
	影響のない構造とする			

2階小屋組 部材リスト				
	部 位	特 記	部 材 寸 法	備 考
2階小屋組み・軸組	小屋梁	米松 特一等	図示による。	
	火打梁	杉 特一等	105×105	
	2階柱位置	杉 特一等	120×120	
	小屋束	杉 特一等	120×120	
	棟木 母屋	杉 特一等	120×120	
	垂木	桧 芯持材	60× 60	@ 3 6 4 転ばしあおり止め金物止め同等品
	間柱 (外部)	杉 特一等	45×120	@455
	間柱 (内部)	杉 特一等	30×120	@455
	筋かい	米松 特一等	90×45	

2階床組 部材リスト				
	部 位	特 記	部 材 寸 法	備 考
2階床組み・軸組	床大梁	米松 特一等	図示による。	
	床小梁	米松 特一等	図示による。	
	胴差し	米松 特一等	図示による。	
	火打梁	杉 特一等	105×105	
	⊕ 柱 (通柱)	杉 特一等	120×120	
	□ 柱 (管 柱)	杉 特一等	120×120	
	間柱 (外部)	杉 特一等	45×120	@455
	間柱 (内部)	杉 特一等	30×120	@455
	根太	杉 特一等	105× 45	@303以下
特記事項 (2)	根太掛	杉 特一等	105× 45	
	吊木受け	杉 特一等	60× 60	
	防振吊木	J O T O	T H - 1 0 同等品	@900以下

T i t 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事 (建築主体)

N O (24) 30 A-24 N a m 床伏図 小屋伏図 S c a l e 1:100

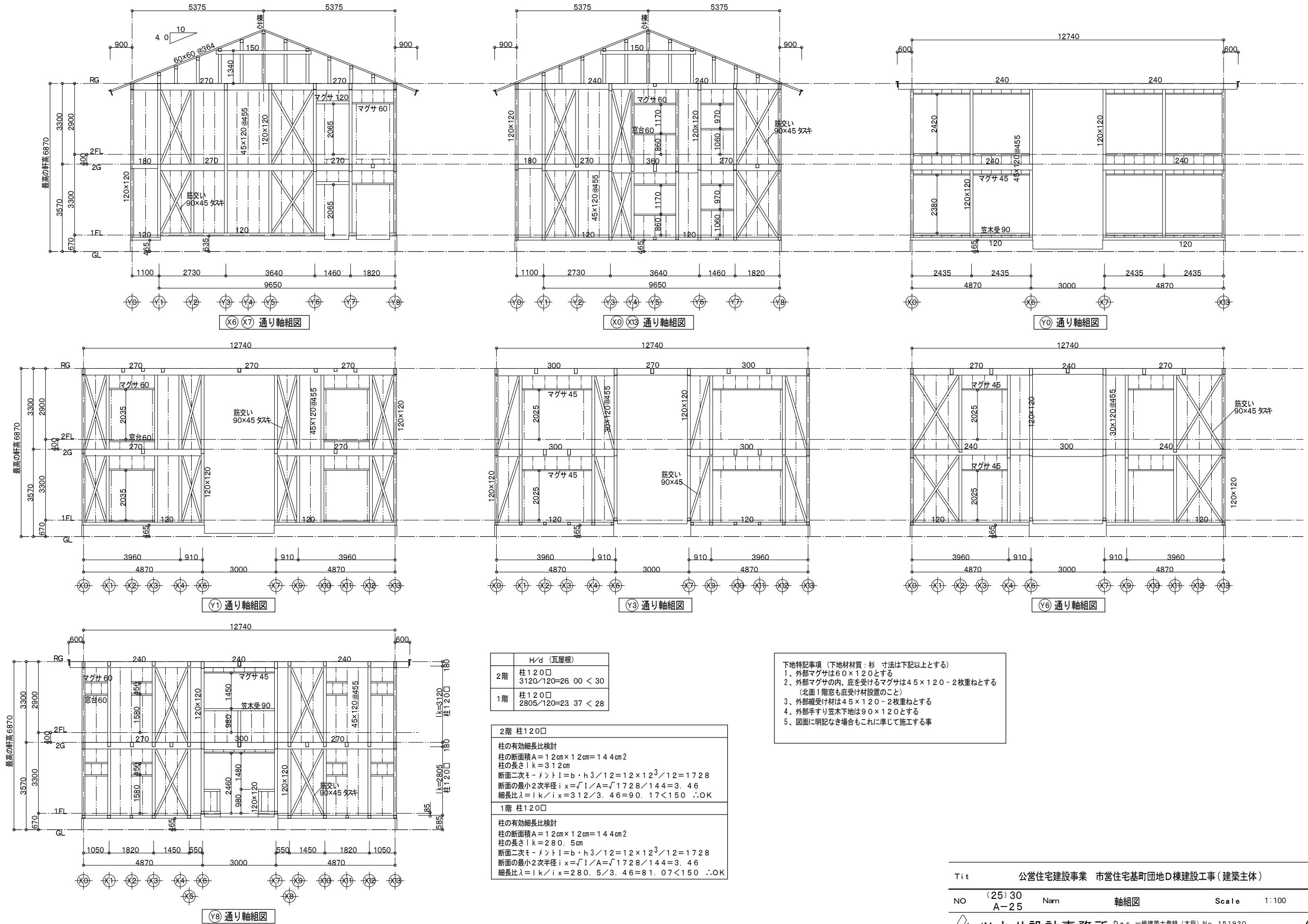


ツカサ設計事務所

D e s 一級建築士登録 (大臣) N o. 151920 事務所 (知事) N o. 1655

陶 山 利 幸

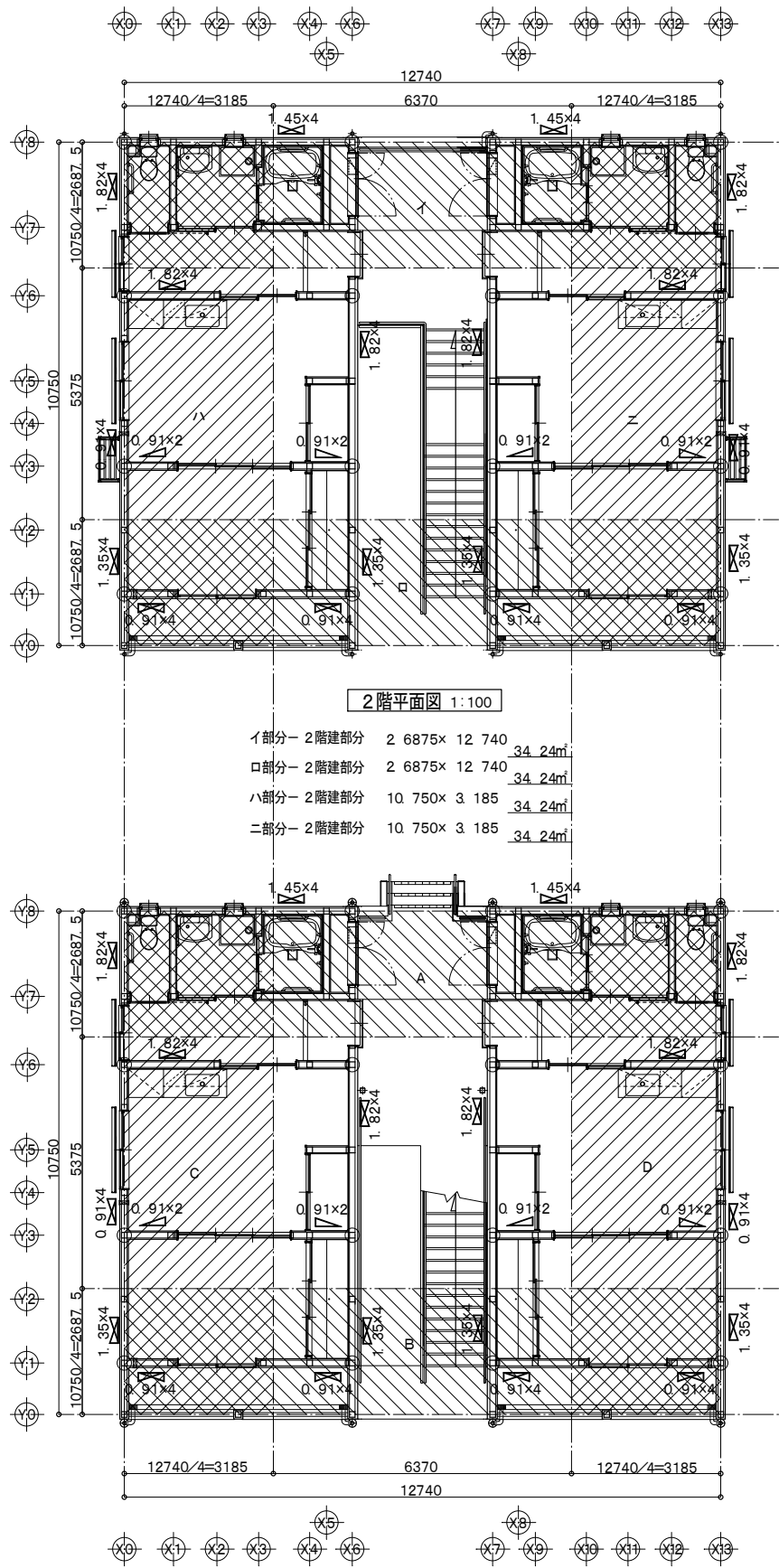




	H/d (瓦屋根)
2階	柱 120□ 3120/120=26.00 < 30
1階	柱 120□ 2805/120=23.37 < 28

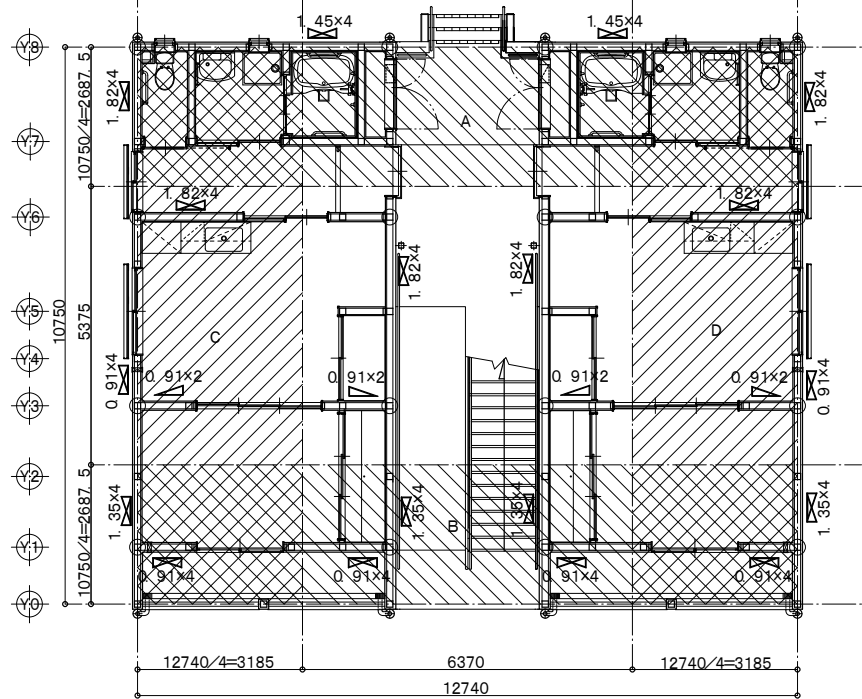
2階 柱 120□
柱の有効細長比検討
柱の断面積 $A = 12\text{cm} \times 12\text{cm} = 144\text{cm}^2$
柱の長さ $l = 312\text{cm}$
断面二次モーメント $I = b \cdot h^3 / 12 = 12 \times 12^3 / 12 = 1728$
断面の最小2次半径 $i_x = \sqrt{I/A} = \sqrt{1728/144} = 3.46$
細長比 $\lambda = l/i_x = 312/3.46 = 90.17 < 150 \therefore \text{OK}$
1階 柱 120□
柱の有効細長比検討
柱の断面積 $A = 12\text{cm} \times 12\text{cm} = 144\text{cm}^2$
柱の長さ $l = 280.5\text{cm}$
断面二次モーメント $I = b \cdot h^3 / 12 = 12 \times 12^3 / 12 = 1728$
断面の最小2次半径 $i_x = \sqrt{I/A} = \sqrt{1728/144} = 3.46$
細長比 $\lambda = l/i_x = 280.5/3.46 = 81.07 < 150 \therefore \text{OK}$

- 下地特記事項 (下地材質: 杉 寸法は下記以上とする)
- 1、外部マグサは60×120とする
  - 2、外部マグサの内、底を受けるマグサは45×120-2枚重ねとする  
(北面1階窓も底受け材設置のこと)
  - 3、外部縦受け材は45×120-2枚重ねとする
  - 4、外部手すり笠木下地は90×120とする
  - 5、図面に明記なき場合もこれに準じて施工する事



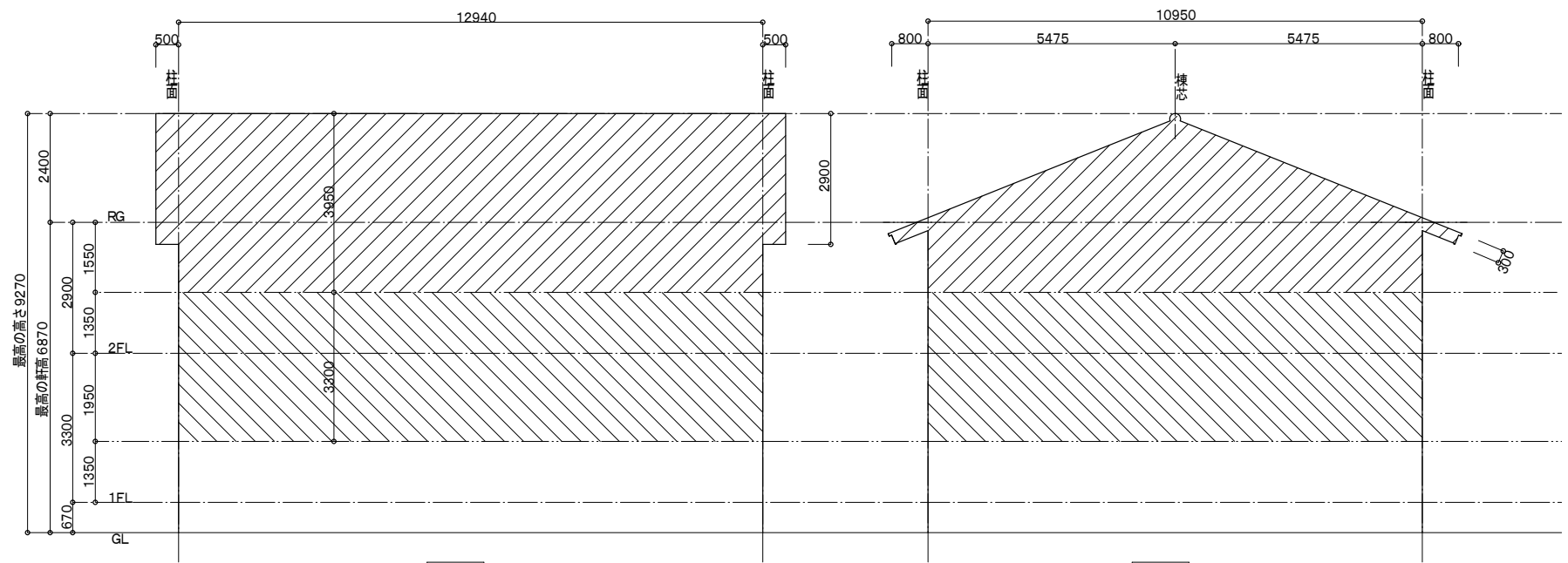
2階平面図 1:100

イ部分-2階建部分 2 6875× 12 740 34.24㎡  
ロ部分-2階建部分 2 6875× 12 740 34.24㎡  
ハ部分-2階建部分 10 750× 3 185 34.24㎡  
ニ部分-2階建部分 10 750× 3 185 34.24㎡



1階平面図 1:100

A部分-2階建1階部分 2 6875× 12 740 34.24㎡  
B部分-2階建1階部分 2 6875× 12 740 34.24㎡  
C部分-2階建1階部分 10 750× 3 185 34.24㎡  
D部分-2階建1階部分 10 750× 3 185 34.24㎡



X面

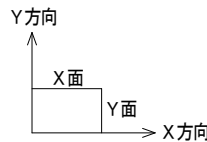
Y面

X面見付面積

2階見付面積	1階見付面積
$3.950 \times 12.940 = 51.11$	$2.900 \times 12.940 = 37.53$
$2.900 \times 0.50 \times 2 = 2.90$	$3.300 \times 12.940 = 42.70$
2階見付面積 54.01㎡	1階見付面積 96.71㎡

Y面見付面積

2階見付面積	1階見付面積
$2.400 \times 10.950 \times 1/2 = 13.14$	$2.900 \times 10.950 = 31.76$
$1.550 \times 10.950 = 16.97$	$3.300 \times 10.950 = 36.14$
$0.30 \times 0.80 \times 2 = 0.48$	1階見付面積 66.53㎡
2階見付面積 30.59㎡	



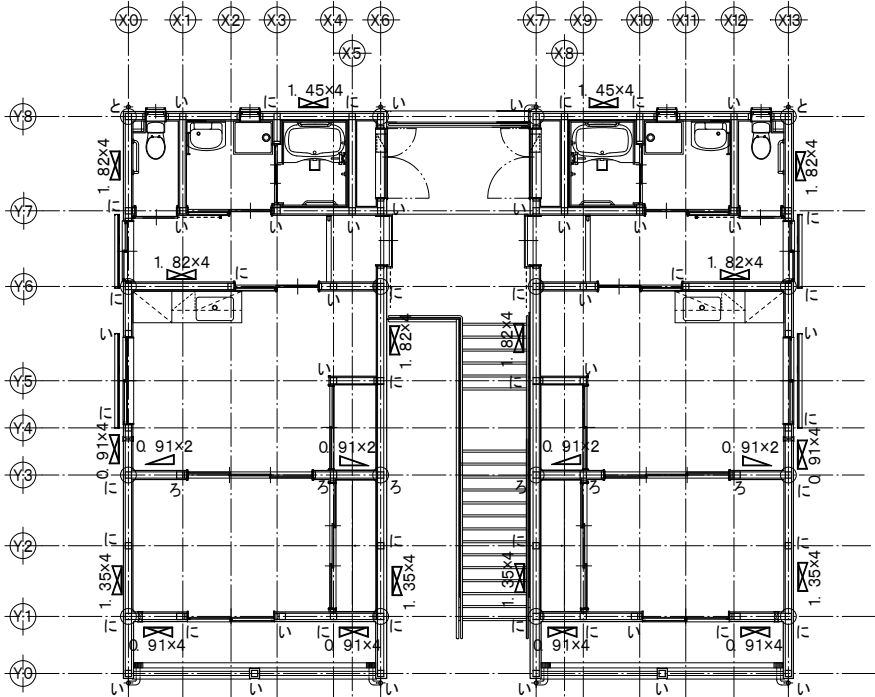
凡例

○ 通し柱 120×120  
□ 管柱 120×120  
▨ 筋交い 90×45 (タスキ)  
柱頭 ▽ 柱脚 筋交い 90×45

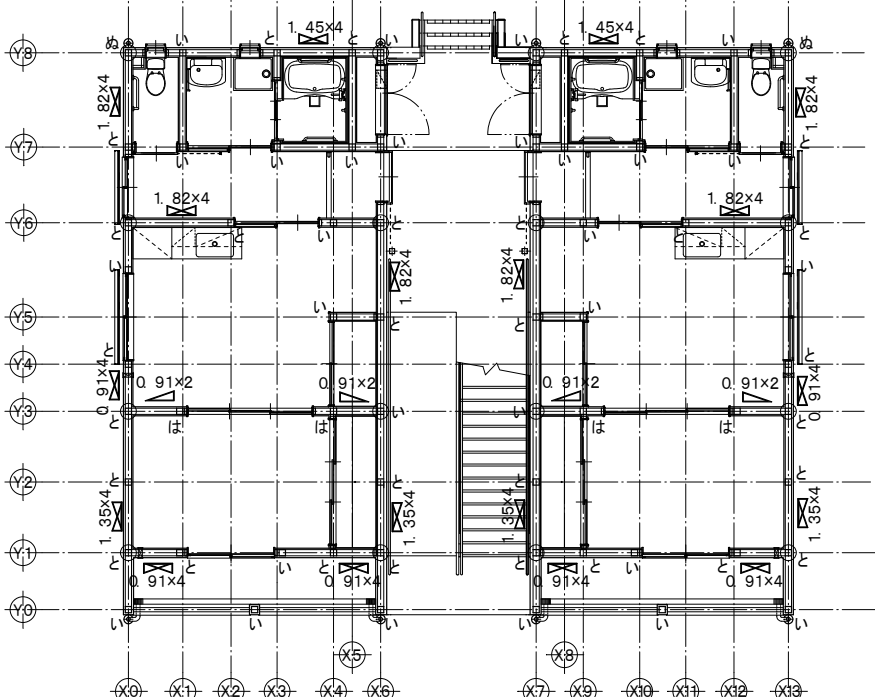
Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事 (建築主体)

NO (26) 30 A-26 Nam 筋交い図 Scale 1:100

ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録 (大匠) No. 151920 事務所 (知事) No. 1655 陶山利幸



2階柱伏図 1:100

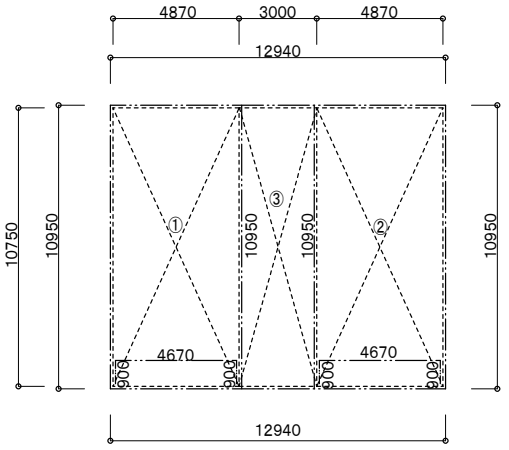


1階柱伏図 1:100

凡例				
㊦	通し柱 120×120			
□	管柱 120×120			
耐力壁	柱頭	柱脚	筋かい 45×90+筋かいPL	壁倍率 2.0
			筋かい 45×90たすき掛け+筋かいPL	4.0

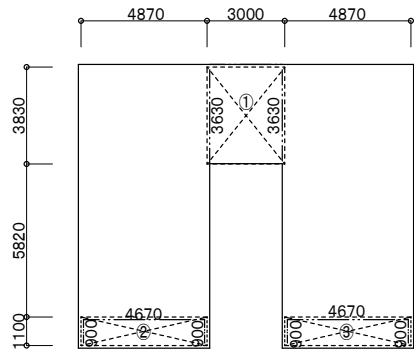
確認項目	柱の接合、筋交いの接合は国土交通省告示1460号による接合方法とする。		
	項 目	設計内容	
接合部	金物の品質	品質	( Zマーク表示金物 )
	筋かい端部の接合部	金物	( 筋交いプレート )
	柱脚・柱頭の材接合部	金物	( 短ほぞ差し )
		仕口等	( かど金物 )
			( 山形プレート )
			( 短冊金物 )
			( 引寄せ金物 HD-B 10、15 )
			( )
	下屋等の横架材接合部	金物	( 腰掛け蟻+羽子板ボルト )
	胴差しと通し柱の接合部	仕口等	( )
	胴差しと通し柱の接合部	金物	( かたぎ大入れ短ほぞ差し+羽子板ボルト )
		仕口等	( )

接合方法凡例	
㊦	短ホゾ差し、かすがい打ち
㊧	長ホゾ差し、L字金物
㊨	T字金物、V字金物
㊩	羽子板ボルト、短冊金物（スクリュー釘なし）
㊪	羽子板ボルト、短冊金物
㊫	10KNホールダウン金物
㊬	15KNホールダウン金物
㊭	20KNホールダウン金物
㊮	25KNホールダウン金物
㊯	30KN = 15KNホールダウン金物 × 2枚



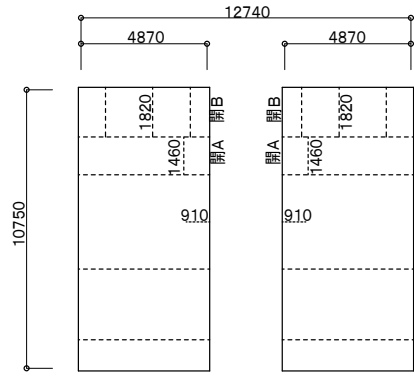
換気見切り長さ 82.62m

2階小屋裏計算図 1:200



換気見切り長さ 20.20m

1階小屋裏計算図 1:200



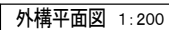
1階床下計算図 1:200

2階 小屋裏換気計算表（軒裏吸気見切）（小屋裏排気ガラリ）			
判定基準	小屋裏面積・1／250以上の換気口を設ける		
	小屋裏面積	換気見切り長さ	
① 小屋裏面積	4.870×10.750= 52.352		
② 小屋裏面積	4.870×10.750= 52.352		
③ 小屋裏面積	3.000×10.750= 32.250		
	136.95㎡	82.62m	
軒裏換気	有効換気面積計算式	82.62 × 0.010 ㎡/M = 0.826 ㎡	
	有効換気面積判定	136.95/250=0.548 < 0.826 ㎡ OK	

----- 防火通気見切り線を示す



1階 小屋裏換気計算表（軒裏吸気見切）			
判定基準	小屋裏面積・1／250以上の換気口を設ける		
	小屋裏面積	換気見切り長さ	
① 小屋裏面積	3.000× 3.830= 11.490		
② 小屋裏面積	4.870× 1.100= 5.357		
③ 小屋裏面積	4.870× 1.100= 5.357		
	22.20㎡	20.20m	
軒裏換気	有効換気面積計算式	20.20 × 0.010 ㎡/M = 0.202 ㎡	
	有効換気面積判定	22.20/250=0.089 < 0.202 ㎡ OK	

※基礎パッキンは全てロングを使用する）				
床下換気計算表（基礎パッキン）				
基礎外周総長 L	開口長	基礎長 L-K	換気有効開口面積算出基準	
10.750×4=43.00	開A 1.000	K	4m以内に有効面積300cm <sup>2</sup> 以内（1m以内は有効面積75cm <sup>2</sup> ）	
4.870×4=19.48	開A 1.000		必要換気面積（建物に対し）	
4.870×8=38.96	開B 1.360		112.38×75cm <sup>2</sup> = 8.429cm <sup>2</sup>	
1.820×6=10.92	開B 1.360		必要換気面積（基礎パッキン）	
1.460×2= 2.92			112.38×101.76cm <sup>2</sup> = 11.436cm <sup>2</sup>	
0.910×2= 1.82			判定	
			8.429 < 11.436 OK	
			300cm <sup>2</sup> /4m < 407cm <sup>2</sup> /4m OK	
			根拠資料	
			JOTOコンパッキンロング	
			101.76cm <sup>2</sup> /m 407cm <sup>2</sup> /4m	
			メーカー資料	
117.10	4.72	112.38		

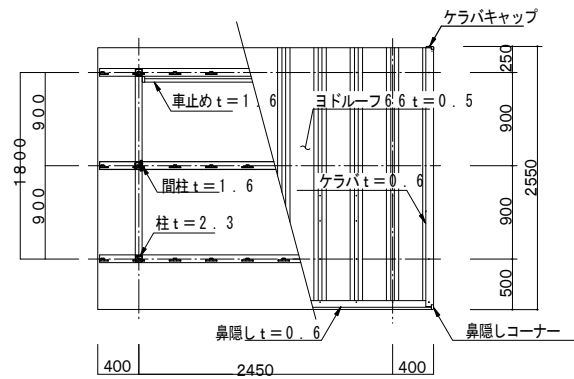


Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事（建築主体）

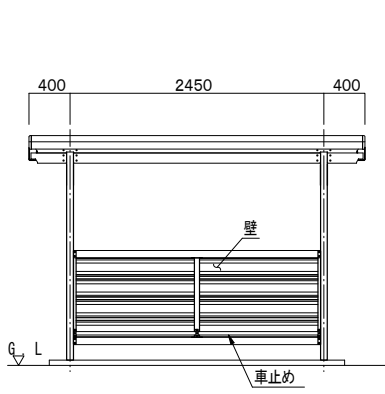
NO	(28) 30 A-28	Nam	外構平面図	詳細図	Scale	1:200	1:20
----	-----------------	-----	-------	-----	-------	-------	------


**ツカサ設計事務所**
 Des 一級建築士登録（大臣）No. 151920  
 事務所（知事）No. 1655
 陶山利幸
 

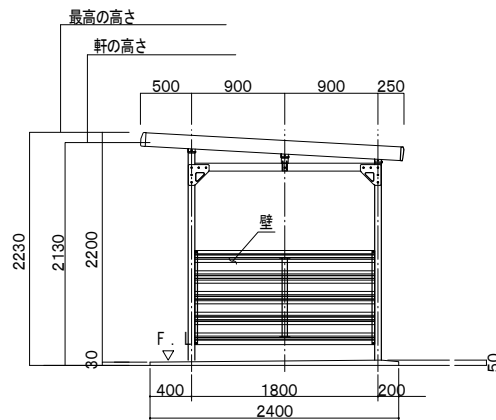




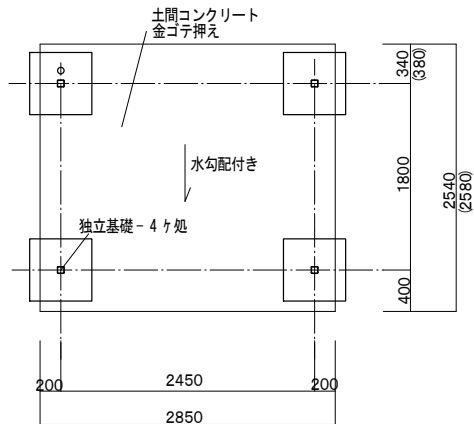
小屋伏図 1:50



正面立面図 1:50  
1スパン



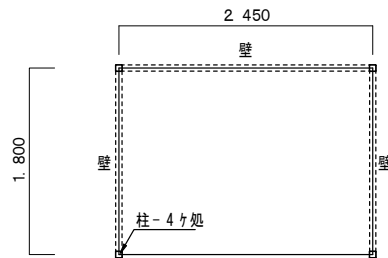
両側面立面図 1:50



基礎伏図 1:50

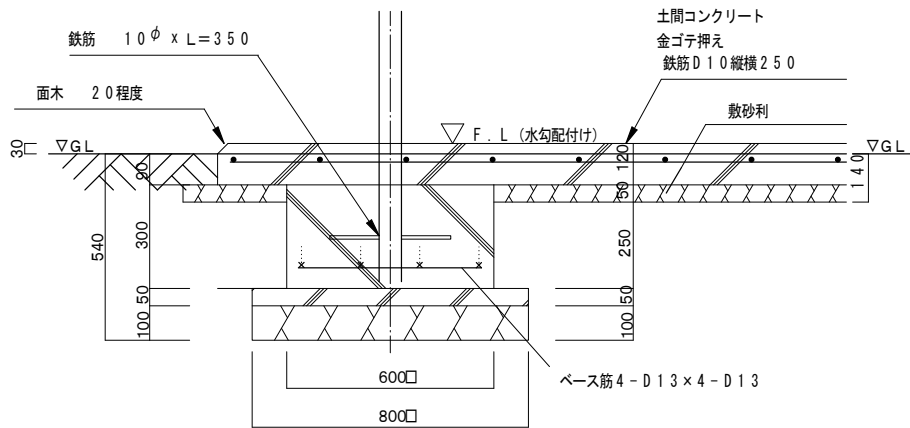
※ ( ) 内寸法はD様を示す。

主 仕 様		単位 mm
部 材 名	形 状	材 質・仕 上 げ
柱	□-65×65-t=2.3	塗装亜鉛溶融亜鉛メッキ鋼板
梁	□-75×65-t=2.3	塗装亜鉛溶融亜鉛メッキ鋼板
桁	C-100×75×20-t=	塗装亜鉛溶融亜鉛メッキ鋼板
壁	ヨド角波サイディング t=0.4 800N型	塗装溶融55%アルミニウム 亜鉛合金メッキ鋼板
間 柱	□-50×20-t=1.6	塗装亜鉛溶融亜鉛メッキ鋼板
胴 縁	□-70×48-t=1.6	塗装亜鉛溶融亜鉛メッキ鋼板
車止め	□-32×32-t=1.6	塗装亜鉛溶融亜鉛メッキ鋼板
屋 根	ヨドルーフ 66 t=0.5	塗装溶融55%アルミニウム 亜鉛合金メッキ鋼板
鼻隠し	t=0.6	塗装溶融55%アルミニウム 亜鉛合金メッキ鋼板
樋	軒樋 縦樋	樹脂製 メーカー仕様



面積図 1:50

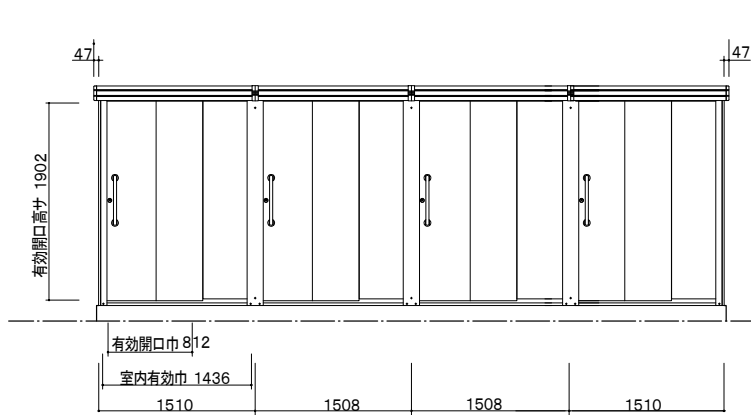
申請建物面積計算表		スパン数-1	m2	
長辺方向	短辺方向	小計	延床面積	建築面積
2 450	1 800	4 410	4 410	4 410
計			4 41	4 41



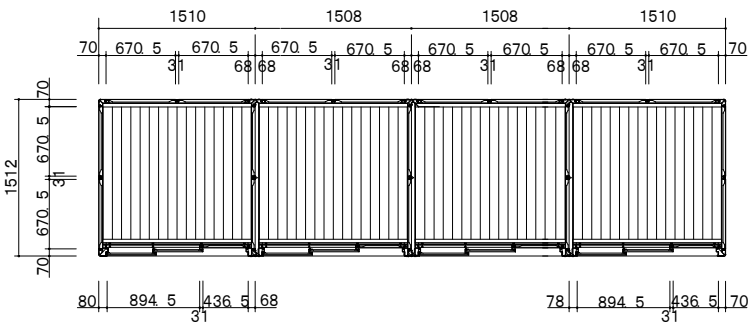
基礎詳細図 1:15

自転車置場仕様
参考品番 株式会社淀川製鋼所 YOKCS-245
仕様 積雪地用(3000KN)

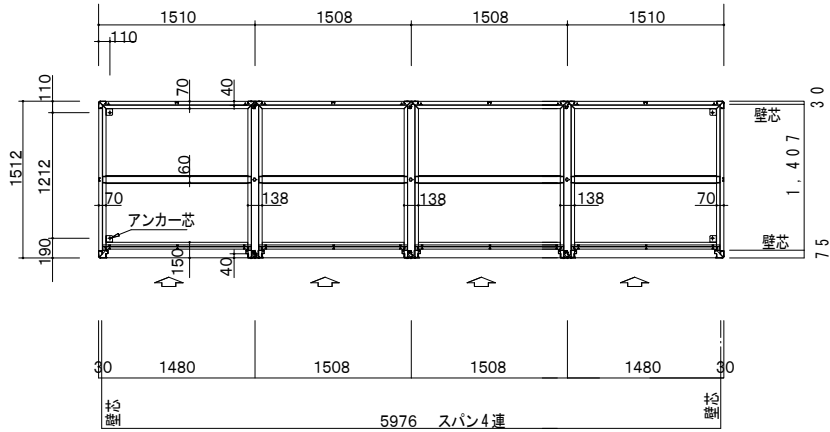
基礎特記事項	
番 号	記 述
1	埋め戻し土は場内発生土の良質土とする
2	残土は場外処分とする
3	基礎コンクリート強度はF0=21N
4	鉄筋はSD295Aとする
5	縦トイ塩ビ押出材取り付け



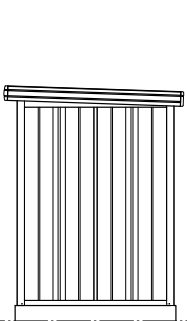
正面立面図 S=1/50



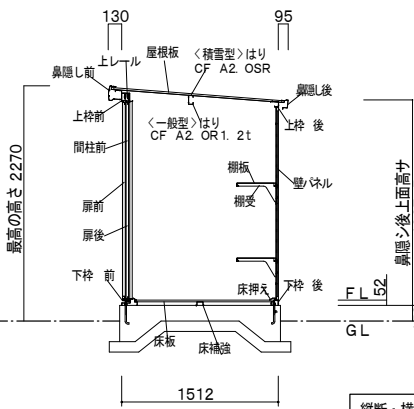
床平面図 S=1/50



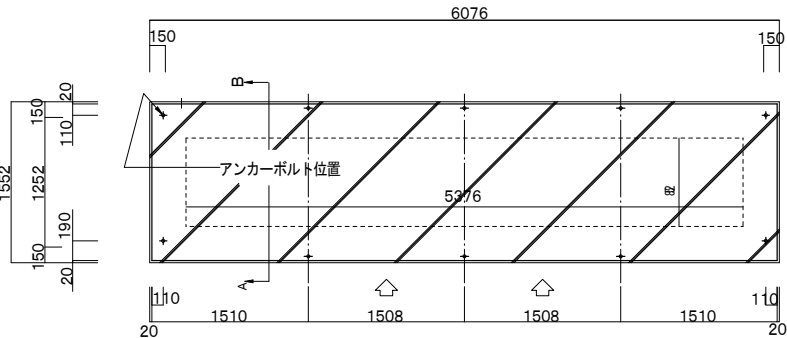
床伏図 S=1/50



側面立面図 S=1/50



縦断・横断面図 S=1/50



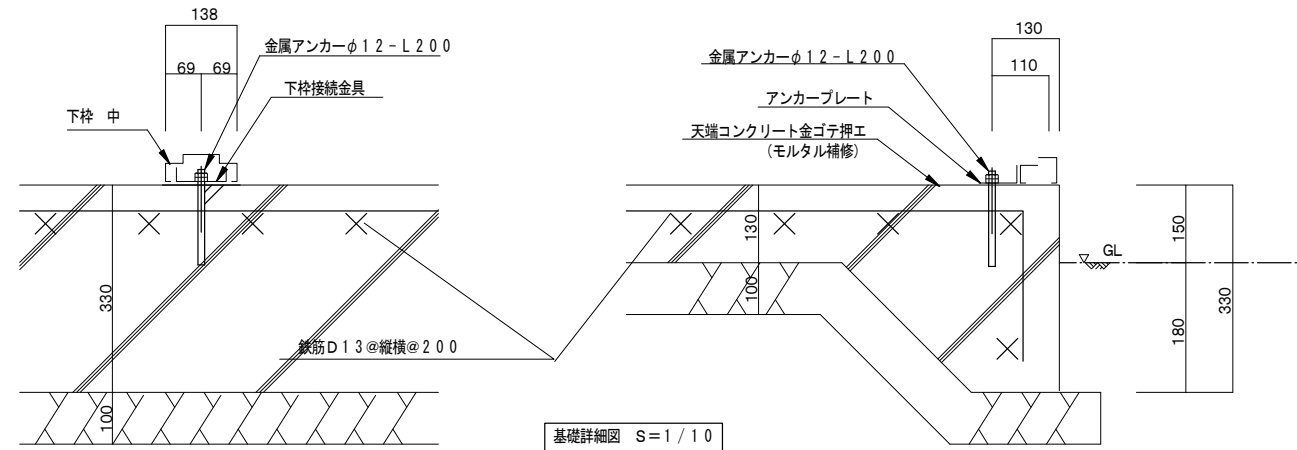
基礎伏・断面図 S=1/50



A~B断面図



面積図 1:50



基礎詳細図 S=1/10

連棟物置仕様
参考品番 株式会社淀川製鋼所 L L C S 1 5 1 5
仕様 積雪地用

番 号	記 述
1	埋め戻し土は場内発生土の良質土とする
2	残土は場外処分とする
3	基礎コンクリート強度はF0=21N
4	鉄筋はSD295Aとする
5	堅トイ塩ビ押出材取り付け

部 材 名	厚さ (mm)	材 質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<一般型> はりCF A2.0R	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<積雪型> はりCF A2.0SR	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
下 枠 前 (側・後)	1.2 (1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
下 枠 中	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前 (後)	1.0 (0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左, 右	0.6	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 (ツートンカラー)
<一般型> 上 枠 中	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型> 上 枠 中 S	1.2+1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上レール	1.2	アルミニウム合金押出形材
下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.6	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 (ツートンカラー)
鼻 隠 し 後	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<積雪型> 鼻隠し前後接続材	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱・前 (後) 左右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱・前 中	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱・後 中	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖 壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 板	0.7	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート	2.3	塗装溶融亜鉛めっき鋼板 (後塗装仕上げ)

Tit 公営住宅建設事業 市営住宅基町団地D棟建設工事 (建築主体)

NO (30)30 A-30 Nam 4連物置詳細図 Scale 1:50 1:10